

市民意識調査結果報告書

～ 五所川原市に関するアンケート ～

調査時期 平成23年 9月

報告書作成 平成23年12月



五所川原市

～ 目 次 ～

I 調査の概要

(1) 調査目的	3
(2) 調査概要	3
(3) 調査票の配布・回収結果	3
(4) 回答者の属性	6
(5) 表記上の留意点	8

II 調査結果の分析

(1) 現在の五所川原市について(施策ごとの満足度)	11
(2) 将来の五所川原市について(施策ごとの重要度)	17
(3) 満足度・重要度散布図	23
(4) ニーズ指数	27
(5) 施策の優先順位	31
(6) ニーズ指数、優先度指数が高い施策の比較	37
(7) 行政サービスと負担のあり方について	39

III 自由意見

(1) 都市基盤(中心市街地、都市環境、道路、公共交通、エネルギー、地域情報化)	42
(2) 産業(農林水産業、商業、工業、観光、雇用)	50
(3) 保健・医療・福祉 (健康づくり、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援、社会保障)	56
(4) 居住環境(雪、ごみ、上下水道、居住環境、消防・救急・防災、交通安全、防犯、自然環境)	61
(5) 教育・文化(学校教育、スポーツ、社会教育・生涯学習、文化・芸術・伝統)	68
(6) 行政サービス(行政サービスと負担、行財政改革)	71
(7) 行政経営など (市民参画・広報広聴・情報公開、市町村合併・地域格差、まちづくり、市議会運営・市議会議員、税金・使用料・手数料、市職員、窓口対応、市庁舎・総合支所・公共施設、行政連絡バス、アンケート調査)	76
(8) その他	91

(参考資料)

(1) 五所川原市に関するアンケート調査票	94
(2) アンケート集計表(単純集計表、クロス集計表)	98

調査の概要

調査の概要

(1) 調査目的

五所川原市総合計画（基本構想・後期基本計画）に基づく各種施策に対する市民の認識（満足度や重要度）を調査することによって、当市が現在抱える課題や将来的に市が進むべき方向性などについて、住民意識の全体的な傾向を把握し、行財政改革の推進や五所川原市総合計画の見直し・策定のための基礎資料とすることを目的とします。

(2) 調査概要

調査地域	五所川原市全域（五所川原地域・金木地域・市浦地域）																												
調査対象	市内に在住する満20歳以上の男女3,000人																												
抽出方法	<p>住民基本台帳（平成23年9月1日現在）から無作為抽出。</p> <p>なお、3地域（五所川原地域・金木地域・市浦地域）の人口割合をもって、調査対象者数を比例配分し、各地域ともに調査対象者数を年齢階層ごと、性別ごとに均等配分しています。</p> <p>【五所川原市の各地域における人口（調査対象者数）とその割合】</p> <table border="1"> <thead> <tr> <th></th> <th>五所川原地域</th> <th>金木地域</th> <th>市浦地域</th> <th>合計</th> </tr> </thead> <tbody> <tr> <td>人口</td> <td>47,734人</td> <td>10,218人</td> <td>2,516人</td> <td>60,468人</td> </tr> <tr> <td>（調査対象人口）</td> <td>（39,174人）</td> <td>（8,802人）</td> <td>（2,191人）</td> <td>（50,167人）</td> </tr> <tr> <td>（調査対象者数）</td> <td>（2,342人）</td> <td>（526人）</td> <td>（132人）</td> <td>（3,000人）</td> </tr> <tr> <td>割合</td> <td>78.09%</td> <td>17.54%</td> <td>4.37%</td> <td>100.00%</td> </tr> </tbody> </table>					五所川原地域	金木地域	市浦地域	合計	人口	47,734人	10,218人	2,516人	60,468人	（調査対象人口）	（39,174人）	（8,802人）	（2,191人）	（50,167人）	（調査対象者数）	（2,342人）	（526人）	（132人）	（3,000人）	割合	78.09%	17.54%	4.37%	100.00%
	五所川原地域	金木地域	市浦地域	合計																									
人口	47,734人	10,218人	2,516人	60,468人																									
（調査対象人口）	（39,174人）	（8,802人）	（2,191人）	（50,167人）																									
（調査対象者数）	（2,342人）	（526人）	（132人）	（3,000人）																									
割合	78.09%	17.54%	4.37%	100.00%																									
調査方法	アンケート調査票の郵送配布、郵送回収（無記名・自記式）																												
調査時期	平成23年9月15日（木）～9月30日（金）																												

(3) 調査票の配布・回収結果

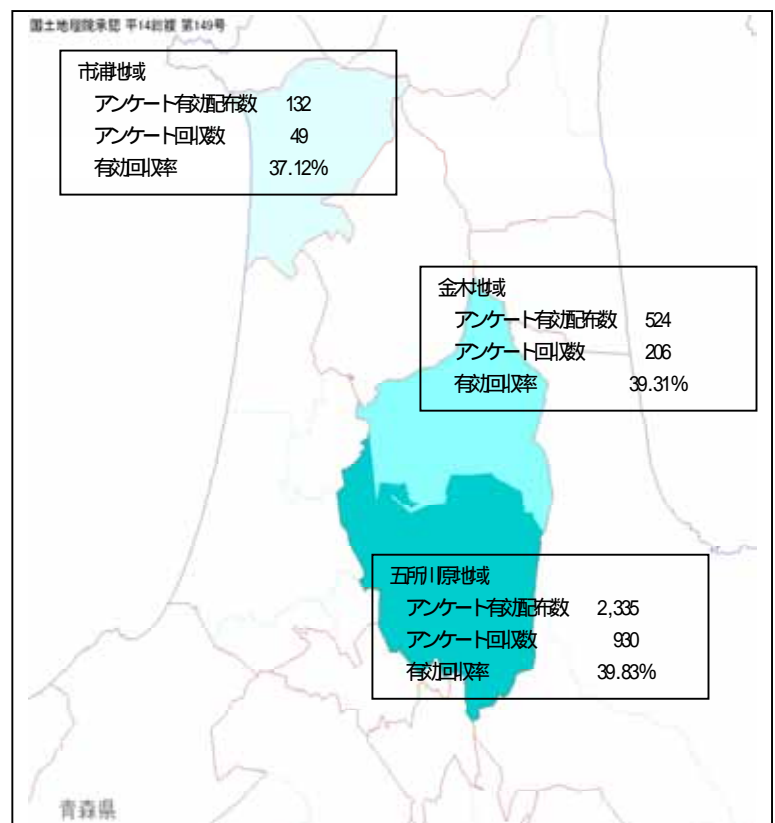
今回のアンケート調査票の配布数は、3,000通でそのうち宛所不明などによって未到達となった調査票数は9通となっています。

回収数は1,199通で、有効回収率は、返送された調査票数を除き40.09%となっています。

居住地域別、性別、年齢階層別の配布・回収数及び回収率は表-1のとおりです。

なお、居住地域、性別、年齢階層を問う設問において、一部未回答の設問があるため、総回収数と設問それぞれにおける回答数とは一致しない場合があります。

また、今回のアンケート調査実施にあたり、調査対象者の抽出方法や必要な調査票の配布数は次の考え方から決定しています。



【参考 アンケート調査と標本数について】

一般的にアンケート調査を行う場合、理想的には全数調査が望ましいと考えられますが、調査対象が多い場合には、調査に要する時間や労力（費用）を軽減するために、母集団の一部分を抽出して調査することがあります。

当然のことながら、母集団から一部分を抽出する際には、標本抽出による偏りを防ぐため、ランダムに、一定間隔ごとに、母集団の傾向を反映した形で抽出されます。

また、少ない標本数では、標本誤差が大きくなるため、信頼できるデータを得るためには、必要な標本数を把握しておかなければなりません。

このことから、本アンケート調査の必要標本数の理論値と必要配布数について、次のとおり算出しています。

単純無作為抽出法による標本調査の標本誤差 F は次式によって求められます。

$$|p - P| \left(2 \sqrt{\frac{N - n}{N - 1} \frac{(1 - P)P}{n}} \right) \equiv F \dots\dots\dots \text{式}$$

F：標本誤差（目標値 3%）

N：母集団の成員数（本アンケート調査：50,167人）

n：標本数

P：母集団の調査事項に対する調査結果の比率

（回答比率 50%（P = 0.5）で標本誤差 F が最大となることから、P = 0.5 とする。）

p：標本の調査事項に対する調査結果の比率

式をもとに、次式から標本数 n を算出します。

$$n = \left(\frac{2}{F} \right)^2 (1 - P)P \times \frac{N}{N + \left(\frac{2}{F} \right)^2 (1 - P)P - 1} \dots\dots\dots \text{式}$$

式から、標本誤差 3% 以内に必要とされる標本数は、1,087 となります。

平成 21 年度調査においては、回収率が 37.60% であったことから、今回調査でも同率を想定した場合、必要なアンケート配布数は 2,891 となります。

なお、標本誤差 F は、回答比率 P と標本数 n によって、次表のとおり推移します。

（標本誤差 F）

		回答比率 P				
		(10%)	(20%)	(30%)	(40%)	(50%)
標本数 n	100	5.9%	7.8%	9.0%	9.6%	9.8%
	500	2.6%	3.5%	4.0%	4.3%	4.4%
	1,000	1.9%	2.5%	2.8%	3.0%	3.1%
	1,500	1.5%	2.0%	2.3%	2.5%	2.5%
	2,000	1.3%	1.8%	2.0%	2.1%	2.2%
	2,500	1.2%	1.6%	1.8%	1.9%	2.0%
	3,000	1.1%	1.4%	1.6%	1.8%	1.8%

【表 - 1 アンケート調査票の配布・回収数（率）】

年齢階層別 (配布構成比) (回収構成比)		20歳代 (配布19.93%) (回収27.76%)		30歳代 (配布19.93%) (回収38.46%)		40歳代 (配布19.93%) (回収38.46%)		50歳代 (配布19.93%) (回収48.33%)		60歳代以上 (配布19.97%) (回収44.41%)		年代不明		合計	
地域別 (配布構成比) (回収構成比)	性別	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率	上:配布数 下:回収数	回収率
五所川原地域 (配布77.83%) (回収39.83%)	男性	234	22.65	233	36.48	233	34.33	232	41.81	234	47.86	2		1,166	36.79
		53		85		80		97		112				429	
	女性	233	29.61	234	40.17	233	43.35	234	50.85	235	38.30	6		1,169	40.98
		69		94		101		119		90				479	
	性別不明														
小計		467	26.55	467	39.19	466	39.70	466	47.21	469	44.56	9		2,335	39.83
	124	183		185		220		209		930					
金木地域 (配布17.47%) (回収39.31%)	男性	52	30.77	52	32.69	53	47.17	53	45.28	51	37.25	0		261	38.70
		16		17		25		24		19				101	
	女性	53	30.19	53	32.08	53	30.19	53	56.60	51	45.10	1		263	39.16
		16		17		16		30		23				103	
	性別不明														
小計		105	31.43	105	32.38	106	38.68	106	51.89	102	41.18	1		524	39.31
	33	34		41		55		42		206					
市浦地域 (配布4.40%) (回収37.12%)	男性	13	38.46	13	46.15	13	7.69	13	38.46	14	42.86	0		66	34.85
		5		6		1		5		6				23	
	女性	13	23.08	13	38.46	13	23.08	13	53.85	14	42.86	0		66	36.36
		3		5		3		7		6				24	
	性別不明														
小計		26	30.77	26	46.15	26	15.38	26	50.00	28	42.86	0		132	37.12
	8	12		4		13		12		49					
地域不明	男性	1		1		0		0		1		0		3	
	女性	0		0		0		0		1		1		2	
	性別不明	0		0		0		1		1		7		9	
	小計	1		1		0		1		3		8		14	
3地域合計	男性	299	25.08	298	36.58	299	35.45	298	42.28	299	46.15	2		1,493	37.24
		75		109		106		126		138				556	
	女性	299	29.43	300	38.67	299	40.13	300	52.00	300	40.00	8		1,498	40.59
		88		116		120		156		120				608	
	性別不明														
合計		598	27.76	598	38.46	598	38.46	598	48.33	599	44.41	18		2,991	40.09
	166	230		230		289		266		1,199					

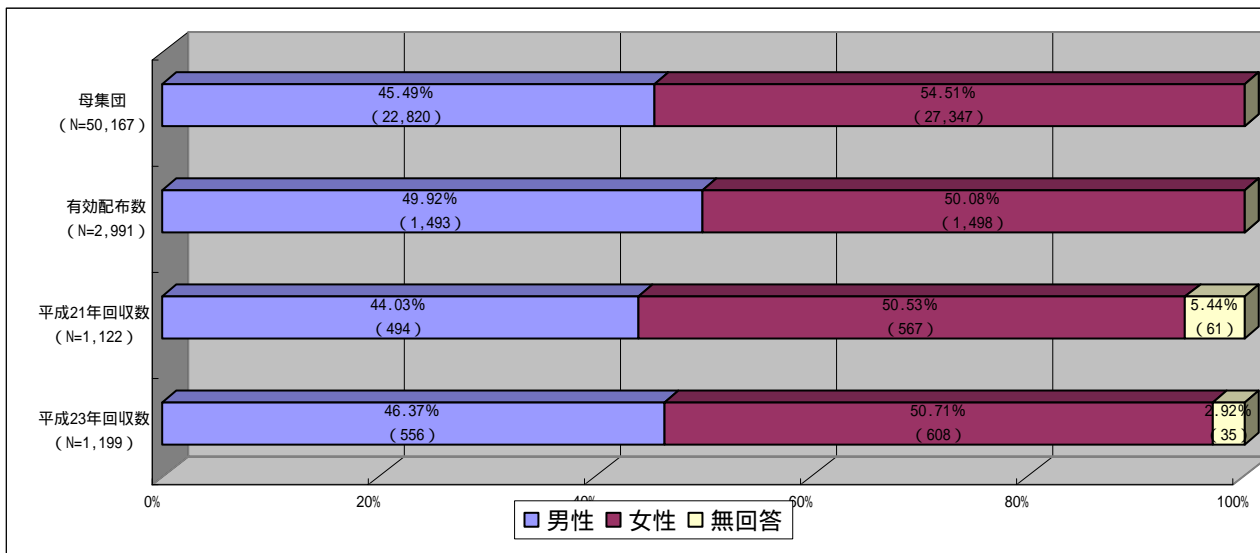
アンケート回収率を居住地域別に比較すると、五所川原地域の回収率（39.83%）が最も高く、続いて金木地域（39.31%）、そして市浦地域（37.12%）が最も低い回収率となっています。また、男女別に比較すると、女性の回収率（40.59%）が男性（37.24%）を上回っています。年齢階層別に比較すると、50歳代の回収率（48.33%）が最も高く、続いて60歳代以上（44.41%）、30歳代と40歳代が同率（38.46%）で続き、最も回収率の低いのが20歳代（27.76%）となっています。

(4) 回答者の属性

回答者の性別

平成 23 年 9 月 1 日現在の五所川原市民のうち、アンケート調査対象者の性別構成は、男性が 22,820 人 (45.49%)、女性が 27,347 人 (54.51%) となっています。今回の調査では、全回答者 1,199 人のうち、男性が 556 人 (46.37%)、女性が 608 人 (50.71%) (性別不明者 35 人 (2.92%)) となり、平成 21 年調査と比較して、総回答者数は 77 人増加 (6.86%) しています。

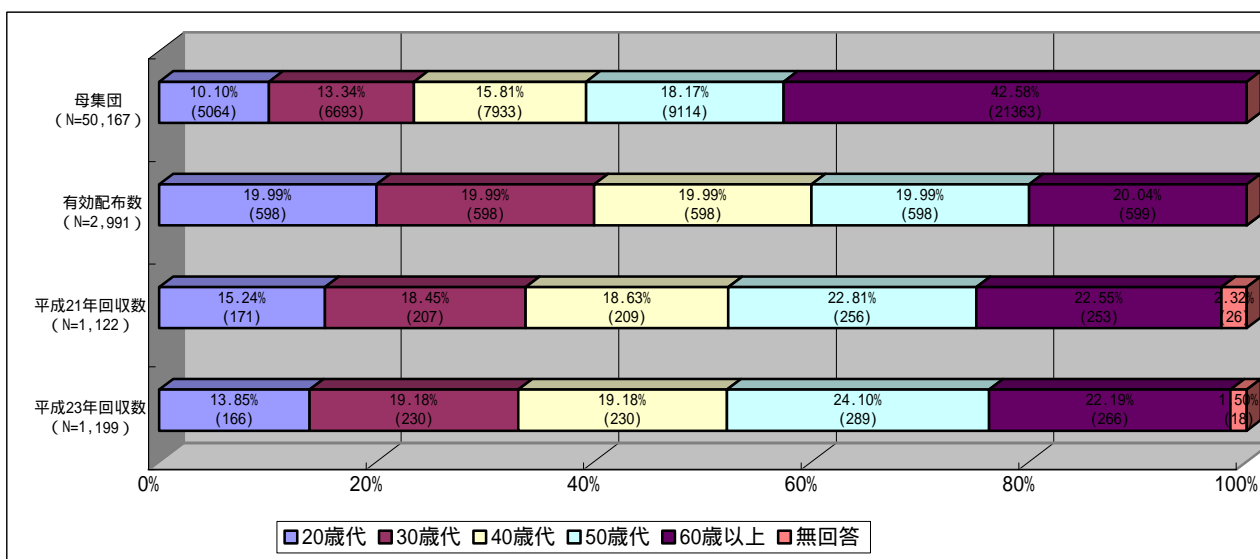
【図 - 1 アンケート回答者の性別構成】



回答者の年齢階層構成

平成 23 年 9 月 1 日現在の五所川原市民のうち、アンケート調査対象者の年齢階層構成は、20 歳代が 5,064 人 (10.10%)、30 歳代が 6,693 人 (13.34%)、40 歳代が 7,933 人 (15.81%)、50 歳代が 9,114 人 (18.17%)、60 歳以上が 21,363 人 (42.58%) となっています。今回の調査では、全回答者 1,199 人のうち、20 歳代が 166 人 (13.85%)、30 歳代が 230 人 (19.18%)、40 歳代が 230 人 (19.18%)、50 歳代が 289 人 (24.10%)、60 歳以上が 266 人 (22.19%) (年齢不明 18 人 (1.50%)) となっています。

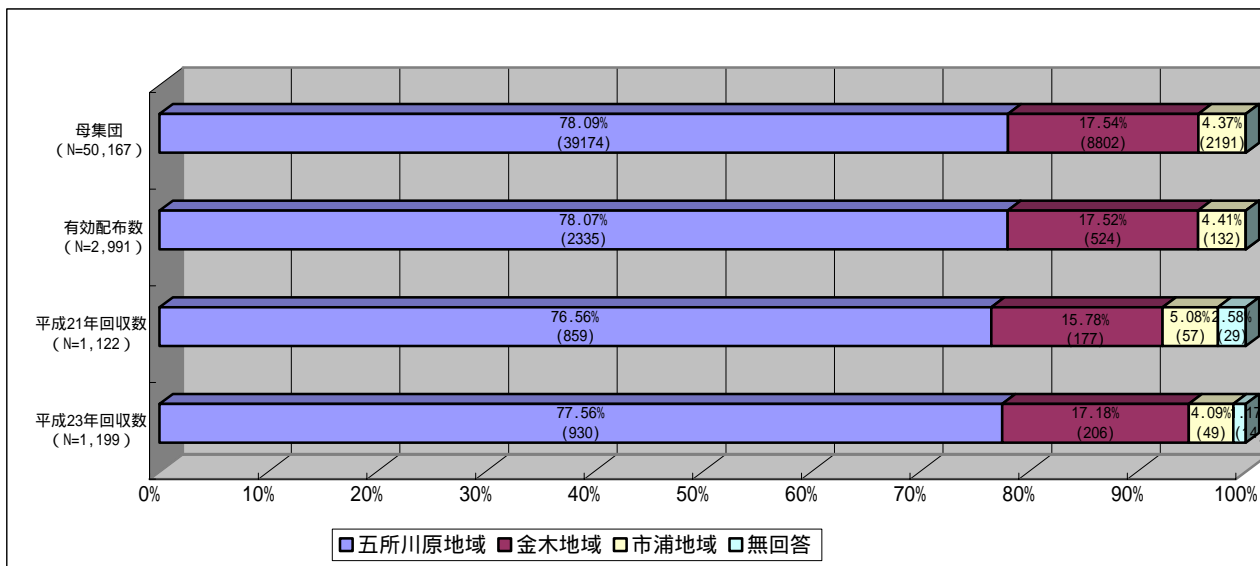
【図 - 2 アンケート回答者の年齢階層構成】



回答者の居住地

平成 23 年 9 月 1 日現在の五所川原市民のうち、アンケート対象者の居住地構成は、五所川原地域が 39,174 人 (78.09%)、金木地域が 8,802 人 (17.54%)、市浦地域が 2,191 人 (4.37%) となっています。今回の調査では、全回答者 1,199 人のうち、五所川原地域に居住している方が 930 人 (77.56%)、金木地域に居住している方が 206 人 (17.18%)、市浦地域に居住している方が 49 人 (4.09%) (居住地不明者 14 人 (1.17%)) となっています。

【図 - 3 アンケート回答者の居住地構成】

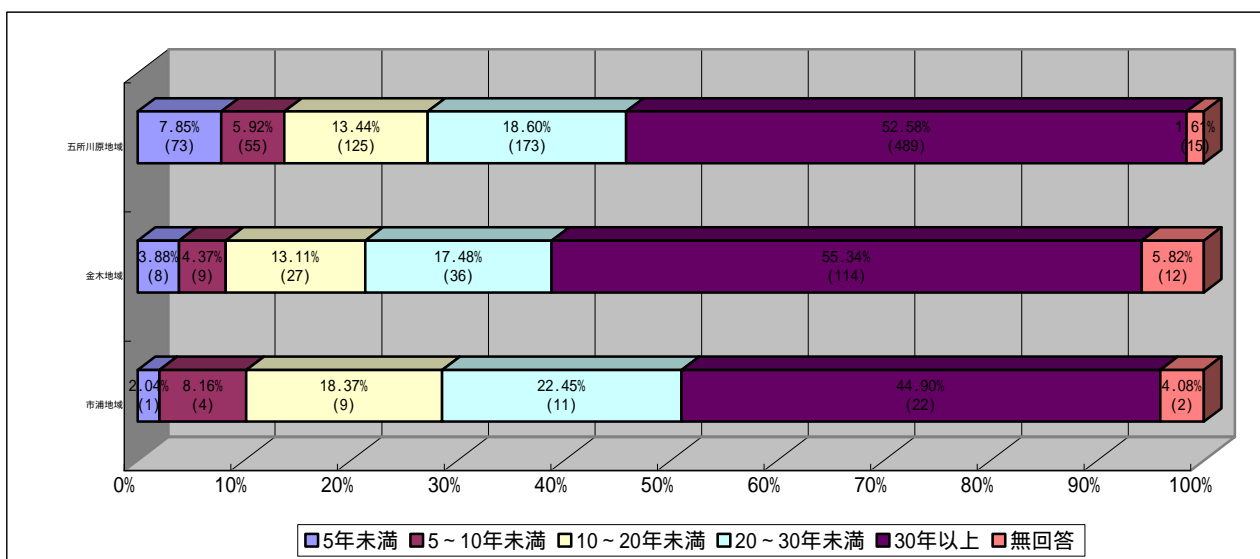


回答者の居住年数

今回調査におけるアンケート回答者の居住年数は、五所川原、金木、市浦地域ともに同じような傾向を示しています。

3 地域ともに居住年数 30 年を越える市民が、アンケート回答者の 50% 以上を占めています。また、20~30 年未満の方が 20% 前後、10~20 年未満の方が 15% 前後、10 年未満の方が 11% 前後となっています。

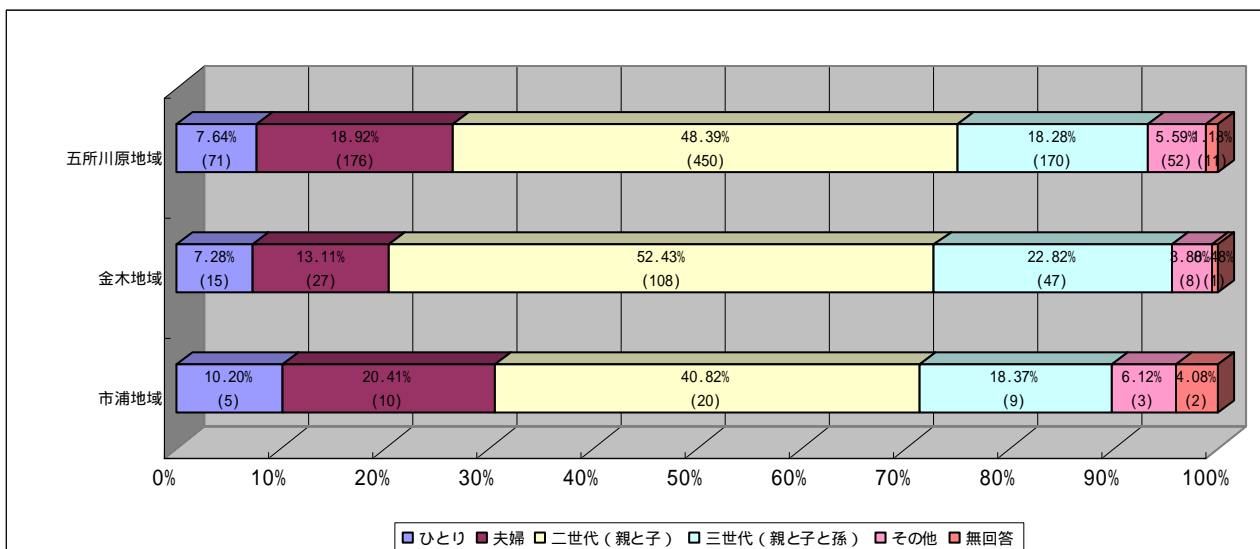
【図 - 4 アンケート回答者の居住年数構成】



回答者の家族構成

今回調査におけるアンケート回答者の家族構成は、五所川原、金木、市浦地域ともに二世世代（親と子）が最も多くなっています。また、金木地域は、五所川原、市浦地域と比較して三世代（親と子と孫）が多くなっています。市浦地域は、他2地域に比べ夫婦の割合が高くなっています。

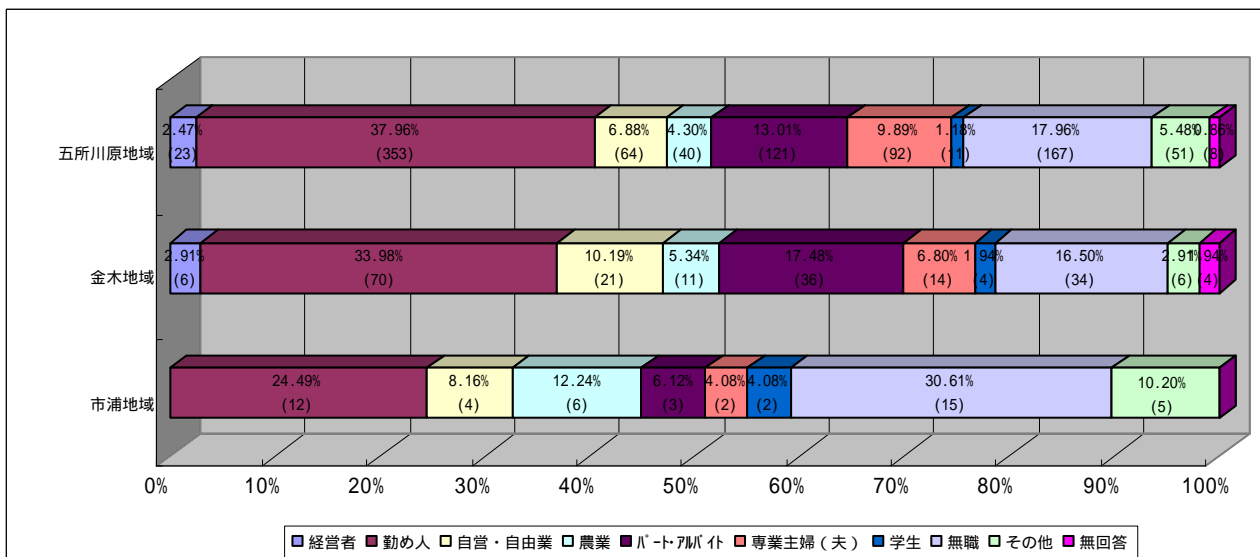
【図 - 5 アンケート回答者の家族構成】



回答者の職業構成

今回調査におけるアンケート回答者の職業構成は、五所川原、金木地域では勤め人が最も多く、市浦地域では無職が最も多くなっています。また、市浦地域は、五所川原、金木地域と比較して農林漁業が多くなっています。

【図 - 6 アンケート回答者の職業構成】



(5) 表記上の留意点

アンケート調査票の総回収数(1,199)と、各設問ごとの有効回答数は、一致しない場合があります。

本報告書に掲載している図及び表に関しては、構成比を全てパーセント(少数第2位まで)にて表示しています。

図表を見やすくするため、アンケートの質問項目を便宜上、以下のとおり省略して簡易表示しています。

【表 - 2 アンケート設問項目の簡易表示】

五所川原市の現状と将来についての設問項目		簡易表示
1	中心市街地を整備することによって、市の顔である“まち”が活性化すること。	中心市街地整備による活性化
2	歩道や公園がよく整備されていて、誰でも利用しやすいこと。	利用しやすい歩道・公園整備
3	公共施設（病院、福祉施設、歩道など）に手すりの設置や段差の解消が施されており、利用しやすいこと。	公共施設の手摺設置・段差解消
4	道路がよく整備されていて、安全で快適に移動できること。	安全で快適な道路の整備
5	バスや鉄道などの公共交通手段が利用しやすいこと。	公共交通の利便性
6	省エネルギー対策や新エネルギーの導入による地球温暖化防止対策が積極的に進められること。	省エネ推進・新エネ導入
7	農林水産業の生産基盤が整備され、担い手が確保されていること。	農林水産業の振興
8	農水産物のブランド化や地域観光資源を活用した新たな産業の育成など、地域経済の活性化が図られていること。	新産業の育成と地域経済活性化
9	買い物などの利便性に優れた、魅力のある商店街が形成されること。	魅力ある商店街の形成
10	新たな工業立地が進むなど、工業の振興が図られること。	工業の振興
11	観光客の増加により、地域の観光産業が発展すること。	観光振興による活性化
12	職業能力を開発したり、働く場所を増やしたりすること。	雇用対策の推進
13	病気になっても、診療体制が充実しており、安心して病院に行けること。	診療体制の充実
14	健康づくりへの取組が行われ、健康への関心が高まること。	健康づくりの推進
15	高齢者が生きがいをもち、安心して生活できる環境が整っていること。	高齢者福祉の充実
16	安心して子どもを産み、健やかに育てることができること。	子育て支援の充実
17	障がいを持つ方が将来的に自立した生活を送ることができるような福祉サービスや相談体制が整っていること。	障がい者福祉の充実
18	道路の除雪がうまく行われ、安全に通行できること。	雪対策の推進
19	市民が快適に暮らせるような市営住宅の整備が行われていること。	快適な市営住宅の整備
20	下水・し尿処理やごみ収集などがきちんと行われ、衛生的な環境が整っていること。	衛生的な居住環境の整備
21	災害が起きても対応できる体制が整備されていること。	災害に対応できる体制整備
22	豊かな自然が保たれ、自然に親しめる場所が身近にあること。また、環境保全に積極的に取り組まれていること。	豊かな自然環境の保全
23	市民が安全に生活できるよう、消防・救急並びに交通安全・防犯に関する体制、環境が整っていること。	消防・救急・交通・防犯体制の整備
24	消費者の安全・安心を確保するため、苦情や被害等に対する消費生活相談体制が推進されていること。	消費者の安全安心の確保
25	小中学校の児童生徒が、快適な学習環境のもとで学習できること。	快適な学習環境の整備
26	生涯にわたって興味のあることを学んだり、取り組める環境や機会があること。	生涯学習の機会創出
27	地域ぐるみで学校運営を支援する体制が整備されていること。	地域ぐるみでの学校運営の支援
28	誰でも気軽にスポーツに親しめる環境や機会があること。	スポーツ活動の機会創出
29	市民によって地域の伝統が受け継がれるとともに、文化活動が盛んであること。	芸術文化活動の振興
30	知りたい市役所の情報を手に入れやすいこと。	広報広聴活動の推進
31	ボランティアやNPOなどの活動が活発で、行政との協働によってまちづくりが進められること。	住民協働によるまちづくり
32	町内会などによるコミュニティ活動が積極的に行われていること。	積極的なコミュニティ活動
33	男女の性別に関係なく、お互いを尊重し合う社会であること。	男女共同参画意識の醸成
34	都会の人に移住してもらったり、外国の人との異文化交流をすることによって、地域を活性化させること。	地域間・国際交流の推進
35	市民が満足できるような効率的な窓口サービスが行われていること。	快い窓口サービスの実施
36	周辺市町村と力を合わせて、よりよい行政サービスが行われていること。	広域行政の推進
37	市の財政基盤が安定していること。	財政基盤の安定

自由意見の回答については、1人の回答者が複数の分野に関する意見を記述した場合、それぞれの分野に分類し、それぞれを回答数として集計しています。

また、公表にあたり社会通念上、不適切と思われる表現や個人を特定するような内容については、全体の意味合いが変わらない程度に、修正を加えています。

調査結果の分析

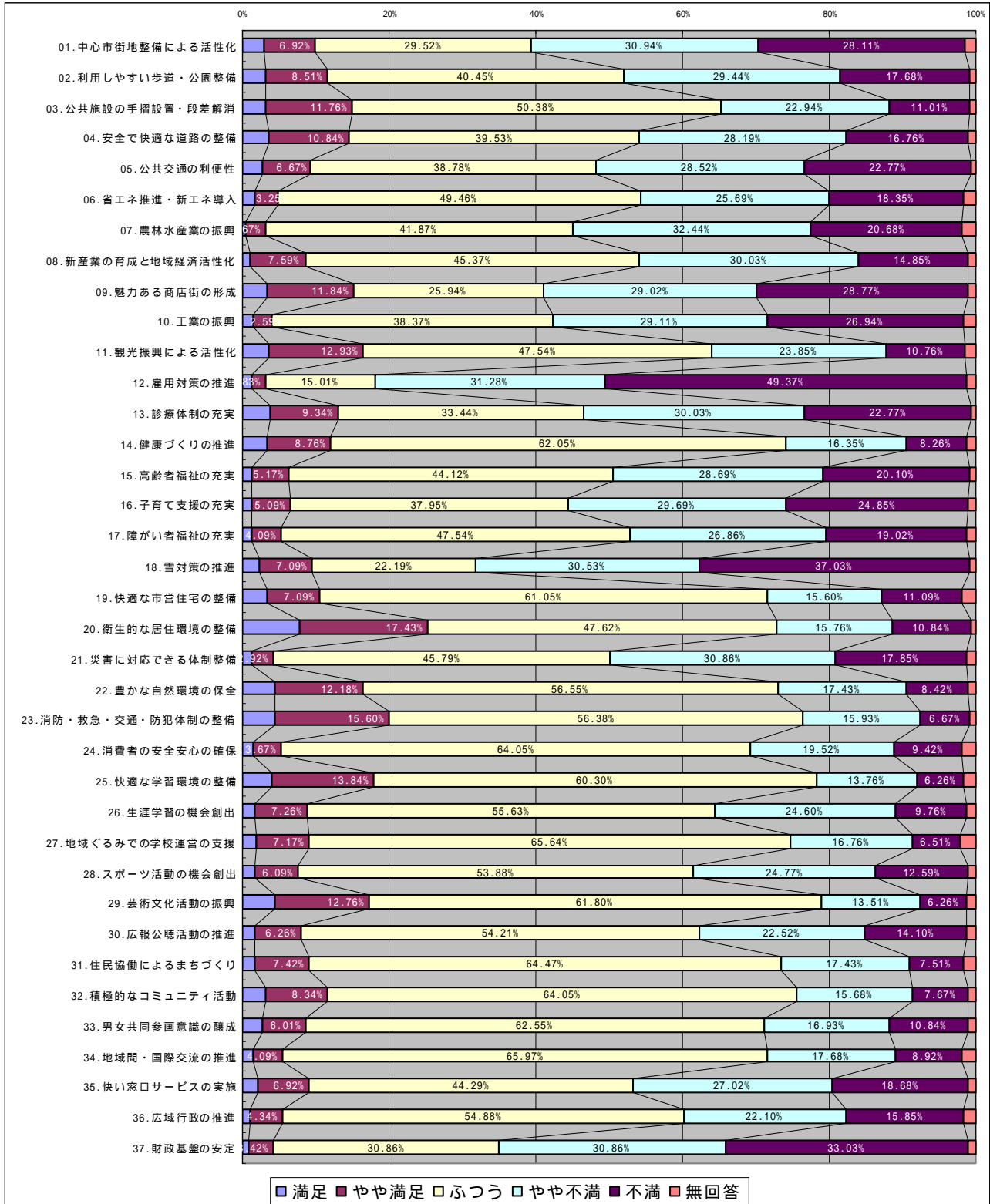
調査結果の分析

(1) 現在の五所川原市について（施策ごとの満足度）

五所川原市総合計画（後期基本計画）に基づく37項目の施策の現状について、満足度の割合を調査したところ、以下のとおりとなっています。

満足度の割合

【図 - 7 現在の五所川原市の施策ごと満足度の割合】



【表 - 3 各施策に対する満足度の割合】

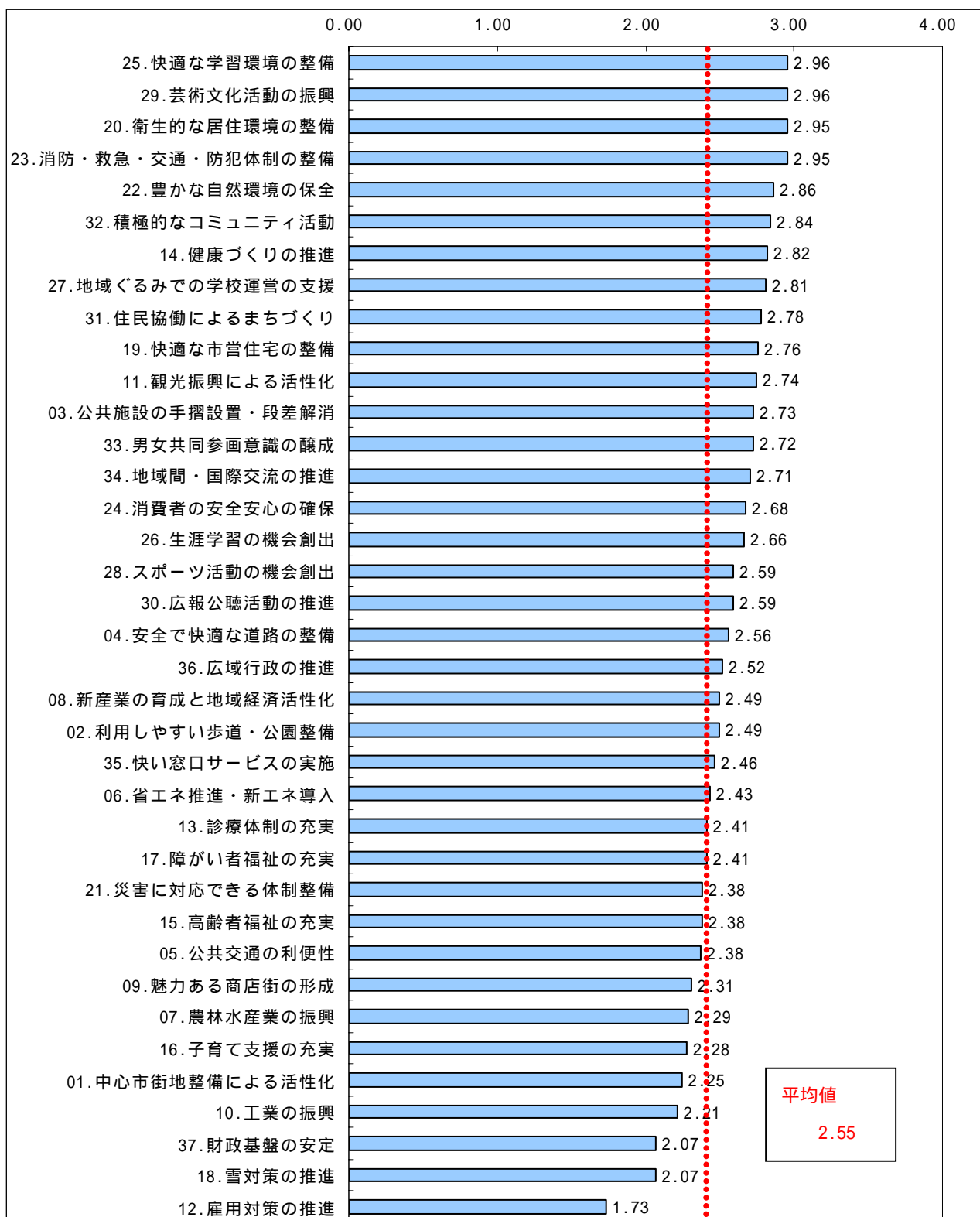
順位	項目	「満足」「やや満足」の割合
1	衛生的な居住環境の整備	25.19%
2	消防・救急・交通・防犯体制の整備	20.10%
3	快適な学習環境の整備	17.93%
4	芸術文化活動の振興	17.18%
5	豊かな自然環境の保全	16.51%
6	観光振興による活性化	16.43%
7	魅力ある商店街の形成	15.18%
8	公共施設の手摺設置・段差解消	14.85%
9	安全で快適な道路の整備	14.51%
10	診療体制の充実	13.09%
11	健康づくりの推進	12.09%
12	利用しやすい歩道・公園整備	11.59%
13	積極的なコミュニティ活動	11.59%
14	快適な市営住宅の整備	10.43%
15	中心市街地整備による活性化	9.92%
16	雪対策の推進	9.51%
17	公共交通の利便性	9.34%
18	地域ぐるみでの学校運営の支援	9.01%
19	住民協働によるまちづくり	9.01%
20	快い窓口サービスの実施	9.01%
21	生涯学習の機会創出	8.84%
22	新産業の育成と地域経済活性化	8.67%
23	男女共同参画意識の醸成	8.67%
24	広報公聴活動の推進	8.01%
25	スポーツ活動の機会創出	7.67%
26	子育て支援の充実	6.42%
27	高齢者福祉の充実	6.34%
28	地域間・国際交流の推進	5.50%
29	広域行政の推進	5.42%
30	障がい者福祉の充実	5.25%
31	消費者の安全安心の確保	5.17%
32	省エネ推進・新エネ導入	4.84%
33	災害に対応できる体制整備	4.25%
34	財政基盤の安定	4.17%
35	工業の振興	4.00%
36	農林水産業の振興	3.17%
37	雇用対策の推進	3.17%

順位	項目	「不満」「やや不満」の割合
1	雇用対策の推進	80.65%
2	雪対策の推進	67.56%
3	財政基盤の安定	63.89%
4	中心市街地整備による活性化	59.05%
5	魅力ある商店街の形成	57.80%
6	工業の振興	56.05%
7	子育て支援の充実	54.55%
8	農林水産業の振興	53.13%
9	診療体制の充実	52.79%
10	公共交通の利便性	51.29%
11	高齢者福祉の充実	48.79%
12	災害に対応できる体制整備	48.71%
13	利用しやすい歩道・公園整備	47.12%
14	障がい者福祉の充実	45.87%
15	快い窓口サービスの実施	45.70%
16	安全で快適な道路の整備	44.95%
17	新産業の育成と地域経済活性化	44.87%
18	省エネ推進・新エネ導入	44.04%
19	広域行政の推進	37.95%
20	スポーツ活動の機会創出	37.36%
21	広報公聴活動の推進	36.61%
22	観光振興による活性化	34.61%
23	生涯学習の機会創出	34.36%
24	公共施設の手摺設置・段差解消	33.94%
25	消費者の安全安心の確保	28.94%
26	男女共同参画意識の醸成	27.77%
27	快適な市営住宅の整備	26.69%
28	衛生的な居住環境の整備	26.61%
29	地域間・国際交流の推進	26.61%
30	豊かな自然環境の保全	25.85%
31	住民協働によるまちづくり	24.94%
32	健康づくりの推進	24.60%
33	積極的なコミュニティ活動	23.35%
34	地域ぐるみでの学校運営の支援	23.27%
35	消防・救急・交通・防犯体制の整備	22.60%
36	快適な学習環境の整備	20.02%
37	芸術文化活動の振興	19.77%

満足度指数

現在の五所川原市の施策に対する満足度を定量的に分析するために、前述の満足度の割合とは別に施策の満足度指数を算出し、グラフ化しています。指数化の方法は、「満足している」に5点、「どちらかといえば満足している」に4点、「ふつう」に3点、「やや不満である」に2点、「不満である」に1点を与え、それぞれ施策ごとの回答数で割り返すことによって算出しています。

【図 - 8 現在の五所川原市の施策ごと満足度指数】



五所川原市の施策（37項目）の現状評価

五所川原市総合計画に基づく施策の中から、7分野37項目について現状がどのくらい満足しているかを5段階評価で質問したところ、満足度指数が最も高かったのは、「快適な学習環境の整備」（2.96）と「芸術文化活動の振興」（同）であり、次いで「衛生的な居住環境の整備」と「消防・救急・交通・防犯体制の整備」（2.95）、「豊かな自然環境の保全」（2.86）となっています。一方、満足度指数が最も低かったのは、「雇用対策の推進」（1.73）であり、次いで「雪対策の推進」と「財政基盤の安定」（2.07）、「工業の振興」（2.21）、「中心市街地整備による活性化」（2.25）となっています。

【表 - 4-1 各施策に対する満足度指数（上下位5位）】

	平成23年度調査	
	上位5項目	下位5項目
1	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.96）	雇用対策の推進（満足度指数 1.73）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 2.96）	雪対策の推進（満足度指数 2.07）
3	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 2.95）	財政基盤の安定（満足度指数 2.07）
4	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.95）	工業の振興（満足度指数 2.21）
5	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.86）	中心市街地整備による活性化（満足度指数 2.25）

【居住地域別にみた現状評価】

居住地域（五所川原地域、金木地域、市浦地域）別に市施策に対する満足度指数をみると、すべての地域で共通して満足度指数が高い項目は、「消防・救急・交通・防犯体制の整備」「快適な学習環境の整備」となっています。また、満足度指数が高い上位5項目のうち、他地域に見られない項目は、五所川原地域で「積極的なコミュニティ活動」（5位）、金木地域で「豊かな自然環境の保全」（1位）、「観光振興による活性化」（3位）、市浦地域で「公共施設の手摺設置・段差解消」（2位）、「健康づくりの推進」（4位）となっています。

一方、すべての地域で共通して満足度指数が低いのが、「雇用対策の推進」「財政基盤の安定」「工業の振興」となっています。また、満足度指数が低い下位5項目のうち、他地域に見られない項目は、五所川原地域で「雪対策の推進」（36位）、「中心市街地整備による活性化」（34位）、金木地域で「子育て支援の充実」（35位）、「農林水産業の振興」（33位）、市浦地域で「災害に対応できる体制整備」（35位）、「魅力ある商店街の形成」（33位）となっています。

【表 - 4-2 居住地域別にみた各施策に対する満足度指数（上下位5位）】

	五所川原地域	
	上位5項目	下位5項目
1	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 3.00）	雇用対策の推進（満足度指数 1.73）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 2.97）	雪対策の推進（満足度指数 2.02）
3	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.97）	財政基盤の安定（満足度指数 2.10）
4	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.97）	中心市街地整備による活性化（満足度指数 2.21）
5	積極的なコミュニティ活動（満足度指数 2.88）	工業の振興（満足度指数 2.23）

金木地域		
	上位5項目	下位5項目
1	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.93）	雇用対策の推進（満足度指数 1.76）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 2.92）	財政基盤の安定（満足度指数 1.96）
3	観光振興による活性化（満足度指数 2.91）	子育て支援の充実（満足度指数 2.14）
4	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.88）	工業の振興（満足度指数 2.16）
5	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.87）	農林水産業の振興（満足度指数 2.23）

市浦地域		
	上位5項目	下位5項目
1	快適な学習環境の整備（満足度指数 3.09）	雇用対策の推進（満足度指数 1.60）
2	公共施設の手摺設置・段差解消（満足度指数 3.09）	財政基盤の安定（満足度指数 1.96）
3	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 3.09）	災害に対応できる体制整備（満足度指数 2.11）
4	健康づくりの推進（満足度指数 3.04）	工業の振興（満足度指数 2.11）
5	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 2.98）	魅力ある商店街の形成（満足度指数 2.21）

【年齢階層別にみた現状評価】

年齢階層（20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上）別に市施策に対する満足度指数をみると、すべての年齢階層で共通して満足度指数が高い項目は、「消防・救急・交通・防犯体制の整備」、「快適な学習環境の整備」となっています。また、満足度指数が高い上位5項目のうち、他階層に見られない項目は、20歳代で「観光振興による活性化」（5位）50歳代で「積極的なコミュニティ活動」（4位）60歳代で「健康づくりの推進」（5位）となっています。

一方、すべての年齢階層で共通して満足度指数が低いのが、「雇用対策の推進」、「財政基盤の安定」、「雪対策の推進」となっています。また、満足度指数が低い下位5項目のうち、他階層に見られない項目は、20歳代で「公共交通の利便性」（34位）、「魅力ある商店街の形成」（33位）30歳代で「子育て支援の充実」（34位）「診療体制の充実」（33位）40・50歳代では「中心市街地整備による活性化」（34位・33位）60歳以上では「農林水産業の振興」（36位）となっています。

【表 - 4-3 年齢階層別にみた各施策に対する満足度指数（上下位5位）】

20歳代		
	上位5項目	下位5項目
1	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 3.05）	雇用対策の推進（満足度指数 1.60）
2	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.98）	財政基盤の安定（満足度指数 1.89）
3	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.96）	雪対策の推進（満足度指数 1.93）
4	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.94）	公共交通の利便性（満足度指数 2.17）
5	観光振興による活性化（満足度指数 2.84）	魅力ある商店街の形成（満足度指数 2.22）

30 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 3.03）	雇用対策の推進（満足度指数 1.72）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 3.00）	財政基盤の安定（満足度指数 1.96）
3	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.93）	雪対策の推進（満足度指数 2.00）
4	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.90）	子育て支援の充実（満足度指数 2.21）
5	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.90）	診療体制の充実（満足度指数 2.29）

40 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.92）	雇用対策の推進（満足度指数 1.66）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 2.92）	雪対策の推進（満足度指数 1.93）
3	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 2.87）	財政基盤の安定（満足度指数 2.02）
4	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.84）	中心市街地整備による活性化（満足度指数 2.15）
5	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.83）	工業の振興（満足度指数 2.15）

50 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	快適な学習環境の整備（満足度指数 2.98）	雇用対策の推進（満足度指数 1.65）
2	芸術文化活動の振興（満足度指数 2.93）	財政基盤の安定（満足度指数 2.03）
3	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 2.90）	工業の振興（満足度指数 2.04）
4	積極的なコミュニティ活動（満足度指数 2.82）	雪対策の推進（満足度指数 2.05）
5	豊かな自然環境の保全（満足度指数 2.82）	中心市街地整備による活性化（満足度指数 2.09）

60 歳以上		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	消防・救急・交通・防犯体制の整備（満足度指数 3.13）	雇用対策の推進（満足度指数 1.97）
2	快適な学習環境の整備（満足度指数 3.07）	農林水産業の振興（満足度指数 2.28）
3	衛生的な居住環境の整備（満足度指数 3.06）	工業の振興（満足度指数 2.28）
4	芸術文化活動の振興（満足度指数 3.03）	雪対策の推進（満足度指数 2.34）
5	健康づくりの推進（満足度指数 3.01）	財政基盤の安定（満足度指数 2.37）

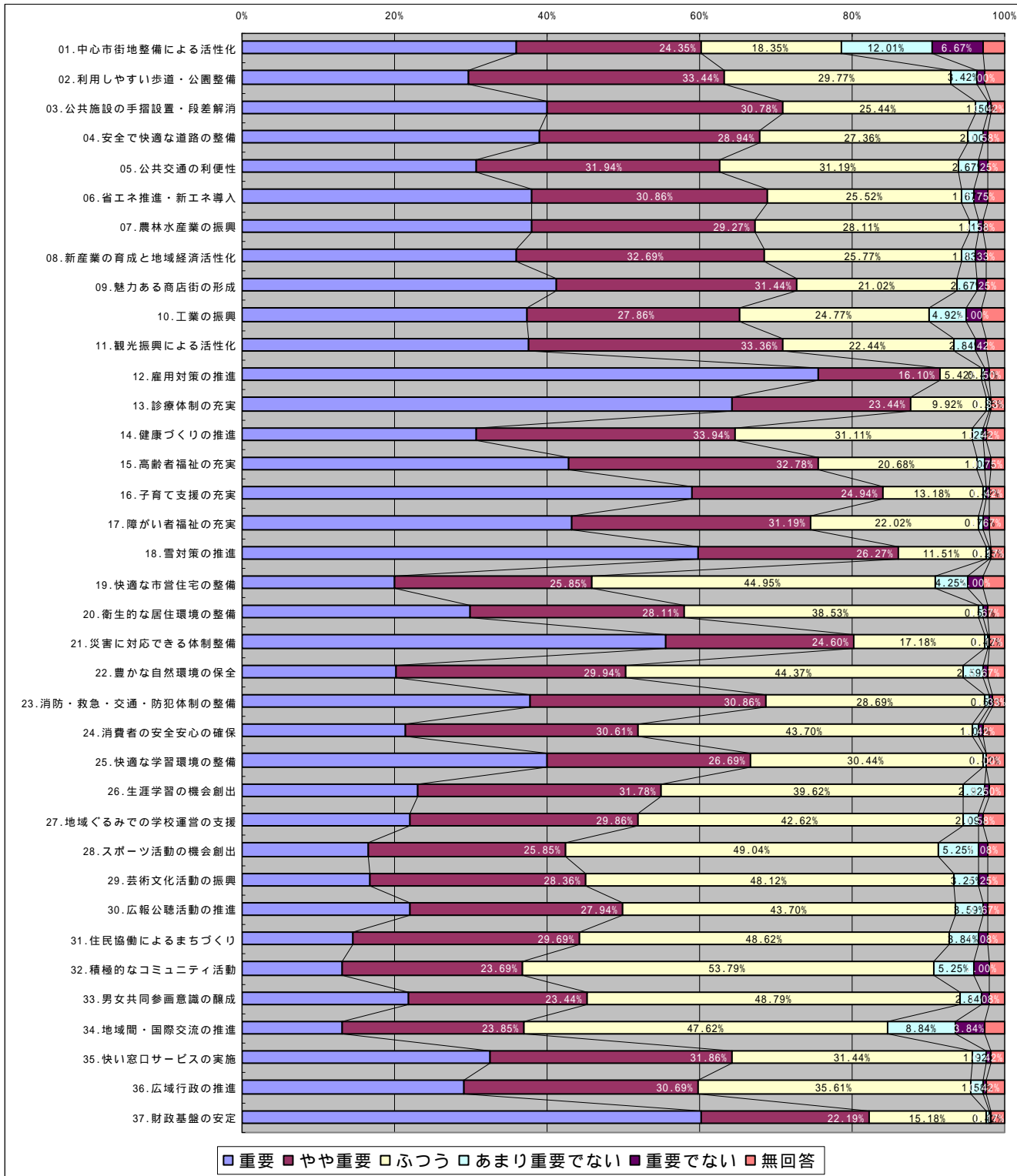
なお、各年齢階層間で最も満足度指数に隔たりがあった項目は、「財政基盤の安定」（60 歳以上 20 歳代）で、次いで「診療体制の充実」（60 歳以上 40 歳代）、「スポーツ活動の機会創出」（60 歳以上 20 歳代）となっています。

(2) 将来の五所川原市について（施策ごとの重要度）

五所川原市総合計画（後期基本計画）に基づく37項目の施策について、将来の重要度を調査したところ、図-9のとおりとなっています。

重要度の割合

【図-9 将来の五所川原市の施策ごと重要度の割合】



【表 - 5 各施策に対する重要度の割合】

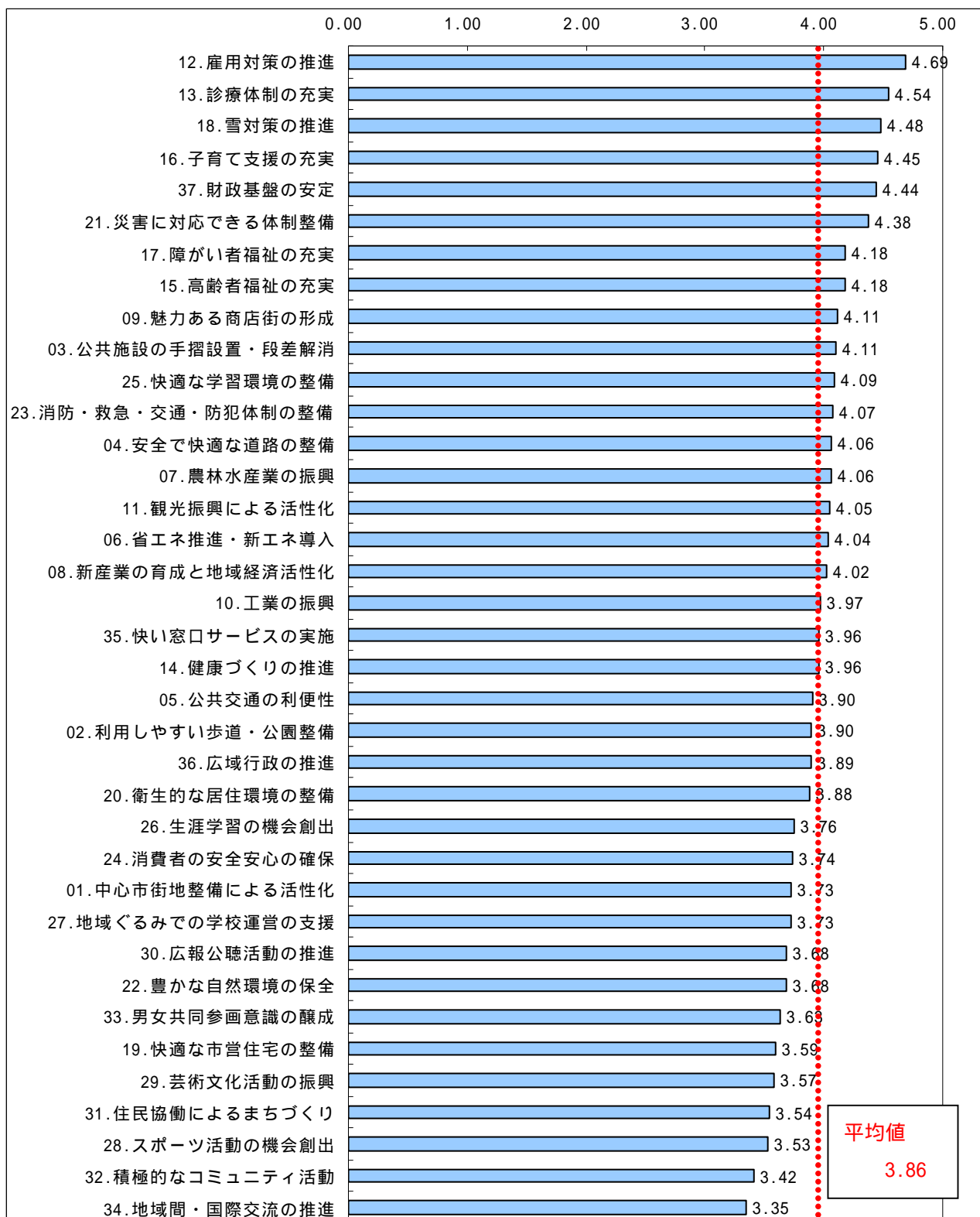
順位	項目	「重要」「やや重要」の割合
1	雇用対策の推進	91.58%
2	診療体制の充実	87.74%
3	雪対策の推進	86.16%
4	子育て支援の充実	83.99%
5	財政基盤の安定	82.32%
6	災害に対応できる体制整備	80.15%
7	高齢者福祉の充実	75.65%
8	障がい者福祉の充実	74.48%
9	魅力ある商店街の形成	72.73%
10	観光振興による活性化	70.98%
11	公共施設の手摺設置・段差解消	70.81%
12	省エネ推進・新エネ導入	68.81%
13	消防・救急・交通・防犯体制の整備	68.72%
14	新産業の育成と地域経済活性化	68.56%
15	安全で快適な道路の整備	67.89%
16	農林水産業の振興	67.22%
17	快適な学習環境の整備	66.64%
18	工業の振興	65.30%
19	健康づくりの推進	64.72%
20	快い窓口サービスの実施	64.30%
21	利用しやすい歩道・公園整備	63.22%
22	公共交通の利便性	62.72%
23	中心市街地整備による活性化	60.22%
24	広域行政の推進	59.88%
25	衛生的な居住環境の整備	58.05%
26	生涯学習の機会創出	54.88%
27	消費者の安全安心の確保	51.96%
28	地域ぐるみでの学校運営の支援	51.88%
29	豊かな自然環境の保全	50.21%
30	広報公聴活動の推進	49.87%
31	快適な市営住宅の整備	45.95%
32	男女共同参画意識の醸成	45.29%
33	芸術文化活動の振興	45.12%
34	住民協働によるまちづくり	44.20%
35	スポーツ活動の機会創出	42.37%
36	地域間・国際交流の推進	37.03%
37	積極的なコミュニティ活動	36.86%

順位	項目	「重要でない」「あまり重要でない」の割合
1	中心市街地整備による活性化	18.68%
2	地域間・国際交流の推進	12.68%
3	積極的なコミュニティ活動	7.26%
4	工業の振興	6.92%
5	スポーツ活動の機会創出	6.34%
6	快適な市営住宅の整備	6.26%
7	住民協働によるまちづくり	4.92%
8	芸術文化活動の振興	4.50%
9	利用しやすい歩道・公園整備	4.42%
10	観光振興による活性化	4.25%
11	広報公聴活動の推進	4.25%
12	男女共同参画意識の醸成	3.92%
13	公共交通の利便性	3.92%
14	魅力ある商店街の形成	3.92%
15	生涯学習の機会創出	3.42%
16	省エネ推進・新エネ導入	3.42%
17	豊かな自然環境の保全	3.25%
18	新産業の育成と地域経済活性化	3.17%
19	地域ぐるみでの学校運営の支援	2.67%
20	安全で快適な道路の整備	2.59%
21	快い窓口サービスの実施	2.34%
22	広域行政の推進	2.00%
23	公共施設の手摺設置・段差解消	1.92%
24	高齢者福祉の充実	1.83%
25	農林水産業の振興	1.75%
26	健康づくりの推進	1.67%
27	障がい者福祉の充実	1.42%
28	消費者の安全安心の確保	1.42%
29	衛生的な居住環境の整備	1.17%
30	雇用対策の推進	0.92%
31	消防・救急・交通・防犯体制の整備	0.92%
32	子育て支援の充実	0.83%
33	診療体制の充実	0.58%
34	災害に対応できる体制整備	0.58%
35	財政基盤の安定	0.58%
36	雪対策の推進	0.42%
37	快適な学習環境の整備	0.42%

重要度指数

将来の五所川原市の施策に対する重要度を分析するために、前述の重要度の割合とは別に施策の重要度指数を算出し、グラフ化しています。指数化の方法は、「重要である」に5点、「やや重要である」に4点、「ふつう」に3点、「あまり重要ではない」に2点、「重要でない」に1点を与え、それぞれ施策ごとの回答数で割り返すことによって算出しています。

【図 - 10 将来の五所川原市の施策ごと重要度指数】



五所川原市の施策（37項目）の将来重要度

五所川原市総合計画に基づく施策の中から、7分野37項目について将来、どのくらい重要と考えるかを5段階評価で質問したところ、重要度指数が最も高かったのは、「雇用対策の推進」（4.69）であり、次いで「診療体制の充実」（4.54）、「雪対策の推進」（4.48）、「子育て支援の充実」（4.45）、「財政基盤の安定」（4.44）となっています。一方、重要度指数が最も低かったのは、「地域間・国際交流の推進」（3.35）であり、次いで「積極的なコミュニティ活動」（3.42）、「スポーツ活動の機会創出」（3.53）、「住民協働によるまちづくり」（3.54）、「芸術文化活動の振興」（3.57）となっています。

【表 - 6-1 各施策に対する重要度指数（上下位5位）】

	平成23年度調査	
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.69）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.35）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.54）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.42）
3	雪対策の推進（重要度指数 4.48）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.53）
4	子育て支援の充実（重要度指数 4.45）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.54）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.44）	芸術文化活動の振興（重要度指数 3.57）

〔居住地域別にみた将来重要度〕

居住地域（五所川原地域、金木地域、市浦地域）別に市施策に対する重要度指数をみると、すべての地域で共通して重要度指数が高い項目は、「雇用対策の推進」、「診療体制の充実」、「子育て支援の充実」、「財政基盤の安定」となっています。また、重要度指数が高い上位5項目のうち、他地域に見られない項目は、市浦地域で「災害に対応できる体制整備」（3位）五所川原・金木地域で「雪対策の推進」（3位・4位）となっています。

一方、すべての地域で共通して重要度指数が低いのが、「地域間・国際交流の推進」、「積極的なコミュニティ活動」、「住民協働によるまちづくり」となっています。また、満足度指数が低い下位5項目のうち、他地域に見られない項目は、五所川原地域で「芸術文化活動の振興」（33位）市浦地域で「快適な市営住宅の整備」（34位）となっています。

【表 - 6-2 居住地域別にみた各施策に対する重要度指数（上下位5位）】

	五所川原地域	
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.68）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.31）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.53）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.39）
3	雪対策の推進（重要度指数 4.48）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.49）
4	財政基盤の安定（重要度指数 4.45）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.52）
5	子育て支援の充実（重要度指数 4.43）	芸術文化活動の振興（重要度指数 3.53）

金木地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.75）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.46）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.58）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.47）
3	子育て支援の充実（重要度指数 4.55）	中心市街地整備による活性化（重要度指数 3.61）
4	雪対策の推進（重要度指数 4.50）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.62）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.46）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.65）

市浦地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.68）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.46）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.60）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.54）
3	災害に対応できる体制整備（重要度指数 4.46）	中心市街地整備による活性化（重要度指数 3.60）
4	子育て支援の充実（重要度指数 4.40）	快適な市営住宅の整備（重要度指数 3.61）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.37）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.70）

〔年齢階層別にみた将来重要度〕

年齢階層（20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上）別に市施策に対する重要度指数をみると、すべての年齢階層で共通して重要度指数が高い項目は、すべての年齢階層で重要度指数上位5項目が同じとなり「雇用対策の推進」、「診療体制の充実」、「雪対策の推進」、「子育て支援の充実」、「財政基盤の安定」となっています。また、「雇用対策の推進」は、すべての年齢階層で1位の結果となっています。

一方、すべての年齢階層で共通して重要度指数が低いのが、「地域間・国際交流の推進」、「積極的なコミュニティ活動」となっています。また、重要度指数が低い下位5項目のうち、他階層に見られない項目は、20歳代で「工業の振興」（34位）、「広報公聴活動の推進」（33位）、60歳以上で「中心市街地整備による活性化」（35位）、「男女共同参画意識の醸成」（33位）となっています。

【表 - 6-3 年齢階層別にみた各施策に対する重要度指数（上下位5位）】

20歳代		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.76）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.45）
2	雪対策の推進（重要度指数 4.51）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.49）
3	子育て支援の充実（重要度指数 4.50）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.50）
4	診療体制の充実（重要度指数 4.49）	工業の振興（重要度指数 3.64）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.48）	広報公聴活動の推進（重要度指数 3.67）

30 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.68）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.21）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.56）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.25）
3	子育て支援の充実（重要度指数 4.55）	住民協働によるまちづくり（重要度指数 3.31）
4	財政基盤の安定（重要度指数 4.49）	快適な市営住宅の整備（重要度指数 3.45）
5	雪対策の推進（重要度指数 4.47）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.47）

40 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.70）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.25）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.59）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.31）
3	雪対策の推進（重要度指数 4.54）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.44）
4	子育て支援の充実（重要度指数 4.42）	芸術文化活動の振興（重要度指数 3.46）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.41）	快適な市営住宅の整備（重要度指数 3.46）

50 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.72）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.32）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.54）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.42）
3	雪対策の推進（重要度指数 4.47）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.47）
4	財政基盤の安定（重要度指数 4.45）	芸術文化活動の振興（重要度指数 3.49）
5	子育て支援の充実（重要度指数 4.39）	快適な市営住宅の整備（重要度指数 3.55）

60 歳以上		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（重要度指数 4.62）	地域間・国際交流の推進（重要度指数 3.43）
2	診療体制の充実（重要度指数 4.49）	スポーツ活動の機会創出（重要度指数 3.60）
3	雪対策の推進（重要度指数 4.46）	中心市街地整備による活性化（重要度指数 3.70）
4	子育て支援の充実（重要度指数 4.45）	積極的なコミュニティ活動（重要度指数 3.70）
5	財政基盤の安定（重要度指数 4.42）	男女共同参画意識の醸成（重要度指数 3.71）

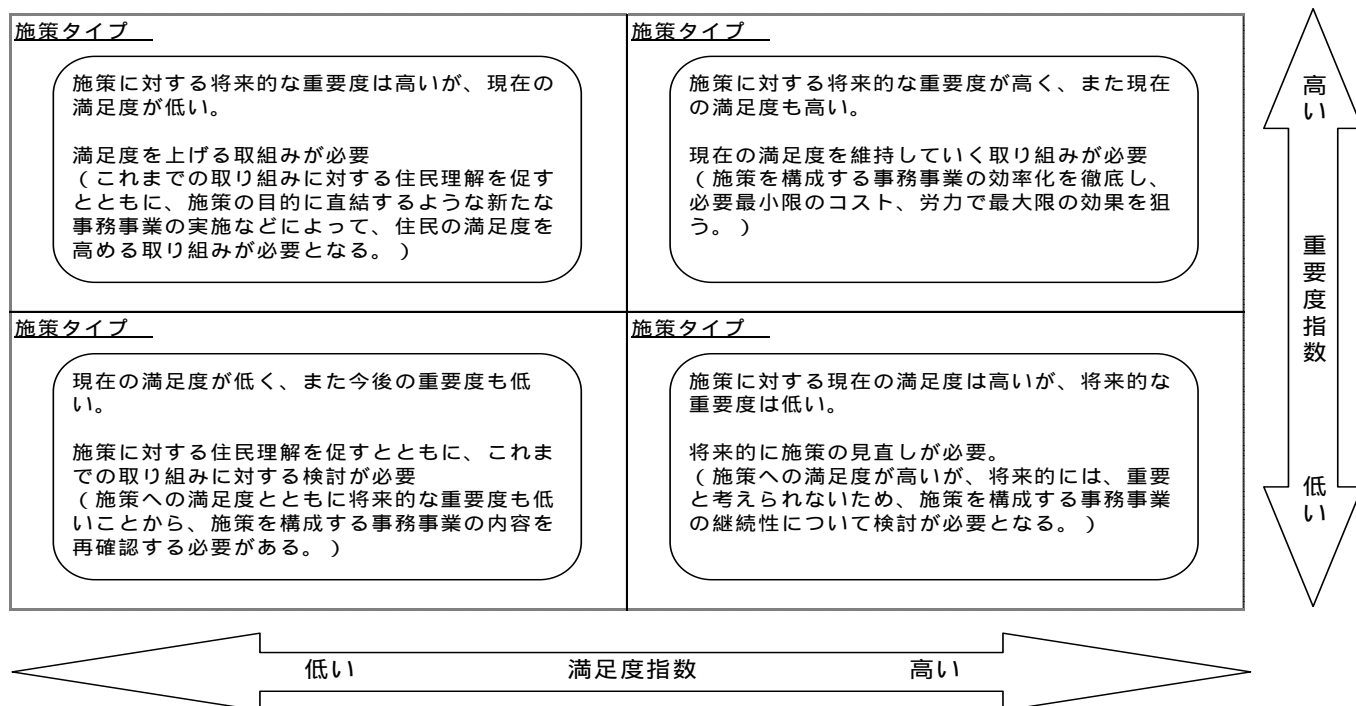
なお、各年齢階層間で最も重要度指数に隔たりがあった項目は、「工業の振興」（50 歳代 20 歳代）で、次いで「積極的なコミュニティ活動」（60 歳以上 40 歳代）、「住民協働によるまちづくり」（60 歳以上 30 歳代）となっています。

(3) 満足度・重要度散布図

現在及び将来の五所川原市の施策について、37の設問項目ごとに「重要度指数」を縦軸に、「満足度指数」を横軸とした散布図を作成し、それぞれの指数の平均値から4つの区切り(施策タイプ ~)に分類しています。37項目の散布状況は、図-11のとおりです。

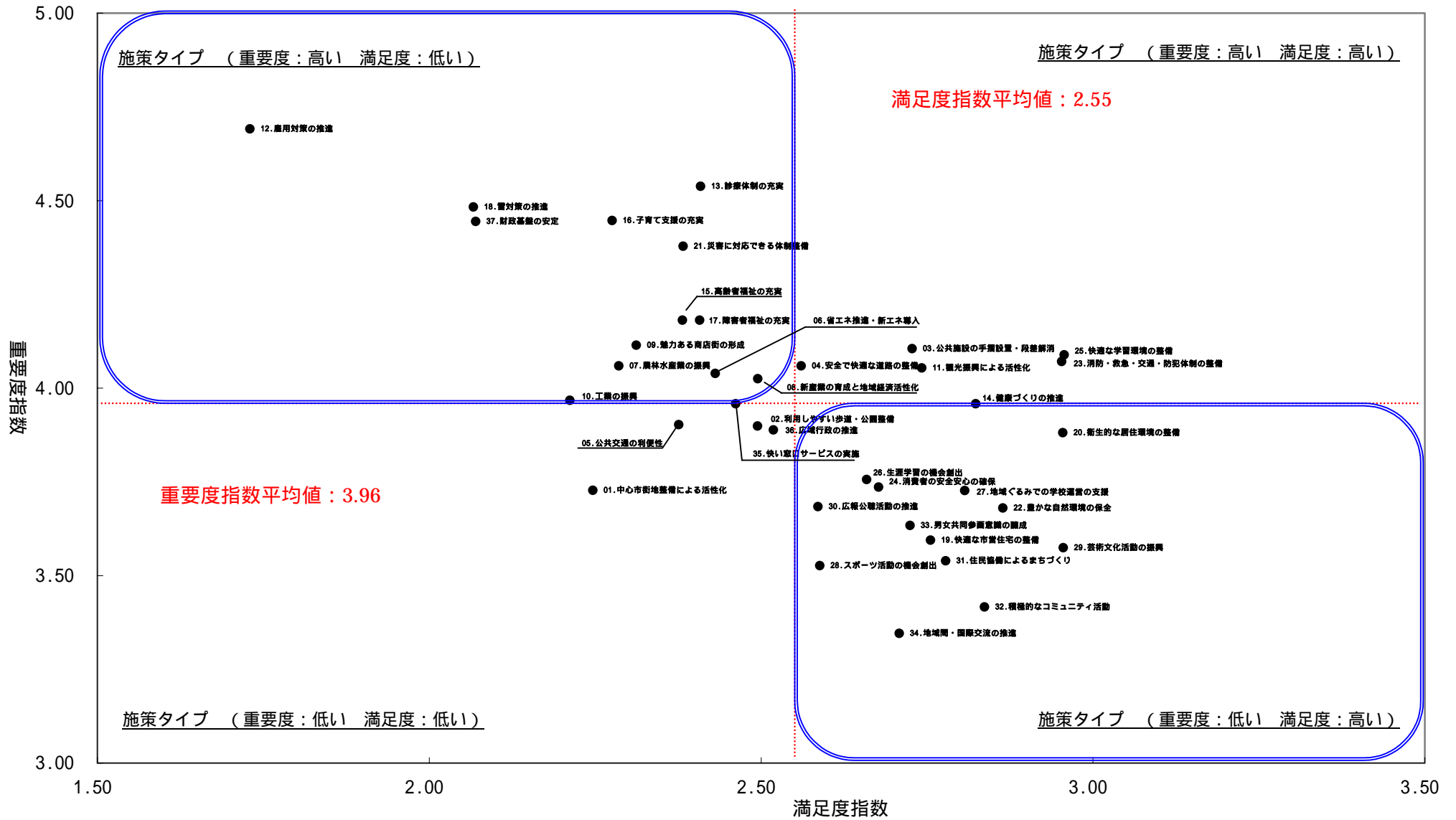
<p>「満足度指数」の求め方</p> <p>「満足している」: 5点×「満足している」の回答数</p> <p>「どちらかといえば満足している」: 4点×「どちらかといえば満足している」の回答数</p> <p>「ふつう」: 3点×「ふつう」の回答数</p> <p>「やや不満である」: 2点×「やや不満である」の回答数</p> <p>「不満である」: 1点×「不満である」の回答数</p> <p>これらの点数を合計して回答数で割る。</p> <p>「重要度指数」の求め方</p> <p>「重要である」: 5点×「重要である」の回答数</p> <p>「やや重要である」: 4点×「やや重要である」の回答数</p> <p>「ふつう」: 3点×「ふつう」の回答数</p> <p>「あまり重要ではない」: 2点×「あまり重要ではない」の回答数</p> <p>「重要ではない」: 1点×「重要ではない」の回答数</p> <p>これらの点数を合計して回答数で割る。</p>

【図-11 満足度・重要度散布図の施策タイプ】



施策タイプ	「重要度」が平均以上で、「満足度」は平均以下のもの この領域の施策は内容等を見直し、さらに市民満足度を高めるような事業を行う必要がある。
施策タイプ	「重要度」が平均以上で、「満足度」も平均以上のもの この領域の施策は必要度も満足度も高く、現状の方向を継続すればよいと考えられる。
施策タイプ	「重要度」が平均以下で、「満足度」も平均以下のもの この領域の施策は、施策を構成する事務事業の内容を検討する必要がある。
施策タイプ	「重要度」が平均以下で、「満足度」は平均以上のもの この領域の施策は、施策を構成する事務事業の継続性を検討する必要がある。

【図 - 12 満足度・重要度でみた市施策の散布状況】(表内の は各項目の重要度指数(縦軸)と満足度指数(横軸)の交点を示している。)



アンケートの回答をもとに以下のとおり点数に換算し、平均値を算出している。

満足度指数 満足している 5点、どちらかといえば満足している 4点、ふつう 3点、やや不満である 2点、不満である。 1点

重要度指数 重要である 5点、やや重要である 4点、ふつう 3点、あまり重要ではない 2点、重要ではない 1点

【表 7-1 施策タイプ】

施策名	満足度指数	重要度指数
06.省エネ推進・新エネ導入	2.43	4.04
07.農林水産業の振興	2.29	4.06
08.新産業の育成と地域経済活性化	2.49	4.02
09.魅力ある商店街の形成	2.31	4.11
10.工業の振興	2.21	3.97
12.雇用対策の推進	1.73	4.69
13.診療体制の充実	2.41	4.54
15.高齢者福祉の充実	2.38	4.18
16.子育て支援の充実	2.28	4.45
17.障がい者福祉の充実	2.41	4.18
18.雪対策の推進	2.07	4.48
21.災害に対応できる体制整備	2.38	4.38
35.快い窓口サービスの実施	2.46	3.96
37.財政基盤の安定	2.07	4.44

【表 7-2 施策タイプ】

施策名	満足度指数	重要度指数
03.公共施設の手摺設置・段差解消	2.73	4.11
04.安全で快適な道路の整備	2.56	4.06
11.観光振興による活性化	2.74	4.05
14.健康づくりの推進	2.82	3.96
23.消防・救急・交通・防犯体制の整備	2.95	4.07
25.快適な学習環境の整備	2.96	4.09

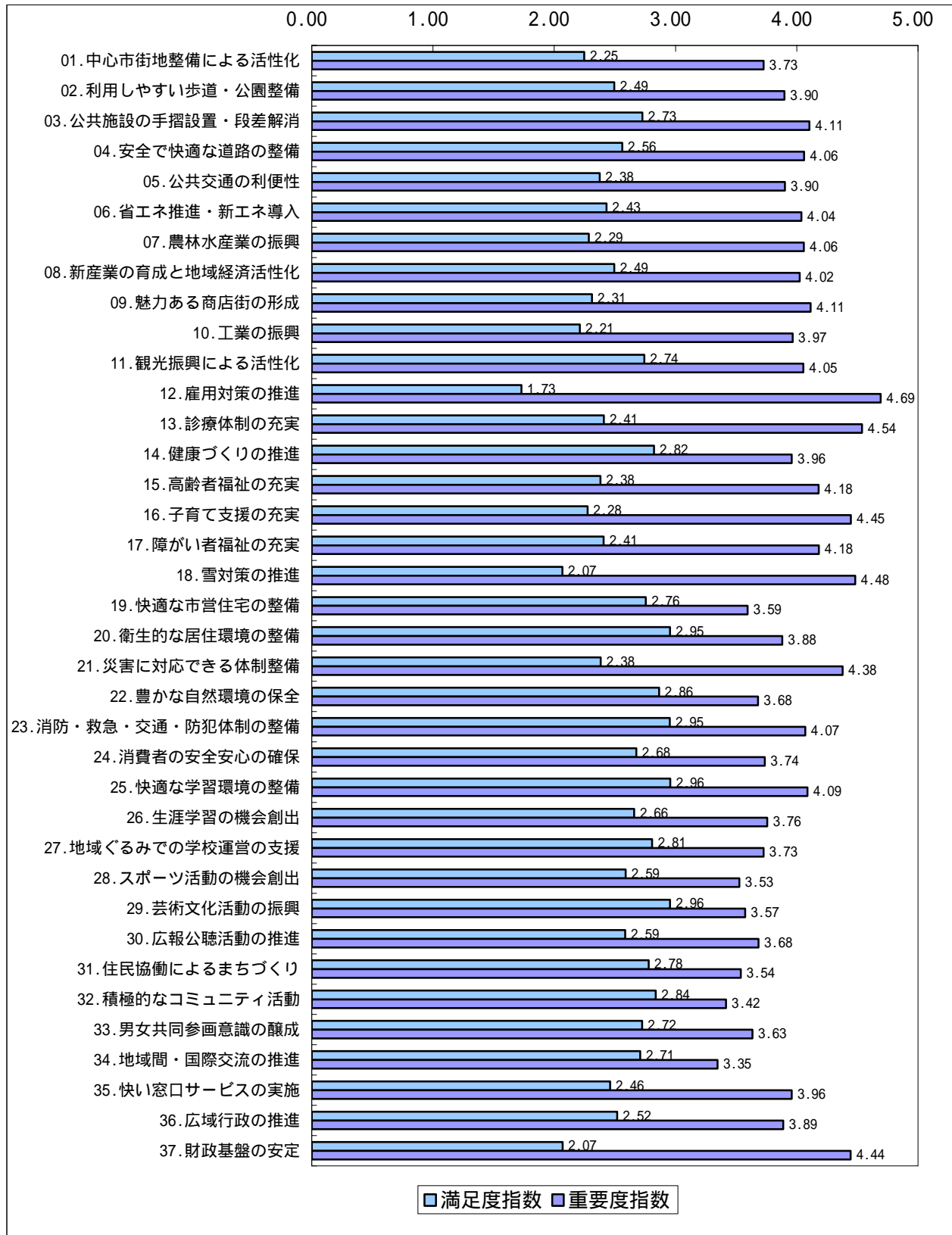
【表 7-3 施策タイプ】

施策名	満足度指数	重要度指数
01.中心市街地整備による活性化	2.25	3.73
02.利用しやすい歩道・公園整備	2.49	3.90
05.公共交通の利便性	2.38	3.90
36.広域行政の推進	2.52	3.89

【表 7-4 施策タイプ】

施策名	満足度指数	重要度指数
19.快適な市営住宅の整備	2.76	3.59
20.衛生的な居住環境の整備	2.95	3.88
22.豊かな自然環境の保全	2.86	3.68
24.消費者の安全安心の確保	2.68	3.74
26.生涯学習の機会創出	2.66	3.76
27.地域ぐるみでの学校運営の支援	2.81	3.73
28.スポーツ活動の機会創出	2.59	3.53
29.芸術文化活動の振興	2.96	3.57
30.広報公聴活動の推進	2.59	3.68
31.住民協働によるまちづくり	2.78	3.54
32.積極的なコミュニティ活動	2.84	3.42
33.男女共同参画意識の醸成	2.72	3.63
34.地域間・国際交流の推進	2.71	3.35

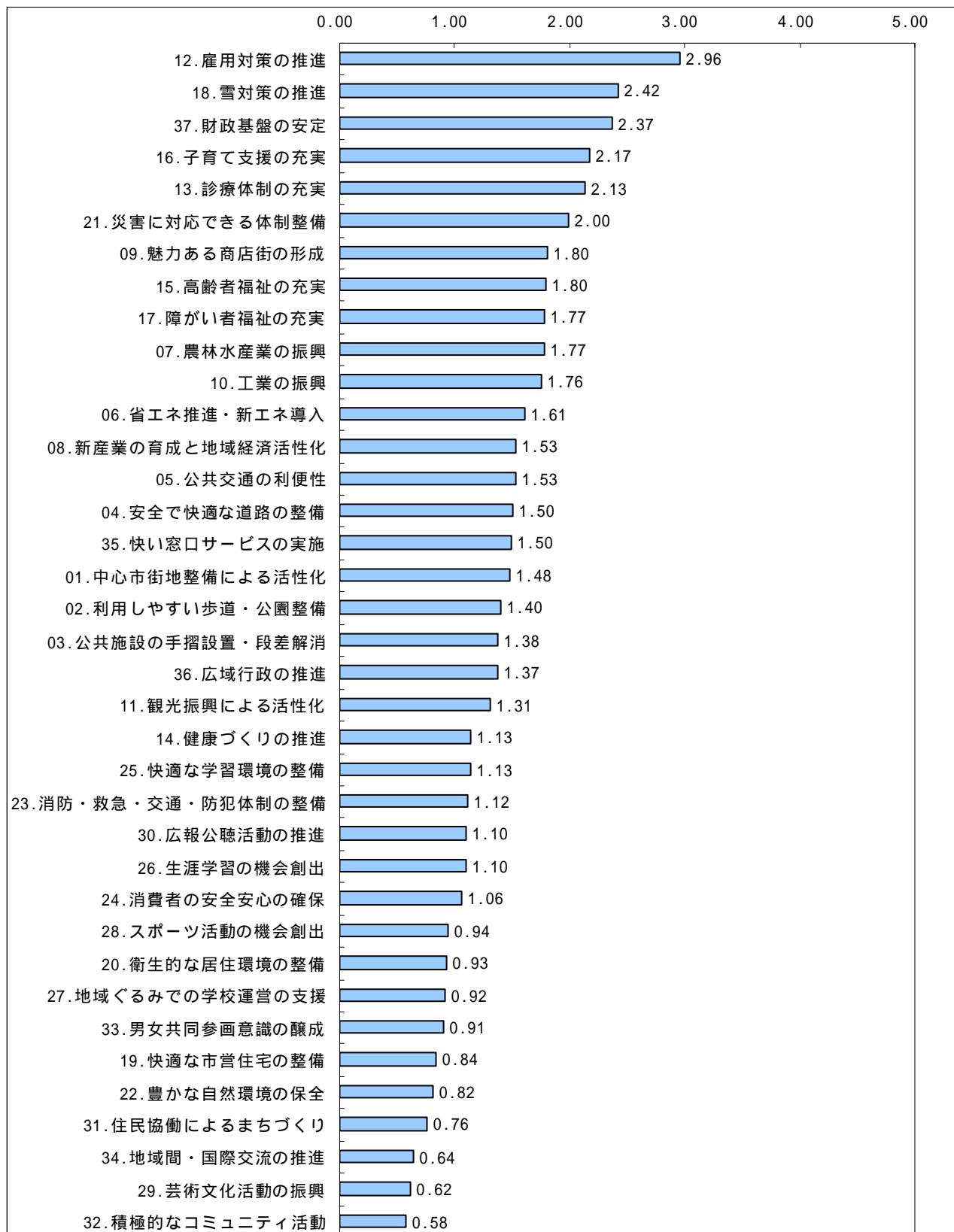
五所川原市総合計画（後期基本計画）に基づく施策の現状について、「満足している」に5点、「どちらかといえば満足している」に4点、「ふつう」に3点、「やや不満である」に2点、「不満である」に1点を与え、施策ごとの回答数で割り返し「満足度指数」を、また、将来の重要度についても「重要である」に5点、「やや重要である」に4点、「ふつう」に3点、「あまり重要でない」に2点、「重要でない」に1点を与え、施策ごとの回答数で割り返し「重要度指数」をそれぞれ算出し、並べて図示したものが以下のグラフとなっています。



(4) ニーズ指数

これまでの分析に加えて、施策の必要性を検討するため、ニーズ指数を算定しました。ニーズ指数は、将来及び現在の五所川原市の施策について、37の設問項目ごとに算出した「重要度指数」及び「満足度指数」の差で算出しています。

【図 - 13 五所川原市の施策に対するニーズ指数】



ニーズ指数が最も高かったのは、「雇用対策の推進」(2.96)であり、次いで「雪対策の推進」(2.42)、「財政基盤の安定」(2.37)、「子育て支援の充実」(2.17)、「診療体制の充実」(2.13)となっています。

一方、ニーズ指数が最も低かったのは、「積極的なコミュニティ活動」(0.58)であり、次いで「芸術文化活動の振興」(0.62)、「地域間・国際交流の推進」(0.64)、「住民協働によるまちづくり」(0.76)、「豊かな自然環境の保全」(0.82)となっています。

【表 8-1 各施設に対するニーズ指数（上下位5位）】

	平成 23 年度調査	
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（ニーズ指数 2.96）	積極的なコミュニティ活動（ニーズ指数 0.58）
2	雪対策の推進（ニーズ指数 2.42）	芸術文化活動の振興（ニーズ指数 0.62）
3	財政基盤の安定（ニーズ指数 2.37）	地域間・国際交流の推進（ニーズ指数 0.64）
4	子育て支援の充実（ニーズ指数 2.17）	住民協働によるまちづくり（ニーズ指数 0.76）
5	診療体制の充実（ニーズ指数 2.13）	豊かな自然環境の保全（ニーズ指数 0.82）

【居住地域別にみたニーズ指数】

居住地域（五所川原地域、金木地域、市浦地域）別に市施策に対するニーズ指数をみると、すべての地域で共通してニーズ指数が高い項目は、「雇用対策の推進」、「財政基盤の安定」、「子育て支援の充実」、「診療体制の充実」となっています。また、ニーズ指数が高い上位5項目のうち、他地域に見られない項目は、市浦地域で「災害に対応できる体制整備」(3位)となっています。

一方、すべての地域で共通してニーズ指数が低いのが、「地域間・国際交流の推進」、「住民協働によるまちづくり」となっています。また、ニーズ指数が低い下位5項目のうち、他地域に見られない項目は、五所川原地域で「快適な市営住宅に整備」(33位)、市浦地域で「公共施設の手摺設置・段差解消」(34位)、「消防・救急・交通・防犯体制の整備」(33位)となっています。

【表 8-2 居住地域別にみた各施策のニーズ指数（上下位5位）】

	五所川原地域	
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（ニーズ指数 2.95）	積極的なコミュニティ活動（ニーズ指数 0.51）
2	雪対策の推進（ニーズ指数 2.47）	芸術文化活動の振興（ニーズ指数 0.56）
3	財政基盤の安定（ニーズ指数 2.35）	地域間・国際交流の推進（ニーズ指数 0.59）
4	子育て支援の充実（ニーズ指数 2.13）	住民協働によるまちづくり（ニーズ指数 0.74）
5	診療体制の充実（ニーズ指数 2.09）	快適な市営住宅の整備（ニーズ指数 0.79）

金木地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（ニーズ指数 2.99）	芸術文化活動の振興（ニーズ指数 0.75）
2	財政基盤の安定（ニーズ指数 2.50）	積極的なコミュニティ活動（ニーズ指数 0.79）
3	子育て支援の充実（ニーズ指数 2.41）	豊かな自然環境の保全（ニーズ指数 0.81）
4	診療体制の充実（ニーズ指数 2.26）	地域間・国際交流の推進（ニーズ指数 0.82）
5	雪対策の推進（ニーズ指数 2.24）	住民協働によるまちづくり（ニーズ指数 0.84）

市浦地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（ニーズ指数 3.09）	地域間・国際交流の推進（ニーズ指数 0.63）
2	財政基盤の安定（ニーズ指数 2.41）	住民協働によるまちづくり（ニーズ指数 0.70）
3	災害に対応できる体制整備（ニーズ指数 2.35）	豊かな自然環境の保全（ニーズ指数 0.76）
4	診療体制の充実（ニーズ指数 2.19）	公共施設の手摺設置・段差解消（ニーズ指数 0.79）
5	子育て支援の充実（ニーズ指数 2.15）	消防・救急・交通・防犯体制の整備（ニーズ指数 0.85）

【年齢階層別に見たニーズ指数】

年齢階層（20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上）別に市施策に対するニーズ指数をみると、すべての年齢階層で共通してニーズ指数が高い項目は、「雇用対策の推進」、「雪対策の推進」、「財政基盤の安定」となっています。また、ニーズ指数が高い上位5項目のうち、他階層にみられない項目は、50歳代で「工業の振興」（5位）、60歳以上で「災害に対応できる体制整備」（5位）となっています。

一方、すべての年齢階層で共通してニーズ指数が低いのが、「積極的なコミュニティ活動」、「芸術文化活動の振興」となっています。また、ニーズ指数が低い下位5項目のうち、他階層に見られない項目は、60歳以上で「スポーツ活動の機会創出」（35位）、「男女共同参画意識の醸成」（33位）となっています。

【表 8-3 年齢階層別に見た各施策に対するニーズ指数（上下位5位）】

20歳代		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（ニーズ指数 3.16）	積極的なコミュニティ活動（ニーズ指数 0.72）
2	財政基盤の安定（ニーズ指数 2.59）	衛生的な居住環境の整備（ニーズ指数 0.74）
3	雪対策の推進（ニーズ指数 2.58）	住民協働によるまちづくり（ニーズ指数 0.75）
4	子育て支援の充実（ニーズ指数 2.27）	豊かな自然環境の保全（ニーズ指数 0.80）
5	診療体制の充実（ニーズ指数 2.11）	芸術文化活動の振興（ニーズ指数 0.84）

30 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進 (ニーズ指数 2.96)	積極的なコミュニティ活動 (ニーズ指数 0.41)
2	財政基盤の安定 (ニーズ指数 2.54)	住民協働によるまちづくり (ニーズ指数 0.46)
3	雪対策の推進 (ニーズ指数 2.47)	地域間・国際交流の推進 (ニーズ指数 0.48)
4	子育て支援の充実 (ニーズ指数 2.35)	芸術文化活動の振興 (ニーズ指数 0.52)
5	診療体制の充実 (ニーズ指数 2.27)	衛生的な居住環境の整備 (ニーズ指数 0.67)

40 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進 (ニーズ指数 3.03)	積極的なコミュニティ活動 (ニーズ指数 0.41)
2	雪対策の推進 (ニーズ指数 2.61)	芸術文化活動の振興 (ニーズ指数 0.54)
3	財政基盤の安定 (ニーズ指数 2.38)	地域間・国際交流の推進 (ニーズ指数 0.58)
4	診療体制の充実 (ニーズ指数 2.35)	豊かな自然環境の保全 (ニーズ指数 0.65)
5	子育て支援の充実 (ニーズ指数 2.21)	快適な市営住宅の整備 (ニーズ指数 0.71)

50 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進 (ニーズ指数 3.07)	芸術文化活動の振興 (ニーズ指数 0.57)
2	雪対策の推進 (ニーズ指数 2.42)	積極的なコミュニティ活動 (ニーズ指数 0.60)
3	財政基盤の安定 (ニーズ指数 2.42)	地域間・国際交流の推進 (ニーズ指数 0.64)
4	診療体制の充実 (ニーズ指数 2.16)	快適な市営住宅の整備 (ニーズ指数 0.79)
5	工業の振興 (ニーズ指数 2.13)	豊かな自然環境の保全 (ニーズ指数 0.83)

60 歳以上		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進 (ニーズ指数 2.65)	地域間・国際交流の推進 (ニーズ指数 0.63)
2	雪対策の推進 (ニーズ指数 2.11)	芸術文化活動の振興 (ニーズ指数 0.71)
3	財政基盤の安定 (ニーズ指数 2.05)	スポーツ活動の機会創出 (ニーズ指数 0.78)
4	子育て支援の充実 (ニーズ指数 2.01)	積極的なコミュニティ活動 (ニーズ指数 0.79)
5	災害に対応できる体制整備 (ニーズ指数 2.01)	男女共同参画意識の醸成 (ニーズ指数 0.86)

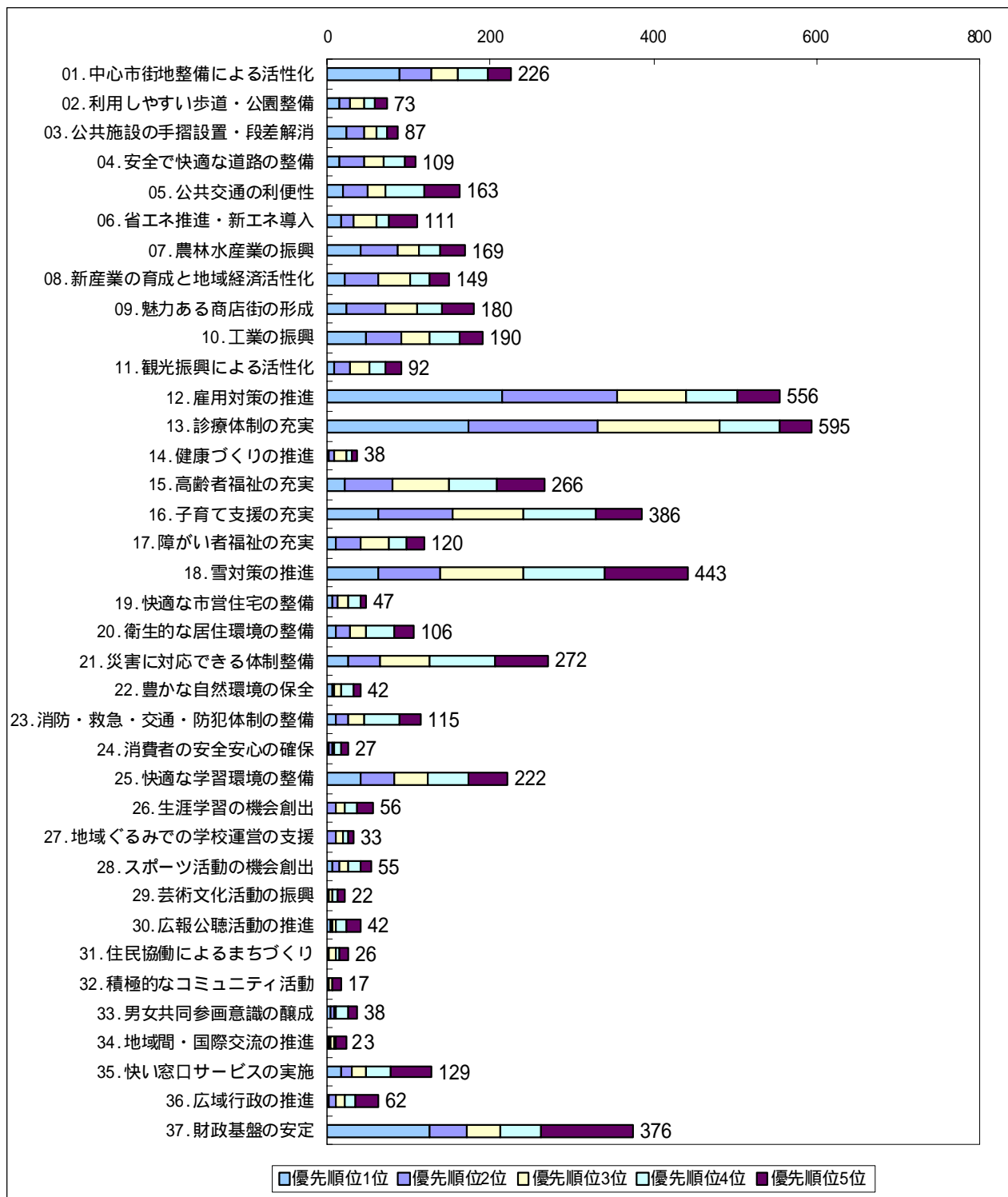
なお、各年齢階層間で最もニーズ指数に隔たりがあった項目は、「雪対策の推進」(20 歳代 60 歳以上)で、次いで「雇用対策の推進」(20 歳代 60 歳以上)、「財政基盤の安定」(40 歳代 60 歳以上)となっています。

(5) 施策の優先順位

優先順位上位5位の施策

五所川原市民が今後、重点的に取り組んでいくべきと考える上位5位までの施策を調査した結果です。前掲のニーズ指数と似ていますが、市民が喫緊の課題として考えているという点で若干異なっています。図 - 14 は優先順位1位から5位までの回答数を合計し、回答数の多い順に施策を並べています。

【図 - 14 五所川原市の施策の優先順位の回答結果】



【表 - 9 五所川原市の施策の優先順位の回答結果】

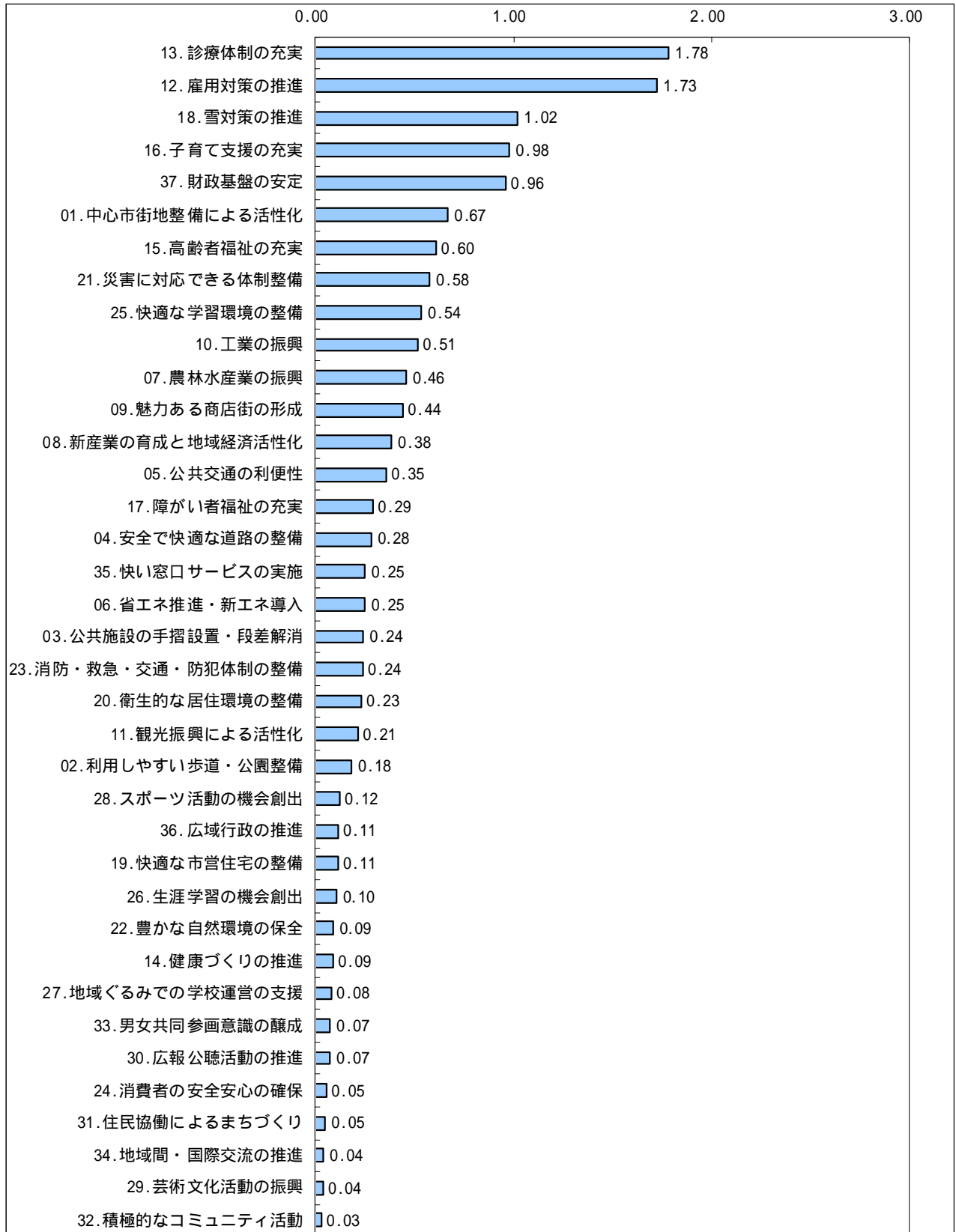
	選 択 項 目	優先 1 位	優先 2 位	優先 3 位	優先 4 位	優先 5 位	合計
1	診療体制の充実	173	159	150	74	39	595
2	雇用対策の推進	215	140	85	63	53	556
3	雪対策の推進	63	75	103	100	102	443
4	子育て支援の充実	62	92	87	89	56	386
5	財政基盤の安定	126	45	42	49	114	376
6	災害に対応できる体制整備	25	40	61	80	66	272
7	高齢者福祉の充実	21	60	68	59	58	266
8	中心市街地整備による活性	88	39	34	36	29	226
9	快適な学習環境の整備	42	40	41	51	48	222
10	工業の振興	48	43	35	36	28	190
11	魅力ある商店街の形成	23	48	39	31	39	180
12	農林水産業の振興	41	46	25	27	30	169
13	公共交通の利便性	20	29	23	47	44	163
14	新産業の育成と地域経済活	21	41	39	25	23	149
15	快い窓口サービスの実施	17	13	17	30	52	129
16	障がい者福祉の充実	12	28	35	22	23	120
17	消防・救急・交通・防犯体制	11	15	19	43	27	115
18	省エネ推進・新エネ導入	18	15	27	16	35	111
19	安全で快適な道路の整備	15	31	24	26	13	109
20	衛生的な居住環境の整備	12	16	19	35	24	106
21	観光振興による活性化	9	20	22	21	20	92
22	公共施設の手摺設置・段差	23	23	15	13	13	87
23	利用しやすい歩道・公園整	14	14	17	13	15	73
24	広域行政の推進	3	8	11	13	27	62
25	生涯学習の機会創出	1	9	11	16	19	56
26	スポーツ活動の機会創出	7	7	11	16	14	55
27	快適な市営住宅の整備	6	7	13	14	7	47
28	豊かな自然環境の保全	6	2	9	15	10	42
29	広報公聴活動の推進	4	2	5	13	18	42
30	健康づくりの推進	3	5	15	7	8	38
31	男女共同参画意識の醸成	4	5	3	14	12	38
32	地域ぐるみでの学校運営の	1	10	8	8	6	33
33	消費者の安全安心の確保	2	5	2	9	9	27
34	住民協働によるまちづくり	0	3	9	4	10	26
35	地域間・国際交流の推進	2	2	4	4	11	23
36	芸術文化活動の振興	1	1	4	7	9	22
37	積極的なコミュニティ活動	1	1	4	1	10	17

表中、数値は、37 項目の施策のうち優先順位 1 位～5 位と回答した数を示している。

五所川原市の施策の優先度指数

前述の重点的に取り組んでいくべきと考える上位5位までの施策を調査した結果をもとに、優先度指数を算定しています。算定方法は、各施策の優先順位1位から5位までの回答数にそれぞれ5点～1点を与え、各施策の点数を合計し、総回答数(1,199)で割って算出しています。

【図 - 15 五所川原市の施策の優先度指数】



優先度指数が最も高かったのは、「診療体制の充実」(1.78)であり、次いで「雇用対策の推進」(1.73)、「雪対策の推進」(1.02)、「子育て支援の充実」(0.98)、「財政基盤の安定」(0.96)となっています。

一方、優先度指数が最も低かったのは、「積極的なコミュニティ活動」(0.03)であり、次いで「芸術文化活動の振興」(0.04)、「地域間・国際交流の推進」(0.04)、「住民協働によるまちづくり」(0.05)、「消費者の安全安心の確保」(0.05)となっています。

【表 - 10-1 各施策に対する優先度指数（上下位5位）】

	平成23年度調査	
	上位5項目	下位5項目
1	診療体制の充実（優先度指数 1.78）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.03）
2	雇用対策の推進（優先度指数 1.73）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.04）
3	雪対策の推進（優先度指数 1.02）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.04）
4	子育て支援の充実（優先度指数 0.98）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.05）
5	財政基盤の安定（優先度指数 0.96）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.05）

【居住地域別にみた各施策の優先度指数】

居住地域（五所川原地域、金木地域、市浦地域）別に市施策に対する優先度指数をみると、すべての地域で共通して優先度指数が高い項目は、「雇用対策の推進」、「診療体制の充実」、「子育て支援の充実」となっています。また、満足度指数が高い上位5項目のうち、他地域に見られない項目は、市浦地域で「新産業の育成と地域経済活性化」(3位)、「高齢者福祉の充実」(5位)となっています。

一方、すべての地域で共通して優先度指数が低いのが、「積極的なコミュニティ活動」、「地域間・国際交流の推進」となっています。また、優先度指数が低い下位5項目のうち、他地域に見られない項目は、金木地域で「広報公聴活動の推進」(34位)、「男女共同参画意識の醸成」(33位)、市浦地域で「地域ぐるみでの学校運営の支援」(36位)となっています。

【表 - 10-2 居住地域別にみた各施策に対する優先度指数（上下位5位）】

	五所川原地域	
	上位5項目	下位5項目
1	診療体制の充実（優先度指数 1.77）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.03）
2	雇用対策の推進（優先度指数 1.67）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.04）
3	雪対策の推進（優先度指数 1.09）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.04）
4	財政基盤の安定（優先度指数 1.01）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.05）
5	子育て支援の充実（優先度指数 0.99）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.05）

金木地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（優先度指数 1.92）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.00）
2	診療体制の充実（優先度指数 1.90）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.03）
3	子育て支援の充実（優先度指数 0.99）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.04）
4	雪対策の推進（優先度指数 0.85）	広報公聴活動の推進（優先度指数 0.04）
5	財政基盤の安定（優先度指数 0.84）	男女共同参画意識の醸成（優先度指数 0.05）

市浦地域		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（優先度指数 2.41）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.00）
2	診療体制の充実（優先度指数 1.69）	地域ぐるみでの学校運営の支援（優先度指数 0.00）
3	新産業の育成と地域経済活性化（優先度指数 0.88）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.02）
4	子育て支援の充実（優先度指数 0.88）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.02）
5	高齢者福祉の充実（優先度指数 0.82）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.02）

【年齢階層別にみた各施策に対する優先度指数】

年齢階層（20歳代、30歳代、40歳代、50歳代、60歳以上）別に市施策に対する優先度指数をみると、すべての年齢階層で共通して優先度指数が高い項目は、「雇用対策の推進」、「診療体制の充実」、「雪対策の推進」となっています。また、優先度指数が高い上位5項目のうち、他階層に見られない項目は、40歳代で「快適な学習環境の整備」（5位）、60歳以上で「高齢者福祉の充実」（2位）となっています。

一方、すべての年齢階層で共通して優先度指数が低いのが、「積極的なコミュニティ活動」となっています。また、優先度指数が低い下位5項目のうち、他階層に見られない項目は、20歳代で「広域行政の推進」（33位）、40歳代で「健康づくりの推進」（34位）、「広報公聴活動の推進」（33位）、50歳代で「地域ぐるみでの学校運営の支援」（36位）、「スポーツ活動の機会創出」（33位）、60歳以上で「快適な市営住宅の整備」（33位）となっています。

【表 - 10-3 年齢階層別にみた各施策に対する優先度指数（上下位5位）】

20歳代		
	上位5項目	下位5項目
1	雇用対策の推進（優先度指数 2.30）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.02）
2	診療体制の充実（優先度指数 1.50）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.02）
3	子育て支援の充実（優先度指数 1.23）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.03）
4	雪対策の推進（優先度指数 1.14）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.03）
5	財政基盤の安定（優先度指数 1.11）	広域行政の推進（優先度指数 0.05）

30 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（優先度指数 1.90）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.03）
2	診療体制の充実（優先度指数 1.69）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.03）
3	子育て支援の充実（優先度指数 1.51）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.04）
4	雪対策の推進（優先度指数 1.13）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.05）
5	財政基盤の安定（優先度指数 0.97）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.05）

40 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	診療体制の充実（優先度指数 2.16）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.01）
2	雇用対策の推進（優先度指数 1.87）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.03）
3	雪対策の推進（優先度指数 1.17）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.03）
4	財政基盤の安定（優先度指数 0.95）	健康づくりの推進（優先度指数 0.04）
5	快適な学習環境の整備（優先度指数 0.87）	広報公聴活動の推進（優先度指数 0.05）

50 歳代		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	雇用対策の推進（優先度指数 1.85）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.02）
2	診療体制の充実（優先度指数 1.77）	地域ぐるみでの学校運営の支援（優先度指数 0.02）
3	財政基盤の安定（優先度指数 1.03）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.03）
4	雪対策の推進（優先度指数 0.90）	芸術文化活動の振興（優先度指数 0.03）
5	子育て支援の充実（優先度指数 0.83）	スポーツ活動の機会創出（優先度指数 0.03）

60 歳以上		
	上位 5 項目	下位 5 項目
1	診療体制の充実（優先度指数 1.73）	消費者の安全安心の確保（優先度指数 0.02）
2	高齢者福祉の充実（優先度指数 1.03）	積極的なコミュニティ活動（優先度指数 0.03）
3	雇用対策の推進（優先度指数 1.02）	地域間・国際交流の推進（優先度指数 0.04）
4	雪対策の推進（優先度指数 0.88）	住民協働によるまちづくり（優先度指数 0.04）
5	子育て支援の充実（優先度指数 0.79）	快適な市営住宅の整備（優先度指数 0.04）

なお、各年齢階層間で最も優先度指数に隔たりがあった項目は、「雇用対策の推進」（20 歳代 60 歳以上）で、次いで「子育て支援の充実」（30 歳代 40 歳代）、「高齢者福祉の充実」（60 歳以上 30 歳代）となっています。

(6) ニーズ指数、優先度指数が高い施策の比較

各施策のニーズ指数上位10位と優先度指数上位10位を比較すると、それぞれの順位が若干異なるものの20項目のうち14項目が重複項目(「雇用対策の推進」、「雪対策の推進」、「財政基盤の安定」、「子育て支援の充実」、「診療体制の充実」、「災害に対応できる体制整備」、「高齢者福祉の充実」)で、6項目が単独項目(「魅力ある商店街の形成」、「障がい者福祉の充実」、「農林水産業の振興」、「中心市街地整備による活性化」、「快適な学習環境の整備」、「工業の振興」)となっています。

【表 11 各施策に対するニーズ指数、優先度指数(上位10位)】

ニーズ指数上位10位		優先度指数上位10位	
1	雇用対策の推進	1	診療体制の充実
2	雪対策の推進	2	雇用対策の推進
3	財政基盤の安定	3	雪対策の推進
4	子育て支援の充実	4	子育て支援の充実
5	診療体制の充実	5	財政基盤の安定
6	災害に対応できる体制整備	6	中心市街地整備による活性化
7	魅力ある商店街の形成	7	高齢者福祉の充実
8	高齢者福祉の充実	8	災害に対応できる体制整備
9	障がい者福祉の充実	9	快適な学習環境の整備
10	農林水産業の振興	10	工業の振興

これら13項目(重複7項目、単独6項目)に対応する前掲の満足度・重要度散布図の領域(施策タイプ)は、以下のとおりとなります。

【表 12 ニーズ指数、優先度指数が高い施策の施策タイプ】

	ニーズ指数・優先指数上位10位項目	施策タイプ
1	雇用対策の推進	施策タイプ
2	雪対策の推進	施策タイプ
3	財政基盤の安定	施策タイプ
4	子育て支援の充実	施策タイプ
5	診療体制の充実	施策タイプ
6	災害に対応できる体制整備	施策タイプ
7	高齢者福祉の充実	施策タイプ
8	魅力ある商店街の形成	施策タイプ
9	障がい者福祉の充実	施策タイプ
10	農林水産業の振興	施策タイプ
11	中心市街地整備による活性化	施策タイプ
12	快適な学習環境の整備	施策タイプ
13	工業の振興	施策タイプ

これらのことから、市民が今後、重点的に実施すべきと考える施策は、「雇用対策の推進」、「雪対策の推進」、「財政基盤の安定」、「子育て支援の充実」、「診療体制の充実」、「災害に対応できる体制整備」、「高齢者福祉の充実」の7項目で、そのうち特に、「雇用対策の推進」や「雪対策の推進」、「財政基盤の安定」、「子育て支援の充実」、「診療体制の充実」がニーズ指数、優先度指数ともに上位5位内にあることから、喫緊の課題として早急に対処していくべきものと考えられます。

また、「魅力ある商店街の形成」、「障がい者福祉の充実」、「農林水産業の振興」の3項目については、いずれも相対的に施策の重要度が高いことが窺えますが、優先度の順位は、37項目のうちそれぞれ12位、15位、11位となっていることから、喫緊の課題として早急に取り組むというよりも、継続的に取り組むことによって、事業効果を高め、施策の目標を実現させていくべきものであると考えられます。

一方、「中心市街地整備による活性化」、「快適な学習環境の整備」、「工業の振興」の3項目については、いずれも相対的に施策の優先度が高いことが窺えますが、ニーズ指数の順位は、37項目のうちそれぞれ17位、23位、11位となっていて、ともに他の項目と比較してニーズ指数が低いものの、中長期的な課題として相対的に優先度が高くなっていると考えられます。

(6) 行政サービスと負担のあり方について

行政サービスと負担のあり方について、3つの選択肢の中から回答を求めたところ、表 - 13 のとおりになっています。

「できるだけ負担の拡大を抑えるよう各種サービスを選択・限定してもらいたい。」が 63.55%で最も回答が多く、次いで「負担が減るように、各種サービスを市民団体や企業が提供するサービス（有料も含む）に任せるなど、市によるサービスを大幅に減らしてもらいたい。」が 21.68%、「負担を拡大してでも、これまでどおり、もしくは、これまで以上のサービスを受けたい。」が 10.68%となっています。

この結果は、平成 21 年度調査とほぼ同じで、8 割以上の方が「税金などの負担を減らすべきである。」と答える一方で、我々行政以外の市民団体や民間企業による同種の公共サービスを望むと答えた方は、2 割にとどまっています。

また、本アンケートに寄せられた自由意見の中では、行政サービスと負担のあり方についての記述が多く、そのほとんどが現在市で行っている事務事業のムダ（ヒト、モノ、カネ）をなくすことで、市民負担が軽減されることを望んでいると考えられます。

【表 - 13 行政サービスと負担のあり方について】

項 目	平成 23 年度調査		平成 21 年度調査	
	件数	割合	件数	割合
1 負担を拡大してでも、これまでどおり、もしくは、これまで以上のサービスを受けたい。	128	10.68%	101	9.00%
2 できるだけ負担の拡大を抑えるよう各種サービスを選択・限定してもらいたい。	762	63.55%	720	64.17%
3 負担が減るように、各種サービスを市民団体や企業が提供するサービス（有料も含む）に任せるなど、市によるサービスを大幅に減らしてもらいたい。	260	21.68%	233	20.77%
無回答	49	4.09%	68	6.06%
合 計	1199	100.00%	1122	100.00%

自由意見

自由意見

今回のアンケート調査では、1,199 人のうち 467 人（38.95%）の方から自由意見をいただきました。また、その中には、複数の分野、テーマにまたがっているものがあつたため、その内容から、以下の分野（テーマ）で分類した結果、総意見数は 790 件となりました。

テーマ別で最も多かったのは、行政経営全般に関する「行政経営など」の分野についての意見で、その 4 割ほどは市職員やその窓口対応に関する指摘、提言となっています。また、「居住環境」に分類した意見の 3 分の 2 は、雪に関する除雪の対応についての不満が寄せられています。

皆様からいただいた意見・提言は、市長をはじめ、市全職員でその内容を検討し、日々の業務改善に役立てていくとともに、市総合計画（後期基本計画）の見直しのために活用していきます。

【表 - 14 自由意見の記述数】

回答構成	回答数	(構成比)
記述あり	467	(38.95%)
記述なし	732	(61.05%)
合計	1199	(100.00%)

【表 - 15 自由意見分野別件数一覧表】

分野（テーマ）	意見数	(構成比)
(1) 都市基盤（中心市街地、都市環境、道路、公共交通、エネルギー、地域情報化、その他）	118	(14.94)
(2) 産業（農林水産業、商業、工業、観光、雇用、その他）	71	(8.99)
(3) 保健・医療・福祉（健康づくり、地域医療、高齢者福祉、障がい者福祉、子育て支援、社会保障、その他）	76	(9.62)
(4) 居住環境（雪、ごみ、上下水道、居住環境、消防・救急・防災、交通安全、防犯、自然環境、その他）	124	(15.7)
(5) 教育・文化（学校教育、スポーツ、社会教育・生涯学習、文化・芸術・伝統、その他）	35	(4.43)
(6) 行政サービス（行政サービスと負担、行財政改革、その他）	79	(10)
(7) 行政経営など（市民参画・広報広聴・情報公開、市町村合併・地域格差、まちづくり、市議会運営・市議会議員、税金・使用料・手数料、市職員、窓口対応、市庁舎・総合支所・公共施設、行政連絡バス、アンケート調査、その他）	255	(32.28)
(8) その他	32	(4.05)
合計	790	(100.00%)

(1) 都市基盤

中心市街地 (57 件)

1	立佞武多の館の近くに小さな道の駅が欲しいです。
2	大町周辺の整備は税金の無駄遣い。昔ながらの町並みを残して商店街を活性化させることを考えるべき。
3	エルムの街が出来て、郊外が活性化したのはいいが、五所川原駅周辺がさびしくなった。駅を新しくすることで、学生が集まりやすくなるのではないかと。駅ビルにするとか、近くにファミレスを作るとか、駐車場も増やせばいいと思う。
4	都市計画で大町等の区画が整備されたが、一般市民(市浦地区、金木地区も含む)が、その大きな負担だけが膨らむことは困る。まして、老人の多くなっている市内である。サービスというけれど、すべて有料化されている。サービスという言葉で誤魔化さなくていいので、有料化できちんと進めて欲しい。
5	若い人に好かれる「まちづくり」をして欲しい。旧中三通り、西北病院通りに駐車場を広くとった「まちづくり」を希望する。
6	中心街を活性化させても無駄だと思えます。第一、市のみんなが利用する商店街なんてどこにもないじゃないですか。大抵、中心街じゃなくてエルムに行っています。
7	病院も前は克雪ドームの方へ建設する予定と聞いていたが、どういう経緯で現市役所の所への建設が決まったのか？祭期間、救急車の対応はどうするのか。また入院患者、手術中、危篤状態の時など、うるさいのではないかと。本当に病院にとってふさわしい環境なのか。
8	駅前には立佞武多ばかりが目立つようになり、祭期間は立佞武多が見やすくなったが、祭期間以外の時期は活気が無くとても寂しいものとなっている。開業したい人に助成金を出すとか、期間限定でも場所を提供するとか、もっと駅前商店街がにぎやかになるように行政で何かできないものか。
9	大町商店街の区画整備事業のスピードと建て直された店舗の様子を見る限り、これで活性化されるのか疑問。
10	大町が活性化されていない。(東京の友達にゴーストタウンと言われた)
11	大町の区画整理のような無意味なものは、今後行わないように。
12	大町再生の為、多額の資金を投入した。大正口マンを醸しだす街並みをつくるとの謳い文句で街並みの造築に取り掛かっているようだが、現在見る限りでは全く自分勝手に家を造っているように思われる。行政のリーダーシップが欠如していると思われたい。
13	駅前(立佞武多の館付近)の整備にお金をかけているが、市民の為になっているとは思えない。もっと多くの市民に役立つ事をやってほしい。
14	年よりになると買い物に苦労します。佞武多の為にだけの町づくりの様な気がしています。もう少し町中で買い物がスムーズに出来る様になる事を望みます。シャッター通りにならない様何か方法はないものではないかと。
15	かつて中心市街地(本町、大町等)の整備はされても、「まち」の活性化と思われる要素が全くない。(何をしたいのか、さっぱりわからない)
16	都市計画は必要だったのか？当初のイメージとは全く違う状態になっているのでは？市民を騙したのですか？それに関する説明が全く無いのはなぜですか。一部の人間が壊す必要のない建物を壊して新しい家に住んだり、いったい誰の為に都市計画だったのですか？新しく街を作るにしても、センスが無いと思えます。もっと他のおしゃれな街を参考にしたいかですか？

中心市街地（57件）

17	最重要なのが、24h無料駐車場と綺麗なトイレ。それらがなければ車社会、誰も市街地に寄りつきません。郊外の大型ショッピングセンターへ行くでしょう。
18	中心市街地が空洞化している。寂しい。祭りを中心に考え、再開発を行っているが、エルムのような商業施設を中心にもってくる方が早いのでは？今の再開発はあまりに街の姿を変えており、もったいない。また、個人事業主を活用する方法はないか。
19	中心市街地はどうなっていくのか見えない。無駄なお金をかけているのでは？と思える。
20	無関心なわけではありませんが、決められた事には従っています。行政サービスとは違うと思いますが、私にとって「市の顔」は駅だと思います。一ツ谷方面にも歩いて抜けることが出来たら便利だと思います。(観光客の方々も赤~いりんごの並木道を楽しめます。)駅の反対側にも導線がほしいです。見えていのに行けないもどかしさがあります。西北病院横の大橋は健康な若い人しか歩けません。
21	病院建設にあたり無料駐車場がなくなったので、その確保。(夜間も無料)
22	つがる総合病院ができることによって市役所付近の駐車場が少なくなったので、駐車場の確保をお願いしたい。
23	市内大町付近の街の中に大穴を開けたようなやり方はびっくり仰天。この工事は8~12年の間に終了しないと大事になりそう。青森、八戸、弘前の次は五所川原だという気持ちはわからないわけではないが、物事には順序があり、先を急ぎすぎると大きくつまづく。
24	もっと無料の駐車場があるといいと思う。特に祭りの時に歩かなくてもいいように。
25	五所川原駅周辺の家、商店などをあんなに壊してしまう意味はあったのか？昔からある商店街の町並みを大切にしたいとは思わないのか？旧中三はいつまであのままなのか？あの辺に行っても駐車場がなくて困る。どうせなら壊して駐車場にしてもらいたい。
26	中心市街地に莫大な予算を使い、建物の移転等を行っていますが、何の為に整備し、どれくらいの予算が投入されているのか、市民に説明する必要があると思います。そのために税金を上げられても困ります。
27	中心市街地の再開発は中途半端なため、すでに失敗していると思います。せっかく更地にしたのに建物を入替えるだけでは意味がないです。立佞武多の館のまわりで見られるもの、買い物できる場所がないから人が集まらないんです。地下に大きな駐車場を作ったり、駅ビルを建てた方がよっぽど良いと思います。
28	駅前の開発、街が死んでいる。
29	大町商店街等、旧市内の整備に税金投入しすぎです。一部の人の利益につながるような税金の使い方はやめるべき。病院の場所も反対です。
30	大町の整備にはがっかりです。
31	立佞武多等、他県からの観光客が増えているので、五所川原駅周辺の整備をしてほしい。駅自体をもっときれいに明るい施設にするなど、駅周辺の活性化を望みます。
32	中心市街地の整備の必要性が理解できない。税金の無駄使いではないか。このアンケートが本当に活用されることを切に願います。
33	五所川原中心市街地(駅前)を多額の税金で整備しているが、立佞武多の館以外死の街と化しています。本当に無駄な予算を投じてると思う！！魅力あるまちづくりを今一度市民と話し合ってもらいたい。
34	設問1の中心市街地を整備するの「中心市街地」とは、今開発している大町地区なのか、エルム地区な

中心市街地（57件）

	のかわからない。2地区に分散して開発しても無駄が多いように感じる。
35	大町の開発について、何がどこに向かっていているのか全体が見えません。無駄な財政の使い方ではないでしょうか。立佞武多だけが目立っていて、あの区域はどうなっているのか。今一度、全体像を「広報ごしよがわら」等に載せてください。
36	中心市街地の整備により、何か一つでも活性化しましたでしょうか？
37	大町の再開発について、何をどうしようとしているのか全く見えない。巨額の公金を投入するのであれば、市民にわかるように説明すべき。
38	中心市街地の整備が進んできて、歩きやすく明るい街になることを期待します。中心市街地を含め、市内の飲食店や駐車場などをまとめたパンフレットがあれば、歩きやすくなると思います。街中に置かれている地図は少し古いので、新しく作り直して、見やすくするのもいいかと思ひます。
39	市の空洞化は、ねぶたの館を整備した所でムダな努力でありおさまらない。観光観光というが、現実的には金が落ちている所は決まっている。市中心部の開発が本当に必要なのか、新しい住宅が並ぶのを見るにつれ疑問を感じる。本当に、本当にムダではないのか？金持ちが更に恩恵を受けているだけに見える。西北病院も建つというが、あんなに川の側で安全といえるのかどうか・・・。どうせ建てるのなら、有効なモノを建ててほしい。災害拠点としても使えるような。エルムが成功しているのだから別にあちらが中心でよいと思う。「サービス」については基本的なことさえできていればよけいなものは必要ない。よけいなものが必要な人は自分でお金を出してもかまわないと考えていると思う。
40	大町の再開発は結果として意味はあったのだろうか？ただ見た目を変えただけで、中身が同じでは意味はないと思う。
41	エルムの街とは趣きの違うレトロな街並づくりを希望。
42	五所川原市の過去の行いでさびれさせてきた中心商店街にチカラを入れるのではなく、ELM周辺に特化すべきだと思います。あと、常々考えているので、339号線沿いの冬場の道の狭さはどうにかならないものかと感じております。
43	立佞武多の館周辺の整備はムダだと思います。税金投入する必要があるですか？
44	（駅前・大町の活性化開発に関して）そのため土地・家屋等の買収に、市民の税金を投入していることに不信感を覚える。元の地に自宅も店も建てることなく、立地条件に反しても他の場所に自宅を確保している人もいる。税金の持ち逃げもある。これに関しては、多くの声、批判がある。（他の事項は、市政を評価しています）
45	街がきれいになる事は、大変良い事とは思ひます。けれど、私の意見としては、一年通して祭りの期間は約10日、そのためだけに、普段歩いている人の姿も見かけない所に巨額の資金を使うより、市民が日々生活していく中で必要なものから始めていただきたいと思ひます。親子でのんびり遊んだり過ごせる公園らしき物はなく、どこも水たまりやボロボロの遊具でキケンな所ばかりです。
46	都市基盤の整備について 個人的には、中心市街地の整備に不満あり。そんな事よりも、市内の子供達を利用する公園などを整備してきれいにして欲しい。市外の人を見た目ばかり気にしている様に感じます。市街地の整備は、もっと市民の毎日の生活しやすい事に目を向けるべき！！
47	立ちねぶたのためなのか、昔の市街地のところばかり整備して、どれだけのお金を使っているのか？立ちねぶたは良いと思うが、そこまでする必要があるので、怒りさえでくる。あの辺ばかり新しい家がいっぱいでおかしい気がする。

中心市街地（57件）

48	五所川原駅前から市街地の活性化。
49	立佞武多の館周辺の商業、観光施設の活性化。
50	中心市街地を早く整備する事。道路、買い物などの利便性、そしてもっと街灯をつけてください。大町など夜になると暗い。お化けが出そうですよ。よその町や村でも商店街は明るい。五所川原は田舎まるだし。
51	大町、本町通りがすっかり寂れてしまい、車ばかりで人通りが殆んどない。心細い限り。知恵を出し合って、昔の活気を取り戻すことができるよう、行政、市民共に協力したい。
52	「中心市街地」とは、どこの地域をさしているのでしょうか。旧中心商店街の近くに居住している者にとっては、当初の計画と異なって、多額の税金が投入されて「中心商店街」が「新住宅街」に変わっていく様子にやりきれない思いです。車を持たない高齢者が気軽に楽しく買い物できる商店街に生れ変わらせる事ができなかったものかと、思います。
53	市の顔である“まち”とはどこを指すのかわかりません。今では“エルム周辺”が“まち”なのでは！？無駄な大町周辺の整備はやめた方がよいのでは？無駄なサービスだと思います。
54	私達75歳以上の年寄にとっては、アーケードがなくなったことが大いに不便である。悪天候の時や、年寄カートで買物をする時の雪道は辛い。
55	中心市街地がどのように変わるのか、全貌が見えていない。
56	立佞武多付近の土地開発自体が無駄。税金を使いすぎ。用途の詳細を市民に公表し賛否を問うべきだった。
57	五所川原の“まちなか”がとてもさみしいです。不景気で潰れているお店が多いのかもしれませんが、駅前やまちなかはにぎわっていてもらいたいです。

都市環境（26件）

1	地域に小さい子供を遊ばせられる公園が全くないのに驚いています。冬の間使えないためなのでしょう。子供達が安心して集まれる場所を作って欲しいです。
2	エルム方面の赤い林檎の木を植えたのに切るとは...理解不能。切る前に何らかの説明、又はアンケートなどを行うべきだったと思う。
3	児童公園の遊具が8種類あったのを6種撤収してしまったが、その後まったく補充していない。近くの保育園の園児も遊びに来なくなった。公園の薬剤散布（アメリカシロヒトリの駆除）に年2回ほど来てくれているので助かるが、桜の枝の剪定もしてほしい。
4	各種インフラ等の地域間格差の更正。
5	市役所の桜、赤いりんごの並木道の木を切るとは...
6	菊ヶ丘公園、遊具が錆びてきていて目立っている。
7	菊ヶ丘公園のトイレが汚く、暗いので管理していただきたい。
8	冬国には小公園はいらない。一冬でこわれる。その代わりに、各所にあるコミセン集会所をみんなに開放する。

都市環境（26件）

9	公園、土手下などの環境をもっと良くしてほしい。
10	公園の遊具が錆びたり、古くなっているので新しくしてほしい。
11	七ツ館虫流地区に住んでいます。緑地を利用し公園（子供達が遊べる場所）を作ってもらいたいです。
12	私は勉強不足で、どれが市の行政サービスで行われているものなのかよくわかりません。でも、昔に比べると街中にごみが散乱することもなく、冬も道路が狭くなって交通渋滞することもなくなりました。これもひとえに、ごみ収集がきちんとされているおかげと融雪溝の設備や除雪をがんばってくれてるからだと思います。
13	中心街は毎年工事をして道路の整備などが行われてきれいにしているが、村に住む私達のところは国道沿いにあるにも関わらず、排水溝もなく雨が降れば庭を流れている状態です。同じ税金を払っているのですから、机の上の仕事だけでなく村にも目を向け整備してください。
14	先日、金木の芦野公園に青森から孫が遊びに来ました。「動物園は熊さんしかいないの」「少し汚いな・・・」「楽しい気がしないね」「明るいイメージゼロだね」と小学校1年生と4年生の孫が話していました。「でもまた来たいね」との会話。行政サービスをお願いします。子供達は、動物園は楽しい所だと思っています。
15	市内にある公園を見直し、廃園にしたり統合したり出来ないもののでしょうか。
16	環境保全について。道路側の草木が茂りすぎていると、車で走行する際に危ないので、整備をお願いします。
17	岩木川河川敷の有効利用を検討してほしい。
18	公園なのに遊具がなさすぎる。子供が外で遊べない。都市計画の税金を払っているのに、家の前の道路はでこぼこ。大町の整備は意味があるとは思えない。
19	今後、結婚して子供を持ったときに、近所の公園が適切な状態であって欲しいです。どこの公園も草が生えてしまい、みすぼらしいです。それとも、そういったことは行政ではカバーしきれないことなのでしょうか。自分たちの家族が五所川原で生き続けることを想定したまちづくりを望みます。
20	公園の老朽化が進んでいるので、整備して欲しい。（菊ヶ丘公園）
21	公園整備【時期】長期計画【内容】無料（安価）で利用できる遊具施設の整った公園を整備する。夏季の親水公園、動物園【効果】子どもが安全で自由に遊べる環境が減少しており、子ども同士のふれあう機会も少なくなっている。子どもの健やかな成長には、のびのびと遊ぶことのできる遊び場と親しい仲間が存在が不可欠です。遊びや交流を通して子どもの健全育成を図る身近で安全に遊ぶことのできる公園や広場の十分な確保を図る。【備考】整備しても人が来ないのではなく、人が集まらない公園は理由がある。
22	私の個人の意見ですが、今の時代はお客様のため、市のためにできるだけ大きな無料駐車場が必要です。西北病院なども。よろしくをお願いします。
23	公園が整備されていない。
24	郊外型の大型店が集中して立地しているので、買物が不便と感じます。今はまだ車の運転をしますし、若いのでまだいいのですが、年をとった場合は・・・と思うと心配です。小さいお店が減っていくのは

都市環境（26件）

	時代の流れといえはそれまでですが、小さい店の便利さがなくなっていくのは淋しいです。中規模スーパーももう少しあれば・・・と思います。買物難民問題が少し気になっています。
25	公園管理が「利用者目線」で行われていない。「管理者目線」だと、壊れているベンチ、遊具、水たまり、その他利用者にとって不便なことが見えてこない。公園管理は、パートナーシップを大いに活用して、住民ボランティアをどんどん組織化すべき。（数多い公園の管理は、市職員などだけでは到底行き届かない）
26	公園になると聞いていた場所だが、24、5年住んでいるが何も変わらない。ただの空地でしょうか？

道路（22件）

1	旧市内、特に裏通路の道路が段差があり、歩道はでこぼこ、若い人はよいのですが高齢者は大変危険です。
2	市役所そばに新病院が開院することによって、周辺道路が混雑しないか心配。
3	道路をあちこちに造りすぎ。（無駄遣い、あんなに造ってどうするの？）
4	道路の舗装では、バス通りは舗装しているが、小路に入ると道路が非常に荒れている。要望すると申し訳程度に補修するのみである。小路にも人が住んでいるのを忘れないでほしい。
5	当地区は飯詰ですが、道路に関して市道の側溝に蓋をお願いしているが、ほとんど指摘されている事が成されていない。
6	道路の状態が最悪。せっかく観光客が増えても、みっともない。歩道も全く整備されていない場所が多いので、高齢者や子供がとても危ない。
7	歩道について、段差が多過ぎる為、自転車で走れないです。年寄りには車道は危ないですし。
8	歩道が少ない。橋で歩道が途切れて、車道を歩かなければならない時がある。歩道の除雪がされておらず、車道を歩くことになり、歩いていても運転していても怖い。
9	市道管理をもっとしてほしいです。市道に穴が空いている場合が結構あるので。
10	時々ジョギングをしているが、松島会館付近の歩道は、段差があり、危険だと思います。通学している子供達もおります。また、冬道も除雪がされておらず、歩くのに大変だと思いました。毎年やってくる冬です。なんとかしてもらいたいと思います。
11	住宅地の市道についてですが、穴が空いている所だけを修理して、また穴が空いたら埋めるの繰り返しでは、天ぷら工事ではないでしょうか。もう少し見回りをしてきちんとしていただきたいと思います。まずは職員のみなさんで、隅々まで歩いて回って見てください。きっと何か気づくはずです。特に車椅子で歩いている人とか、自転車に乗っている人にとって歩道の段差は本当に大変です。段差を少しでもなくしてもらえるようにと願っております。
12	病院が新しく大きくなっても、赤字で医者も来られないでは、何のため？というようになります。アクセスの悪い道路を救急車が出動するのではないかと不安があったりします。
13	田町に住んでいますが、JR五所川原駅からエルム方面に行く西北病院前の通りの歩道の敷石がはがれているところが多く、歩いていても、自転車に乗っていても、とても気になります。早く補修をしていただける事を望みます。
14	通学路でありながら歩道がなかったりします。安全面を考えてのこととは思いますが、ずいぶん遠回り

	をして通学をしています。(栄小のみどり橋あたり)その辺の整備をしてほしいです。
15	歩行者、自動車が安心して行き来できるまちづくりが中心地のみならず、道路整備してくれればありがたい。
16	国道339号の西バイパスは、市浦・金木地区からの重要連絡道であり、早期完成を望む。
17	無駄な道路を多く造っても、通行人が殆どいない。
18	子供達の通学路を安心して歩かせられるような環境を作って欲しい。冬は歩道が山になり、車道を歩くことになる。夏は街路樹の毛虫で歩道を歩けず・・・。(中央小学区です。)
19	このアンケートが企画だおれにならないことを願います。いくら意見を言ったとしても耳を貸さないのが、今の市政だと感じております。市浦が五所川原市と合併して何年かしますが、今もって太田地区の道路整備がなされていないのは、なぜなのでしょう？道路は陥没し割れているにもかかわらず、部分的にも補修されていません。
20	車社会になり、道路に白線を引いてもらいたい所がいっぱいあります。子供達の通学路に、横断歩道など危険な所がいっぱいありすぎです。早急をお願い致します。
21	歩道の段差。
22	交通量がかなり多い通りでも歩道が狭く、また道路が曲がりくねっているため、自転車に乗るのが大変だし、通学している小学生が危険だと思う。

公共交通(9件)

1	バス等の交通の便が悪く、病院に通うのが大変。
2	交通がまだまだ不便なので改善したほうが良い。
3	仙台から転勤してきたが、公共交通機関が不便すぎる。たまにバスを利用するが、誰も乗ってない。100円バスがアツ谷を走ってない。もう少し100円バスの本数、循環場所を増やしてほしい。図書館とかスポーツ施設を通るバスもない。
4	120円バスのコースを1つ増やしてほしいです。駅 市役所通り 図書館・市民体育館通り エルム
5	行政連絡バスの廃止。
6	バスの走っているルートがかたよっている。(富士見団地、元町等バスがなくかなり不便である。)
7	少し料金があがっても良いので、いなかの方にバス等走らせてほしいです。私は、五所川原市が大好きです。人の思いやりがあると思っています。津軽弁も好きです。
8	利用者が少ない路線バスは、もっと小さいバスでもよいと思う。普段あまり客のいない路線で、大人数の利用者がいる時は電話予約とかにして、その時だけ大きいバスが走ればいいと思う。
9	車の免許を持っていない家族がいるのですが、交通手段が少なく不便を感じております。更に、冬季の車道はよく除雪されており大変感謝していますが、歩道がまだ歩きづらく、事故の可能性も高まるのではと思います。歩道の除雪も強化していただきたいです。

エネルギー(3件)

1	自然エネルギーの導入や環境問題に対する積極的な取り組みも必要だと思います。
2	これから、新エネルギーの導入は積極的に進めていっていいと思います。子供達のためにも、地球のためにもなると思います。

エネルギー（3件）

3	（エネルギー対策として）太陽光発電の設置補助金を検討してもらいたい。
---	------------------------------------

地域情報化（1件）

1	全市に、現代の情報の要であるネットワーク（光ケーブル等）のインフラ整備も重要。これからは、情報によるへき地の問題もきっと出てくるはず。第一次産業や、もしくは、医療方面にも情報共有できる様にしていただきたい。このままだと、様々な面で遅れを取ってしまう。（特に中心部以外）
---	--

(2) 産業

農林水産業 (7件)

1	<p>わら焼き防止推奨の為、何人かの人が訪問して歩いています。10年近く前からすき込みでわら焼きを行っていません。すき込みをする為には、労力・費用はわら焼きをするよりかかります。そういう協力している人に何らかの助成はないのでしょうか。ただお願いして歩いても、馬の耳に念仏で相変わらずわら焼きは行われると思います。</p>
2	<p>農業振興と具体的な方向性。</p>
3	<p>農業の活性化。完全安心の農作物、ブランド化、後継者の育成、市浦地区のしじみを主とする漁業の活性化。最も元気のある五所川原市の魅力に育てていくべきである。</p>
4	<p>農業都市であるのなら、地産地消できる道の駅などの産地市場などを作ってはどうか？</p>
5	<p>畑作農家への手当てが薄い。野菜作りにも共済制度が必要。一次産業振興が大事。特に、野菜農家の育成が大事。冬季の野菜作りを目指すべき。野菜工場（発光ダイオード）への補助と、一般露地への共済は必要。野菜で飯が食えるようにして、人口減を防ぐべき。</p>
6	<p>農水産物のブランド化を進めるとよいと思います。おいしい素材を活かしてほしいです。</p>
7	<p>現状の様子だと、主力産業である農業の後継問題は、近々の課題だと思う。その為にも、米、林檎の他に主力になり得る作物、企業等との連携など農業をバックアップさせる様にしていきたい。きちんと作れば、それに見合う収入を得られるようなシステムづくり（他市や他県の方策をはじめはマネても可）が必要。</p>

商業 (3件)

1	<p>中華ざるB級グルメ化 【時期】 通年 【内容】 五所川原では一般的に食されている「中華ざる」を五所川原初B級グルメとして売り出す。 【効果】 ブランド化、新名物の発掘、観光資源の新規掘り起こし。 【備考】 中華麺を水で締め、蕎麦つゆをつけて食べるという、なんとも斬新な食べ物。麺系はB級グルメでも上位にランキングすること間違いなし！天中華の姉妹品でどうでしょう。</p>
2	<p>津軽そば(ぼんじゅそば) B級グルメ化 【時期】 通年 【内容】 五所川原では一般的に食されている「津軽そば」を五所川原初B級グルメとして売り出す。 【効果】 ブランド化、新名物の発掘、観光資源の新規掘り起こし。 【備考】 あれほど、コシ・噛み応えのないそばは類を見ません。麺系はB級グルメでも上位にランキングすること間違いなしです！</p>
3	<p>天中華 B級グルメ化 【時期】 通年 【内容】 創業100年を超える老舗のそば屋亀乃家のメニュー「天中華」を五所川原初B級グルメとして売り出す。 【効果】 ブランド化、新名物の発掘、観光資源の新規掘り起こし。創業100年を超える老舗のそば屋「亀乃家」で有名なところではあるが、お店ごとのオリジナルラーメンにオリジナル天ぷらを乗せる食べ歩きも期待。【備考】 ラーメンに天ぷら(ホタテのかき揚げ)がのる斬新な食べ物。天ぷらそばなら一般</p>

商業（3件）

	的ですが、天ぷらラーメンはなんとも斬新な食べ物。麺系はB級グルメでも上位にランキングすること間違いなしです！中華ざるの姉妹品でどうでしょう。
--	--

観光（32件）

1	観光に力を入れるのはとても良い事だと思います。ただ、若い人達にもっと古里のまつりに誇りを持ってもらいたい。ごく一部でしょうが、立佞武多の時の「カラス状態」は響きものです。
2	立佞武多の出来が悪いので、もっと製作者の資質向上を図ればいい。
3	立佞武多だけを中心とした観光ではなく、年間を通して市がもっと活性化されるような収入を得られるような観光開発をしてほしい。
4	観光資源の整理、掘りおこし、PRで多くの人々を呼び込む施策が必要である。特に新幹線から五所川原まで、観光客を移動させる手段を考えなければならない。
5	立佞武多にあまり労力を使いすぎである。
6	イベントが少ない。
7	6月に虫送りの祭りがありますが、段々と活気がなくなっているように思います。花火大会と一緒に実施した方が良いのではないのでしょうか。
8	行事や観光をもっとPRした方が良い。
9	五所川原には祭りや伝統的なものはあるし、他地域にない魅力的なものを今以上にアピールして祭り時期以外でも観光客に来ていただけたら、市ももっと活性化するのではないかと思う。
10	立佞武多の期間見直し。（ねぶたは8/4～8/7まで。8/7は昼に。）
11	観光客にもっと五所川原市にお金を落としてもらえようようなことをしてもらいたい。
12	立佞武多のカラス（最後列）が醜い。やめてほしい。他県から来ている人に恥ずかしいのでどうにかしてもらいたい。
13	立佞武多は8月7日で終わってほしい。
14	祭り事でのまちおこしは限りあると思います。
15	五所川原市の観光行政について、他市町村の取り組みと比べると大きな隔たりがあるように感じます。観光は今回のアンケートにある全ての要素が関連してくるものです。観光では地方の文物、政治、暮らし向き、風俗等を観ることと定義づけられております。五所川原市の現状を考えると低迷するのも当然のような気がします。観光に限らず、全ての分野が連鎖することを前提に行政を考えて頂きたいと思えます。立佞武多の館、斜陽館など、広域観光を目指さないと近い将来、巨大な荷物になると危惧します。
16	公園の整備にもっと力を入れてもらいたい。観光客が来た時、汚くて恥ずかしい。もっと地区の人達の力を借りて綺麗にしてもらいたい。（金木町芦野公園・女性）
17	立佞武多に力を入れるのは分かるが、立佞武多でどれだけ経済効果があるのか。それが市民にどう返ってくるのか疑問です。
18	祭りのルートに中核病院は、いかがなものか。
19	とにかく観光客をふやすためのサービスを行ってほしい。青森のおいしい農水産物もどんどん売り出して、そのお金で雇用を強化したり、環境の整備に使っていただきたいです。これからも住みやすい五所川原市を作るためにがんばってください。
20	地元の観光産業についてですが、立佞武多だけに頼りすぎですね。もっと歴史を大事にするのであれば、

	<p>青年会議所が毎年行う「虫と火祭り」をもっと大事にすべきではないでしょうか？立佞武多に税金かけすぎです。立佞武多の館の周辺の開発はいつまで続くのですか？「土木の町 五所川原」になってしまいますよ。まあ、テレビ朝日で「第2の夕張」と言われたくらいですからね。市浦や金木地域の市民を思うなら、市長はもっと細かく見たほうがいいですよ。</p>
21	<p>もう言いたい事だらけなのだが、まず企画課なんてあったのかと。その割に祭とか不備多いなど。祭はまた部署が違うのかもだが、総務部企画課なら市のイベント・市に関する商品とかかかわってるイメージあるけど、実際祭とかのクレームとか吸い上げる部署が分からない。企画課がやってそうだしやってほしい。</p>
22	<p>観光客の増加に伴い、農水産物大型店（例 八戸市内八食センター）を市内に建築して活性化を図り、観光産業が発展することを願う。</p>
23	<p>立佞武多囃子検定 【時期】 通年 【内容】 各囃子団体の代表者たちによる実技検定（笛の部、太鼓の部、鉦の部）立佞武多・五所川原の歴史・文化を題材にした筆記試験。向上心をくすぐる免状の発行。 【効果】 立佞武多囃子全体のレベルUP。囃子団体の連携。囃子団体ごとに微妙に異なる囃子が融合することにより囃子が進化。幼少の頃から、囃子方にしたしめる環境づくりをすることによりカラスハネトの減少が期待できる。 【備考】 レベルに応じて級制度を設けてもよい（初級・中級・上級・師範級）。小・中学校の授業（部活動・クラブ）に取り組んでもよい</p>
24	<p>立佞武多一斉スタート 【時期】 8月4日～8日 【内容】 祭り開始時間前に佞武多を運行コースに各々配置、出発・終了の花火の合図と共に一斉スタート一斉解散。現青森ねぶた方式 【効果】 佞武多・囃子が運航コースに予め分散されるため、祭り開始から終了まで全ての時間帯に観客（観光客）に佞武多・囃子を楽しんでもらうことができる。カラスハネトの排除。 【優先度】</p>
25	<p>立佞武多記念撮影用お立ち台 【時期】 通年 【内容】 立佞武多の土台（高欄）の形状をした記念撮影用台の設置。観光客は記念撮影用台に上がり、立佞武多の人形部分に扮して記念撮影をする。 【効果】 顔抜き看板、記念撮影用ボードは各所で見られるが、記念撮影用台は類を見ない。五所川原の新名所となる。 【備考】 鬼の形相（ポーズ・衣装）を集めたフォトコンテストをやっても面白い。</p>
26	<p>赤～いりんごの並木道まつり 【時期】 りんごの花の開花時期5月GW期間・りんごが色づく9月下旬から10月上旬の間 【内容】 一部区間を通行止め、赤～いりんごの並木歩行者天国、赤～いりんごのりんご加工品販売、地場産品の即売会、屋台を設置 【効果】 名所・観光資源の活用、名所・観光資源の再認識、新規事業（まつり）の開拓 【備考】 五所川原在住の方でも赤～いりんごの並木を知らない人が多いのではないのでしょうか。観光客</p>

	視点だと、青森のりんごが並木で見られることが魅力的。
27	<p>菊ヶ丘公園桜まつり</p> <p>【時期】桜の花の開花時期 5月GW前後</p> <p>【内容】弘前公園や芦野公園のさくらまつりと同様に地場産品の即売会、屋台を配置</p> <p>【効果】名所・観光資源の活用、名所・観光資源の再認識、新規事業（祭り）の開拓</p> <p>【備考】桜満開の遊歩道。桜満開の公園中央の高台から見る岩木山は絶景。花しょうぶはもちろん桜も良い。</p>
28	<p>リバーサイドフェスティバル</p> <p>【時期】要検討</p> <p>【内容】旧十川（エルム橋～姥菴橋）の遊歩道、親水護岸を利用しフェスティバルを開催。地場産品の即売会、屋台を設置等。</p> <p>【効果】名所・観光資源の活用、再認識、新規事業（まつり）の開拓。市民の景観・美化に対する意識向上を図る。</p> <p>【備考】散策・ジョキングコースとして利用されている。ゴミが落ちていたり、雑草、雑木、犬の糞が多い。</p>
29	観光客・市民の声でもあるのですが、五所川原駅前をきれいに出来たら、と。駅の横にねぶたを入れる所があるので、高校生の立佞武多など入れておいた方が良いのに、との事です。いろいろ大変な事だとは思いますが、意見として書かせてもらいました。
30	ねぶたに金をかけすぎでは？観光客は増えても市への金が増えてますか？
31	虫送りの開催日を5月の連休にし、県内外の観光客を取り込むべきだと思う。
32	五所川原の立佞武多祭りで観光地として、観光客を集めたいのならもっと接客力をつけるべき。

雇用（29件）

1	生活面でも最低賃金での収入では、人口増も税収入増もありえないと思います。職の安定を図り、収入を持たせることで税収を増やし、人口を増やし、それにより市のサービスを充実させて欲しいと望みます。
2	有効求人倍率向上に向けた取り組みを充実していただきたい。又、街が活性化できる様なプランを市民に伝わるよう努力していただきたい。五所川原市は良い街である事、良い点が多くある事をもっとアピールしていただきたい。
3	雇用率が悪化しすぎ。（働く場所が全くないに等しい！）
4	若者の定住につながる雇用の創出。
5	車の免許証を持っていない女性でも働ける場所をもっと増やしてほしい。
6	超高齢化社会。若い世代の人口流出を考えると、明るい未来が待っているとは言えない。大都市へ向かう若年・壮年世代も本音では、生まれ育った地域で生活したいと考えているはずである。必要なものは何か。安定した収入が見込める雇用である。将来的に安定した生活が送れるような仕事をこの津軽・五所川原につくり出す事が必要である。現在の社会状況を考えると新たな企業誘致は難しい。今、現在ある五所川原の価値、魅力を強化するべきであろう。
7	市の負担を減らす事で企業等への依頼が増える。増える事により市民の仕事の量が増える。市民の働く場所が増える事へつながるかも（気持ちとしては負担が少しでも増となっても良い方向へ進むのが確実

雇用（29件）

	であるならばしかたがないとは思いますが)
8	この仕事がない時代に更に税金などの負担が大きくなってしまうと、私達市民は快適に暮らすことができませぬ。もっと求人数が増えるような活動を何か取り入れてほしいです。求人数が増えることで五所川原市も活性化してくると考えています。私は、就職活動中ですが、本当に仕事がありません。他にも働きたくても働けない人がたくさんいると思います。早く安定して長く続けられる仕事に就きたいのですが、そのような良い条件がそろっているところはまるでありません。どうか市内の求人数が増え、若者でも働ける職場を作ってほしいです。
9	五所川原市街地ばかり力を入れられても、金木地区、市浦地区の人達は思うのでしょうか？行政サービスの事もそうですけど、仕事場もないと働ける場所が限られています。観光面もそうですけど、もっと工場とか増やしたりしてもらいたいです。あまりアンケートとは関係ありませんが。
10	現在大学4年生です。五所川原市に仕事を見つけたいが求人がありません。せっかく県外で高いお金を使い、大学に入っても、結局は地元には仕事がありません。親にも高い授業料を払ってもらい、これから恩返ししたいと思っていますが、3月の地震の影響もあって就職が大変です。どうか若い人たちが地元で働けるような五所川原市にしてほしいです。Uターンしたいです。今の所、よい就職先は、市役所、消防等公務員だけです。とても悲しいです。
11	働く場が少ないので、今の子供達はここにいなくなると思います。簡単ではないと思いますが、企業を誘致するなどしてほしいと思います。収入が安定しないと子供も産めないし、結局は出稼ぎや季節労働に行ってしまうからです。
12	雇用を増やす政策を一刻も早く実行して下さい。生きる希望がなくなっている人たくさんいますよ。お願いします。
13	もっと地元で仕事がほしい。
14	若者の雇用の場を創出し、定住を進める中で、活力あるまちづくりをお願いしたい。
15	雇用の場の拡大。
16	若い人達のためにも働く場を作ることが必要だと思います。働きたくても働く場所がないんです。希望などないはずですよ。
17	建物等の新築はやめて、働く場所を増やすよう努力してほしい。
18	地元で若者が残り、安心して家庭づくりができるように願う。
19	仕事は本当に少ない。若い人達が離れて行ってしまわぬ様、もっと仕事を増やしてくれたら嬉しいですよ。仕事も収入も少ないのは、私達「若者」にはとても痛いんです。補助の面ももう少し見直していただけたら幸いです。
20	就職率最低、過疎になりつつあるので、先が暗く不安。
21	行政サービスも大切だけど、個人的には地元で働く場所を切にお願いしたい！！
22	正しいかどうかはわかりませんが、市職員の定年が延長になったと聞きました。給料の高い人より若い人材を登用すべきだと思います。
23	五所川原に住んで25年になり、ここで生まれた孫達(3人)も成人しましたが、3人とも職がありません。どの孫も真面目で意欲もあるのに、土着の人間でないためかと悩んでいます。このままでは、ここに住めそうもないです。働く場所が欲しいです。(80歳の老婆)
24	働ける場所。パート、アルバイトではなく正社員で働ける場所が欲しい。

雇用（29件）

25	中央の会社を誘致して欲しい。
26	旧市内にもう少し仕事をふやしてほしい。車であるく事が出来ない人のため、よろしく願い致します。本当にアンケートで何か一つでもよくなりますように。
27	今、市や県に仕事がなく、県外に働きに行ったりして生計を立てています。これからの子供達の為に、雇用の拡大と、これ以上市民税が増え負担が増加しないよう創意工夫が必要と考えます。家族が安心して暮らせるやさしいまちへ、よろしく願いします。
28	中心市街地の活性化ばかりをうたっている昨今の様に思われる。商品のブランド化にも乏しく、又工業団地の企業数も少ない為、若い人の働く場が少ない。派遣の仕事をしている人が多いのも、現状である。
29	働く場所を増やしてくれたり、資格を取れる場所をもっと増やして欲しいです。子供を預ける場所も手頃な金額で預かって欲しいです。

(3) 保健・医療・福祉

健康づくり(11件)

1	市役所等のお知らせや、市役所内での通信費用とかもっと減らせるのではないのでしょうか。もう少し工夫をし、他の市町村の良い所は真似をしてでも取り入れてより効率の良い方法でやっていただきたい。特に、ワクチン接種の連絡は無駄な方法を取っていると思う。(何回も変るし、紙が多すぎる。もっとコンパクトにできないですか?)
2	市営大型温泉
3	子供の乳幼児健診や集団予防接種などで集まる時、保健センターなどでは駐車場が少ない、遠い、有料などでは困る。ちいさい子供を連れて暑かったり、寒かったりでは困ります。予防接種もよく変更があるので、該当の年齢には通知してほしい。
4	市民健康診断は平日しか予定していないので、仕事を持っている人は受診できない。広域医療病院が出来た時には検診センターを作り、常時診断を受けれるような設備がほしいです。
5	市浦地域にある「しーランド」は健康にとっても良い施設だけど、遠すぎるので医療費削減の為に行政サービスで扱ってほしい。(無料バスの提供、市民使用割引サービスなど) 社保の人でも利用したいです。
6	乳幼児の健診について、特に乳児を連れて市浦から五所川原市内へ行くこと、しかも駐車場から会場までが遠い。冬の吹雪の中、赤ん坊を抱いて長い道のりを歩かなくてはいけないのは非常に大変なんです。市浦地区は人数が少ないのはわかるけど、健診くらい各地区でやってもいいのではないかな。
7	乳幼児検診、地元で出来ないものか? 車社会なのに、駐車場もないような場所で受けるの大変。(雨降り、雪の日など) 立派な保健センターがあるのに活用できていない。
8	健診(乳幼児)サービスの充実を考えてほしいです。特に、五所川原市も5歳児健診の導入を考えてほしいです。
9	保健師、小児科医とゆったりと話せる場、相談の場を設けてほしいです。
10	全国ワーストワンの平均寿命(男女)の引き上げに本気で取り組むべき!!
11	乳幼児健診の場所に駐車場がないのは、おかしい。冬になり雪が降ったら、行くのがますます大変。すぐに改善してほしい。場所の変更や駐車場をつくるのがむずかしいのであれば、特別にタクシーチケットを作るなどして対応すべき。

地域医療(30件)

1	市民病院のサービスはまるでダメだ!! 病気になったら他の市町村の病院に行くしかない。もうちょっとなんとかならないか行政の方で考えてください。
2	色々な県を巡ってきたが子供医療受給者証の所得制限が厳しすぎる。
3	市役所や西北病院へ行く度に態度の悪い職員が多いと感じる。「やってあげてる」という態度が市民の血税で生活していると思うと腹ただしい。特に西北病院はひどく、外来の医師や看護師の質は日本一悪いと思う。具合が悪く看護師に訴えても「順番」を強要し、嘔吐した老婆を汚いものを扱うようにしていたり、病人に体調を問う医師は強い口調で「大丈夫です」を強要している。建物にお金(税金)をかけるよりまともな医師・看護師を雇って欲しい。進行した腎不全の妹に「婦人科系の病気」だと全く違う見解で、本当に医師免許を持っているのか疑問である。
4	つがる総合病院の建設場所を見直してほしい。

地域医療（30件）

5	西北病院内での対応について、もう少し患者の事を考慮し、暖かみのあるソフトな対応をお願いしたい。
6	子供の医療費は年収に関わらず、他市町村のように無料にしてほしい。
7	子供の医療費
8	救急病院であるにも関わらず、受診した事がない人は受け入れてもらえない。（救急の意味なし）
9	救急医療体制がもっと充実したものになってほしいと思っています。
10	どうにもならない事かもしれませんが、苦情を言います。祖父が西北病院に入院し亡くなりました。高齢と病気なので、それはいいですが、医者の意地悪さ無責任さに腹が立ち新聞の明鏡欄に出そうかと思いました。青森・弘前と違い大きい病院はあそこにしかありません。選びようがないんです。新しい病院になっても中身は変わらないんだと思うと期待も持てません。私自身リウマチで最初は西北病院に行ったけど、現在は弘前に行っています。まだ、自分で運転出来て行けているからいいけど、運転出来ない人達は、あの西北病院に行くしかないんです。患者の気持ちを考えて下さい。
11	医療面に関して、優秀な医師の確保をぜひお願いします。
12	早く診療体制を整えてほしいと思う。自分で具合が悪くなった時は病院に行くべきかとても悩む。（現段階では市外を選ぶ）
13	五所川原市では安心して医療が受けられない。（受けたくない）
14	子供の医療費を小・中学生まで無料にしてほしい。病気になっても病院へ連れて行くのを我慢させてしまう。
15	中核病院に脳外科を入れて、脳疾患になってもこの西北地区で安心して、治療、リハビリ、社会復帰ができるようにしてほしい。
16	子供の医療費、窓口会計を無くせば、書類の手続きや切手代、振込み料が浮くのでは？
17	医療、福祉が他の市と比べ興味・関心が薄いような気がします。
18	金木病院の診療体制の整備をお願いしたいです。
19	市の乳癌検診で、先生方は多くの人のマンモグラフィーの写真、触診を見ているので大変だと思いますが、出来るだけ隅々まできちんと見て欲しかった。実は、私は今、乳癌です。前年に、マンモグラフィーを受け、翌年に癌マーカー（腫瘍マーカー）を調べたけど何も出なかった。しかし、三ヵ月後に乳癌が判明しました。しこりの大きさが2.1cmでした。癌はすぐに大きくなるものではないはずですが、検診を受けた時点でわかっていたら、と思うと今でもすごく悔しいです。先生方、もう少し気をつけて診て欲しいです。抗がん剤の治療は三割負担でも高額で大変です。医療関係をもっともっと考えて欲しいです。もっともっと市民の事を考えて欲しい。市政の方々、これを読んで何を思いますか？明鏡に載せて欲しい。それとも事実を握り潰しますか？道路を造ったり、直したりする事も大切だと思いますが、命はもっと大切だと思いませんか！
20	新しい病院が建設されようとしています。なぜ、あんな交通の便が悪い所に建設するのか不思議です。利用する高齢者や近隣から通う方にとっては不便だと思うのですが、送迎のバス等はあるのでしょうか？
21	なぜ、病院を広い場所に建設しないのですか？何かあった場合、同じ事になるのでは？
22	医療等の変化に期待しています。
23	病院について。本当にいざという時は西北病院にかかるので、場所が移転しても利用しやすいように、駐車場などの整備をお願いします。

地域医療（30件）

24	西北病院、土、日、休診日以外に休診が多くて困ります。
25	五所川原の医療の中心となっている西北病院ですが、医療体制も十分に整っているとは言えないと思うので、医療に力をもっと注いでほしいと思います。
26	新つがる総合病院の場所は狭すぎます。また、周辺家屋の買収をするのであれば、税金の無駄使いです。
27	調剤薬局が多すぎる。病院内に薬剤師がいてくれるといい。処方箋を出してもらったりする手数料が患者の負担になっていると思う。薬剤師も、一つの薬局に何人もいないと思う。
28	西北病院が建設準備に入っているが、あの場所では車が混み合うばかりだと思う。
29	<p>子ども医療費助成制度</p> <p>【時期】 通年</p> <p>【内容】 中学3年生までの子供が病院等の医療機関で健康保険により診療を受けたとき、医療費の自己負担分を助成。医療機関に一旦支払いし医療費控除申請を行うスタイルではなく、子ども医療証（マル乳医療証またはマル子医療証）を取扱う医療機関の窓口で提示することにより、保険診療の自己負担分を支払わずに受診できる。</p> <p>【効果】 若夫婦の定住化、住みやすい街づくり、人口増加 税収UP、五所川原の未来を担う子供たちの健やかな育成に寄与し、子育て世代への経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【備考】 子育てするなら五所川原。実施直後に税収で賄える金額ではないと思うが、長期計画で考えると人口減少に歯止めをかけられるのでは。高齢化が進むなか、高齢者を支える子供、若夫婦が住みやすい環境づくり。既に制度を実施している市区町村（江戸川区）がある。東京23区でも江戸川区は若夫婦人口が以上に高い。</p>
30	病院をなぜあんな狭い場所に建てるのか。もっと広くよい場所があったと思うが。市長や一部の議員がよい思いをしているとしか思えない。市長や議員は自分を応援する人にばかり目を向け、それ以外は知らんぷり。いばってんじゃねえよ。

高齢者福祉（5件）

1	福祉の充実。
2	今後、高齢化社会になると思うので、福祉などのサービスは充実したものになってほしいと思います。
3	現在、週1回デーサービスを利用していますが、最高です。行政のサービスを受けられる今の年寄りには幸せです。でも、後世につけは回したくないという思いも強いです。
4	もっと老人にわかりやすい介護サービスの説明なども考えてほしい。
5	デイサービスなどの利用を希望する場合、市への申請の結果はなるべく早く通知がほしいです。

障がい者福祉（6件）

1	車椅子の人や障害者でも一人で市役所へ行くことができるよう建物を改築してほしい。ディーサービスの人を頼ったりしたら、それだけ負担が増えるだけでなく増税に関わると思う。
2	いとこが自閉症と診断されて、診断書を持って市役所に相談に行ったら、医者に行く前に来なくちゃダメだとか、年金の免除の手続きが先にされていたからダメだとかで、補助を受けられていない。医者に行く前にどこに相談に行けば良かったんでしょうか？書類が大事なのはわかりますが、それが全てなんんでしょうか？手続きのやり方がわからないというのは、市役所の方からのいろんな情報が少なすぎるか

	らなんではないですか？あと、人を見て態度を変えるのは不愉快です。
3	障害者の方にももっと安心して仕事や住まいを提供できる五所川原市を望みたい。
4	障害児（者）に対する施設が少なすぎる。
5	障害者に対しての向き合い方はどうなのでしょう？前向きに生活していける社会づくりをお願いしたいと思います。
6	障害者の手当て等、きちんと調べてもらいたいと思います。目が見えても全盲みたいに届けて、手当てをもらっている人もいます。本当に困っている人は我慢して、ずるい人がのさばっている制度は本当に情けない限りです。みんなの税金、価値ある使い方をして欲しいと常々思っています。

子育て支援（11件）

1	保育料は他の市町村に比べ高く、育児に対して不安です。もう少し、祭りごとだけに力を入れず、そういった市民が安心して子育てができるような環境へ配慮して頂けたらと思います。
2	引越してから2年程経ちますが、他の市町村と住み比べると、市は子供にかかる費用がとても高く感じます。正直、子育てしやすい環境とは言いにくいです。子育て支援も利用がしやすく感じたものがなく、参加、利用したいと思えませんでした。以前は子育てサークルや保育相談なども利用したのですが。
3	保育の施設をもっと豊かにしてもらいたい。
4	子供の医療制度、出産時の補助サービス、働きながら安心して預けられ、経済的にも負担が少ないサービスを強化してほしい。現在のサービスでは子供を育てることに不安を感じる。体制が不十分。青森市、弘前市よりサービスが不十分と感じ、住みたくない。
5	子供を産み育てるならぜひ五所川原市で、と思ってもらえるような子育て支援を今よりももっときめ細かくしていただきたいと思います。若い家族が増えてもらわないと未来はありませんから。かなり思い切ったことが必要だと思いますが、青森だから仕方がないと言い訳にしないでがんばってほしいと思います。
6	小学校の放課後の児童館の時間を延長してほしい。
7	いくら共働きでがんばって働いていても、保育料が家計を圧迫していて預金もできない。もっと子育て世代を助けてもらえるような行政（市）になってほしい！！将来がものすごく不安で、このまま五所川原市民でいいのか考えてしまうのが現実だ。
8	少子高齢化を進めない為に、（若い女性達に限らず）子供を抱える主婦達に、働きやすい環境を整え経済的に裕福にし、安心して子供を産める様に行政サービスを充実させる事で人口を増やしていけたらいいと思いませんか。工業地帯を作り、一家を担う男性達にも働く場所を増やしていただきたい。
9	保育料が高い。月の半分しか利用しない時でも一ヶ月分の料金はどうにかかえてほしい。保育園に行っても、熱があったり病気の度に仕事場に電話がきて、そのたび早退していると仕事を続けていくことができない。
10	<p>私立幼稚園への入園・補助金</p> <p>【時期】 通年</p> <p>【内容】 幼稚園教育の一層の普及充実を図るための一環として、幼稚園に通園させている家庭のうち、一定の所得の世帯を対象に、保育料・入園料の減免（安くする）を行う。保育料補助金、入園料補助金、就園奨励費補助金</p> <p>【効果】 若夫婦の定住化、住みやすい街づくり、人口増加 税収UP、五所川原の未来を担う子供たち</p>

子育て支援（11件）

	<p>の健やかな育成に寄与し、子育て世代への経済的負担の軽減を図る。</p> <p>【備考】既に制度を実施している市区町村（江戸川区）がある。東京 23 区でも江戸川区は若夫婦人口が異常に高い。都内でも幼稚園補助が充実している江戸川区は若夫婦人口が異常に高い。</p>
11	<p>子供を産んで育てていく中で、共働きがあたり前となっています。また、子育て世代に対する理解がまだうすく、職場で看病等で休むにはとても立場が弱いのが現状です。もっと職場での理解が得られることと、子育てしやすい環境整備など早く充実してほしいです。</p>

社会保障（12件）

1	<p>生活保護を受給している人の方が、パートなどの人よりも安定した生活をしているし、給料の2割近い国保料など、負担は義務ですが、しんどいです。</p>
2	<p>年金。</p>
3	<p>生活保護についてももう一度調べ直してほしい。生活保護を受けながら仕事をしている人がいます。</p>
4	<p>生活保護の支給はもっと厳格に審査する必要があると思います。</p>
5	<p>介護保険について皆さん介護保険と言っていますが、若い人達にあまり負担を掛けないように、自分で出来ることは自分でするようにしたいと思います。例えば、病院へ行っても、この人にどうしてヘルパーさんが付いていなければいけないのかと、不思議に思う人も多く見られます。病院への巡回バスが出来たら、こういう人達も少なくなるのではないのでしょうか。まだ自分はヘルパーさんを必要としないからそう思うのでしょうか？</p>
6	<p>どう見ても健康な人が生活保護を受けている。</p>
7	<p>年金で暮らせなくなっている。生活苦のある老人が増えている。</p>
8	<p>生活保護を受けていますが、もっと金額を上げてもらいたい。</p>
9	<p>懸命に働き税金を負担する人・・・生活保護世帯。どうしても保護が必要な世帯は別として、よく見極めての制度利用あってしかるべきだと思います。とつてもみにくい制度利用をされている方もあり、不公平が目立つようだと、街が明るくならないと思います。</p>
10	<p>生活保護支給あますぎです。年金受給者は苦しい生活しているのに、保護を受けている人は医療費他、大量に使いすぎと思います。保護を受けている人をうらやましく思います。将来、自分も保護を受けたいと思っている人がいっぱいいると思う。（医療費他、限度決められないものですか）</p>
11	<p>生活保護費用のカット。現金より現物支給にする。</p>
12	<p>生活保護世帯が、年金生活者より優雅な暮らしをしているのは何故か？</p>

その他（1件）

1	<p>若い人達が、安心してたくさん子供を産み、育てていけるような社会であってほしい。小学生以上の医療費も無料化になるといい。高齢者にとつても、生きていて楽しいと思える社会であってほしい。</p>
---	---

(4) 居住環境

雪 (83 件)

1	冬の間は雪が多いので、なるべく人や車が通りやすい道路環境を整えていただけるとありがたいと思います。
2	北国でありながら除雪の対策についても不満だらけです。もう少しやるならきちんと除雪をする、住宅集合地は特に融雪溝又は流雪溝の設置をするなど、冬も安心して暮らせるような環境づくりを行ってほしいです。
3	旧市内の除雪の数が少ない。県道は少し降っただけでも除雪車が走るのに、市道だと圧雪緩んでわだちが出来ても、もう限界というところでのくる感じで、車同士がすれ違うときが大変です。(一般的に市道が多い)
4	除排雪をきちんとやって欲しい。特に排雪しなければ道路が狭く通行できない。
5	除雪は中心街しかやらないんですか？それとも重役が住んでいる場所しかやらないんですか？だけど五所川原が大好きです。
6	旧湊地区に住んでおります。除雪に関して、全く住民側を考えておらず毎年腹ただしい限りです。融雪設備を無理して行っても除雪の雪を車庫前、玄関先に連日おいていかれるので市に苦情やお願いをしても全く改善されません。除雪業者への指導はどのようになっているのですか？何の為の行政か、誰の為の市役所なのか。
7	公園等の手入れは行きとどいていると思いますが、冬の除排雪はもっと大事なことのような気がします。
8	除雪に関しては、なかなか難しいと思うが、もう少し住宅街等の細かな道も定期的に来てくれると助かる。
9	歩道の除雪について、歩道に雪が山のように盛られていて、子供達がその上を越えたり車道を歩いたりで大変危険です。豪雪地帯に色々居住したがワーストです。
10	市営住宅の除雪について。去年、除雪車に雪かき(スノーダンプ)を下敷きにされ壊れました。適当にやって終わらせる考えを改めてもらいたい。全然サービスとは思えません。こっちは市民税払っているのに、結局はそういう扱いをされるのでは頭にきます。
11	私の家は、袋小路になっている所にあります。除雪のブルドーザーはいつも入ってきますが、除雪をしていかないでタイヤの跡だけを残していきます。袋小路なので除雪をしにくいのかと思いますが、手抜きだと思います。市役所の方も時々見回ってきちんと除雪をしているか、確認した方が良いと思います。このような意見を書いても改善はされないと思っています。
12	冬場に除雪していった雪の排雪場所に困っている。冬期間だけでも公園の門の柵を取り外して一時的に雪捨て場所として開放してほしい。
13	冬期間の除雪回数が少ないと思う。(県道、国道を除く)
14	冬道での市道の除雪、県道との取り合い部分が粗末である。当地区の場合、市道の方が時間帯が後のため、県道の高さに並べばよい。排雪も不完全である。
15	除雪は、近隣の町と比べると最悪である。玄関前に寄せているだけ。幹線道路もまともに出来ていない。中には、ただ走っているだけの運転手もいる。苦情が出るのは当然のこと。
16	冬の除雪、排雪がスムーズに頼めるようなシステムを作って下さい。高齢者だけでなく、一人暮らしの人や仕事で雪かきがなかなか出来ない人の為に、もっと、有料でもすぐやってくれる所を勧めてくれる

雪 (83 件)

	ような窓口を作ってほしい。(以前、聞いたらそっけなく対応されました)
17	冬場の除排雪をもう少しまめに行ってほしい。今年は、子供の通学路が確保されていない所もあり、危険です。
18	除雪の際、各家庭の生け垣に気を付けて除雪してもらいたい。
19	除排雪をもう少し頻繁に行ってほしい
20	雪の除去にもっと気合いを入れてほしい。
21	除雪の回数が非常に少ない。細い道までの除雪がいきわたっていない。排雪の場所が無く、捨てる場所がない。明確にしてほしいし、増やしてほしい。
22	道路の除雪が出来、安心して歩行が出来るようにして欲しい。旧市内に朝早く開店して買い物が出来る様にしてほしい。
23	除雪はかなりいいかげんで、毎冬嫌な思いをする。(老人の一人暮らしの人や、女性一人では大変)嫌がらせかと思うくらい家の前に大きなかたまりを置いておく、又なかなか来ない。
24	除雪は入札で毎年業者が違ふと思うが、基本的にやっつけ仕事の様でどこも下手である。
25	除雪も一般の道はいいけど、学校までの道路は確実にチェックしてほしい。よく雪山の上を登っていて、歩く歩道がなくてかわいそう。
26	五所川原市のみどり町に住んでいますが、毎年冬の除雪がもっとうまく行われぬものかと思っています。
27	ここ、3・4年は冬の除雪作業に不満がある。大変と思うができるだけすみやかに早く除雪していただきたい。
28	除雪について、雪の捨て場がないのか、前は右行って左で帰って来るという感じで除雪を行っていたが、今は真ん中を1回行ってまた同じ所をもどって来るという感じで車1台がやっと通れる感じの除雪しかやっていない。
29	除雪は行われている方だと思いますが、排雪してもらえたらと思います。我が家も含め、町内では数軒ディサービスを受けている様です。が、狭い所なので除雪の後に残った雪(重く硬く捨てるの大変)で送り迎えの車が回せにくく難儀をしています。
30	冬の除雪の時の路上駐車をなくしてほしい。
31	大雪が降ると除雪が大変なのはわかりますが、人が歩く歩道の除雪がなされてない為、道路を歩くことが多い!車も多く通るし、非常に危ない!歩道の除雪もお願いします。
32	国道などの主要道路、国道からそれる道など除雪をもっとちゃんとしてほしい。五所川原市内はほんとに走りにくい。
33	除雪が下手で有名。
34	除雪経費削減の為に融雪溝を作ってほしい。
35	田んぼの隣に家があります。風除けはありません。冬は土手からの風により吹き溜まりができ、毎日のように腰の高さまで道路が雪でいっぱいになります。それでも除雪車は来てくれません。道路を自分で雪かきしないと、保育園へも会社にもゴミ捨てにも行けないようなところを何年もほったからしにしている。朝も夕方も道路の雪かきをしてくれないと家へ入れません。冬になると五所川原には住みたくないと思え、とても不快。
36	毎年冬になると、地域によって除雪が不十分なところが多いようです。除雪が多いほど作業が行き届か

雪 (83 件)

	ないのは分かりますが、交通量の多い一車線の道路などはほとんど雪で盛り上がっている為、途中から一つの車線に合流してくる車などがあり、とても危険です。接触事故が起こりかねませんのでスムーズに除雪、又は排雪をお願いしたいと思います。
37	冬の除雪をしっかりとしてほしい。道路の両サイドに除雪した雪が山積みになり、見通しが悪くとても危険になる。
38	除雪をもっと丁寧にしてほしい。(家の前に高さ20cmほどの雪のかべができてりする)
39	家の駐車場の前に除雪した雪が山のようになっていて、出る時大変なので、もう少しきれいにやってほしい。
40	除雪があまりにも粗末です。業者にもっと厳しく指導してください。町内とかに小さいのでも除雪車の貸し出し等の方法も考えてもらいたいです。
41	除雪で、家の入り口前に雪の塊を置いていくのを改善してほしい。
42	除雪が不十分で毎年大変な思いをする。地区ごとに除雪の仕方が違うので、平等に丁寧に行ってほしい。
43	除雪が行き届いておらずとても不便です。また、ブルドーザーによる除雪が雑で、玄関先や庭に大量の雪が置かれたままになっています。各業者がやっているようですが、徹底してほしいです。
44	除雪についてお願いします。各学校付近の歩道にもう少し力を注いでくれたら幸いです。
45	狭い道路の除雪をしっかりとってほしい。
46	冬の道路、ツルツルで除雪が下手。どうかしてほしい。
47	除雪が毎年同じ業者なのでサービスが悪い。
48	市民から税金を取っているわりには、冬の除雪は地域によってばらつきがあり、電話をすると予算がない、とか言われる始末!!毎年思うが、行政サービスという言葉はきれいだが、まったくと言っていいほど手抜きだと思う。
49	10年くらい前までは除雪車がよく来ていたのですが、ここ2年くらい前からは電話しないと来てくれないので大変困っています。
50	市内の歩道の除雪・排雪をしてもらいたい。(大通り)
51	除雪のやり方が業者によって上手・下手の差がありすぎるような気がします。また、通勤時間帯の車の出入り口をふさぐような除雪はやめてもらいたい。市民から不満があまり出ないように、これまで以上に配慮をお願い申し上げます。
52	除雪に強く不満を感じる。バイパスの雪による段差を無くしたり、細い道もきちんと除雪を行って欲しい。
53	除雪について道路を除雪してくれるのは大変嬉しく思っておりますが、いくら田舎とは言っても、スコップが立てられないほどの雪玉を、家の出口に置いていかれるのは耐えられません。現物を見せてあげたいくらいです。もう少し除雪を丁寧にして欲しいです。
54	除雪をもっときちんとして欲しい。雪で仕事に行けない事もある。
55	市営住宅の冬場の除雪作業が全然満足ではありません。一日で何十センチも積もってしまうのに、一ヶ月に一度しか除雪車が来ないのでは、とっても困ります。何とかして下さい!
56	冬の道路のデコボコの雪路をなんとかして欲しい。本当に除雪が下手です。国道の除雪がこんなに下手な所は見た事がありません。怖くて車の運転が出来ません。なんとかして欲しいです。
57	冬期除雪の順番について、川端町は年6回ぐらいですが、岩木町は年に1回、この差は?

雪 (83 件)

58	除雪は、下手だと思ふ事が多いです。除雪はいらないだろうと思ふ時でも除雪がされていて、かえって滑り、運転するのが危険だと思ふ事が多いです。住宅地に関しては、市に電話をしてやっと除雪が入ったりと、周りの方も「五所川原は本当に除雪が下手だ。」という声が聞かれます。
59	除雪がきちんと行われていない為、毎年土日など外出もままならない状態です。
60	除雪をちゃんとやってほしい。歩道の除雪も。
61	昨年は除雪回数が少なく、電話をするとパトロールしてみないと除雪車を入れられないといわれた町内があったと聞きました。特に住宅地の人々は雪の捨て場にこまっているので除排雪をもっと徹底してやってもらいたい。
62	除排雪について、毎年同じ場所が同じように道路が狭くなって、通行に支障がある。業者の除雪の仕方が悪いのか？(第二さつき保育園から津川せんべいやの通り)
63	冬の除雪については、歩道まできれいに片付けてもらえて、ありがたいです。
64	除雪について。各家庭により、除雪をしない人の家の前、又人の住んでいない所等、雪が多くなると車道を歩かないといけなくなる所があるので、歩道側の除雪も考えてほしい。全部でなくてよいので、子供達が安心して通れるようよろしくお願い致します。
65	除排雪は近隣市町村に比べて本当に粗末。
66	除雪、排雪がヘタクソ。
67	市内みどり町ですが、融雪溝を取り付けてほしいです。
68	場所によって除雪の差がありすぎる。特に、学校の周りの除雪は市でやってほしい。
69	冬期間の除排雪について。委託業者にもよるが、粗末な場合がある。私が住んでいる地域は細い路地が入り組んでいるので難しいとは思いますが、どの業者でも同じ技量になるよう指導してほしい。
70	冬の除雪は、道路はもちろん、歩道の確保もしてほしい。(せめて、国道など通りの激しい所)
71	集落の除雪・排雪を拡充させてほしい。
72	同じく税金を払っていても、冬は除雪が1～2回しか来てくれない。役所に電話しても対応が遅く、仮に除雪が来てても粗末である。役所では、業者がどのようなやり方をしていっているのか、見回って改善してほしいと思う。
73	除雪は、市浦地区のことをよくわかっている人達にもっと任せたらどうでしょうか？市内とは雪の状況もとてもちがいますから。
74	広田地区に住んでいます。冬の交通の排雪状況ですが、県道の歩道がなくなり車道を歩く状態です。子供達の安全を守っていただきたいと思います。私達買い物をしているものでもあぶない感じで不安です。
75	通学路除雪の徹底化【時期】冬期間【内容】降雪時の除雪の優先順位を小中学生の通学路を最優先とする。【効果】安全な通学路の確保、歩道と車道のはっきりとした境界。【備考】学生はもちろん、運転者も安心運転できる環境づくり。【優先度】
76	除雪が全くダメ！！雪がじゃまで進めない。しっかり家の前までやってほしい。
77	道路の除雪についてお願いします。私達の住居は旧金木町神明町です。除雪車は旧営林署の方から来て、雪は左側方向に多く押されて来ます。右側の3倍位多く置いていかれます。平等には行かないでしょうが、除雪車のハイド盤は左右に動くと思いますので、交互に出来ないもののでしょうか。又、巡回方向を変えて出来ないもののでしょうか。宜しく。

雪（83件）

78	今年の1、2月頃家に帰ってきたところ、幅3m50cmほどしかない家の前に、除雪の雪というか氷 というかごりというか、そんなものがドバツとありました。車は家に入れず道路にも止められず、よ その家にあずかってもらい雪かたづけをしましたが、17:30~19:30頃までかかりました。よ その家の前にはそんなに雪はないのに、なぜうちの家の前にだけこんなにあるのか？こんな時はどうし たらいいのか、聞きたいです。回答してください。
79	冬期間の除雪をもう少ししていねいにやってもらいたいと思います。
80	通学路になっているのに、歩道の除雪がされていない？
81	安全に通行できるように、道の除雪を徹底してほしい。
82	冬は、やはり雪が多くて交通が不便な時がありますので、キレイに（まめに）除雪して欲しいです。
83	きちんと除雪しない業者は使わないでほしい。

ごみ（12件）

1	ごみ収集について、プラスチックごみを「資源」として回収して欲しい。燃やせないごみの量が増えて しまい、今後が心配です。前に住んでいた自治体では、ペットボトルの他にプラスチック資源ごみを回 収していました。また、乾電池を燃やせないごみに分別しているのも気になります。
2	燃えないごみの回収日（ペットボトル等も）をもっと増やして欲しい。
3	市町村によってごみの分別方法が違うのはなぜか？お菓子の袋や卵のパック等は燃やしてもいいと思 う。以前、テレビで「燃やせるものは結構多いのに、それまでも燃やせないごみにしてしまうと埋立地 が足りなくなる。」というのを見た。少しだけ弘前市に住んでいたが、弘前市はほとんど燃えるごみで した。
4	ごみの処分場の建設
5	ごみ分別ももっと50音順で詳しく細かくわけて分別の冊子を作った方がいいですよ。弘前市を参考に して下さい。
6	ゴミ収集場所をきちんと決めて箱型や網などをそなえる。
7	不燃ごみについて、青森市のように燃えないゴミの量が減る様に、ゴミ焼却炉を整備してもらいたい。（不 燃ゴミになる量が多すぎて心配です。）
8	一般的にゴミは「プラ」が多いので、2週間に1回ではなく、週に1回にしてほしいと思います。
9	燃やせないごみの日が月に2回であることに不便を感じる。週1回に増やして欲しい。ごみの分別も、 つがる市や弘前市のようにして欲しい。
10	電化製品（冷蔵庫・洗濯機等）の回収をしてもらいたい。
11	粗大ゴミ等の収集が少なく、とても不便を感じる。
12	燃えないゴミの収集日を増やして欲しい。

上下水道（4件）

1	石岡藤巻地区に公共下水道を入れるべきである。
2	旧市内だと下水し尿処理など整っているが、新市内は殆ど下水し尿処理が整っていないので早く整備し てもらいたい。

3	私の町内は下水道が整備されてないので、特に夏場は大変です。工事をお願いします。
4	下水、衛生的な環境が整っている事。

居住環境（13件）

1	J R 五所川原駅（難田側）の敷地（線路の裏地）の夏場の草刈りをなんとかして欲しい。
2	農道ならまだしも県道は県か市の人が草を刈れ。
3	水道料金も高く、都市ガス普及も低い。
4	五所川原市新宮の古い住宅の建て直しはいつになったら始めるのですか？
5	市営住宅の階段の踊り場にある蛍光灯のスイッチが壊れている為、夜の上り下りが危険です。
6	市営住宅も増やしてほしい。
7	新宮団地の建替えを早くしてほしい。
8	市営住宅等に入居している人の調査をきちんとするべきです。入居当時の申込書と違う人が入居している場合もあります。夫婦で高給取りであったり、不公平です。何年もそうして入居している人もいるということは、全然調査してないということだと思います。
9	金木地区の市営住宅に住んでおりますが、最近空家が多くなって雑草が高く生い茂り、良い環境ではなくなってきています。住民も高齢者が多く、個人の管理で精一杯になっています。行政では人手が足りないと思いますが、気持ちよく暮らせるよう考えていただきたいと思います。（例えばシルバー人材センターに依頼して、定期的に草刈などをしていただくとか）
10	街灯が切れても、直しにこない。
11	地域集落は空家や空地が増えて、環境悪化させています。（ゴミの置場や除雪がなされず竹やぶとなっています）その対策を検討して下さい。
12	私の家ととなりの家の間には幅40cmの側溝が流れておりますが、何十年もたっているからか、コンクリートが剥げて上が丸出しになり、崩れております。水が流れにくくなり、溜まって悪臭がしております。町内会にお願いしましたら、市には予算がないからという事で今に至っております。衛生上非常によくないと思いますので、どうかして下さい。
13	自宅に焼却炉をもうけて、ゴミを焼いている家が多い。有害物質が出て環境が悪く、すごく迷惑。市で罰則をつくって取り締まるべき。

消防・救急・防災（12件）

1	正午のサイレンは引越して来た当初もギョッとしたが、被災地を体験してからはさらに不快、不安な思いをしている。何かの警報とも紛らわしいし、被災者への配慮として音楽に変更できないものか検討していただきたい。
2	災害時の避難場所に指定されている建物に必ず発電機を設置してほしい。東日本大震災で非難したときに避難所のテレビが付かず、何が起こっているのか分からず、不安だった。
3	災害対策は万全なのか？
4	スピーカーがついていない町内には何かあったときの為にもつけてほしいです。
5	有線放送が聞こえない。音量が低いようです。
6	災害への対策について、何も無ければ、ハザードマップや避難場所など忘れてしまうので、定期的に注意を促してほしいです。

7	防災無線が風向きにより聞こえなかったり、声だけ聞こえて内容が判らないことが多いのが現状である。風向きに関係なくいつでも聞くことが出来る家庭用防災無線の設置を検討していただきたい。
8	十三地区の災害時の避難場所は旧小学校に指定されているが、津波に耐えられるか心配である。道路は南北に一本、高い山もない地域なので、津波に耐え得る防災センターの建設を希望します。
9	(災害対策について)今現在どの位の体制ができていいのか正直、わからない・みえない為やや不満に思いながら判定しました。情報提供をお願いします。
10	幸いなことに当地は大きな災害にあっていないので助かっていますが、いつ何があるかわからないので、大変ですがよろしくお願い致します。
11	地震災害の時、ラジオを聞いても、他の市では学校やその他の情報を何度も流していましたが、五所川原については全くなく、大変困りました。
12	火事、救急など消防署に電話すると五所川原につながり、場所がわかるまで時間がかかりすぎ。金木地区は、金木消防署に直通でつながる様に出来ないものか？

(5) 教育文化

学校教育 (13 件)

1	子供の教育に対する予算をなるべく増やして、将来を担う子供達のために役立てて欲しい。
2	小学校から英語教育を実施しているようですが、国語もまだわからない子供に英語は必要ないと思います。日本の国の言葉をしっかり教育する事が重要かと。まずは、小学校から正しい現代史を教え、日本が誇る文化・道徳・文学・歴史・伝統等の教育に努めていただきたい。戦後60年教育基本法はアメリカから押しつけられたのであり、もう日本は祖国愛・郷土愛を育みアメリカからの洗脳から脱皮してはどうか。
3	基盤となるのは、教育、人づくり、人材づくりである。五所川原市は教育に対する、情勢、重要性、財政面ででの支援が足りていない。箱ものをつくることも重要であるが、教育面の充実が望まれる。
4	小・中学校の先生もきちんとした人を入れてもらいたい(近年、変な人が多く、いじめ的な事をする人も多い)
5	五一中の屋外体育施設の整備を実施して頂きたい。
6	学校支援ボランティア、教育相談員、臨時職員の増員及び、待遇の向上を願う。もっと教育の充実を。
7	1学級に35名以上の児童の中で教師ががんばっています。支援員の加配をお願いしたい。子供達が安心して学べる小学校となりますように。
8	五所川原第二中学校が旧五所川原東高校へ移転しましたが、体育館が古くて雨漏りしている状態で、子供達が気の毒に思います。修理をしてあげてほしいです。
9	将来ある子供達にもっと目を注いでもらいたい。
10	<p>スクールバスの運行</p> <p>【時期】通年(冬期間)</p> <p>【内容】学生・生徒の通学を目的としてバスを運行</p> <p>【効果】安全な通学経路の確保、スクールバスをレトロ調とし、現在進められている「大町二丁目地区都市再生土地区画整理事業」で整備される町並み(明治・大正・昭和と商都として栄えてきた古き良き五所川原)との一体化を図り「話題性」をもたせる。新たな雇用(バス運転手)の掘り起こし。</p> <p>【備考】事故が起きてからだと手遅れ</p> <p>【優先度】</p>
11	<p>五所川原大学設立</p> <p>【時期】長期計画</p> <p>【内容】五所川原市に大学を設立</p> <p>【効果】大学教育を通じた人材育成はもとより、地域に密着した教育研究を推進する教育研究の成果を広く地域に還元することにより、地域の発展に貢献し、地域の活性化を期待。大学を取り巻く環境づくりにおいて新たな雇用(大学施設の管理・商業・飲食業等)を期待。</p> <p>【備考】若者(学生)が行き交う活気のある街に。西北中央病院移転後の跡地を利用するのはどうか。</p>
12	中学校の部活動に援助をして貰いたい。(個別に寄付を貰わなくても良い様に)
13	就学相談が雑になっているケースが多く(いろいろと時間がかかるのは理解しています)、親御さんが不安になっています。

スポーツ（9件）

1	市営のテニスコートが、現在使えない状態が続いています。5月頃から工事の予定で閉鎖していますが、未だに使用出来ないのが最悪でも来年度からは使えるよう、宜しくお願いします。
2	五所川原市営球場の整備をしてほしい（芝生等）。県大会を行う場合、市民として恥ずかしい。
3	会員制ではなく1回ずつ手ごろな値段で使用できるジムがあったら嬉しい。
4	金木町の中心地以外の道路整備、住民の運動、スポーツ等の公共施設を増やしていただきたい。
5	スポーツの盛んな市、健康を重視したまちづくりをしてもらいたい。
6	五所川原市は他の市町村と比べて、スポーツ施設が少なく、各スポーツの競技場も充実していませんので考えてほしい。
7	個人的には、市で運営する、負担のあまりかからないスポーツ施設があればいいなど。青森市やむつにあるような！！（私の知っている限りで）
8	市民参加型のマラソン大会（太宰マラソンの復活） 【時期】6月下旬（前回実施） 【内容】市民参加型のマラソン大会を実施 【効果】マラソン大会という観光資源、五所川原の名所・観光スポットを巡るコース設定。地元活性化を目的とし五所川原の素晴らしさを体感してもらおう。他の行事（立佞武多等）との開催日程を調整し参加者の長期滞在を期待。県内外（国外）からのランナー参加、マラソンを通じての人と人とのふれあい、交流が期待される。 【備考】東京マラソンをイメージ
9	観光や中心街の整備も重要でしょうが、将来五所川原を背負う子供達の教育のためにもっと予算配分してほしいです。五所川原は“市”のはずなのに、陸上競技場もサッカー場ありません。もしきちんとした競技場があったら、小・中・高の県大会が五所川原を中心に開催できます。そうなる宿泊施設や飲食業などいろいろな面で、通年活性化されることにもつながるのではないのでしょうか。場所の確保が難しければ、青森市のスポーツ公園のように河川敷を利用するのも、一つの方法です。雇用も生まれると思います。

社会教育・生涯学習（6件）

1	図書館の雑誌購入にもう少し予算を付けて欲しい。
2	数年前から仕事を始め、気が付いた事があります。仕事をする前は、よく図書館に通ってとても充実した日々を送っていたのですが、いざ仕事してみると図書館は午後5時で終わり、唯一日曜日に行こうとすると用事が出来たりして、案外仕事を持つ市民にとっては不便な気がします。せめて、午後7時迄にしていれば大変嬉しく思います。また、交通の面でも不便だと思います。100円バスの導入もいかがかと思います。（駅 図書館 エルム 図書館）
3	運動、趣味、学習の場を作ってほしいです。
4	図書館の本を増やしてほしい(専門書など)。図書館の充実希望。
5	もっと40歳代の遊ぶ場所、運動する場所がほしい。
6	皆が皆普通に家庭を持ち倅せに暮らしていると考えるのは間違いで、俺達独身者は税金の負担が大きく、一ヶ月ただ働きの状態にあります。もっととなり近所を気づかい「思いやり」のある社会にしてほ

しい！それには生涯教育とかの教育を充実してほしい！！アメリカ型の「自分さえ、自分達さえ良ければ」という考え方を無くしてほしい！

文化・芸術・伝統（7件）

1	市浦、金木地区の地域の拠り所となっている文化、伝統、芸術、芸能など、立佞武多や花火大会に焦点が当てられ寂しさを感じる。古いものを大事にして、子供達の学習環境にも予算をたてて、整備してほしい。（目先の新しいものだけに目を向けなくてもよい。）
2	ほかの市町村に比べて文化文芸活動に対する行政の理解度が低く、この分野の向上を望む。土建中心のサービスから脱却してほしい。
3	教育文化面においては、今の現状でやや充実しているのではないかと思います。
4	文化活動における作品展示等、会場設営の設備充実を願う。
5	音楽フェスティバル開催 【時期】要検討 【内容】五所川原の名所・観光スポット、各所で音楽フェスティバルを開催。つがる克雪ドームを利用した音楽ライブイベントの開催。 【効果】克雪ドームの新たな活用、音楽フェスという観光資源、立佞武多囃子との共演、音楽の素晴らしさを身近に体感してもらい、他の行事（立佞武多等）との開催日程を調整し参加者の長期滞在を期待。県内外（国外）からの参加者、音楽を通じての人と人とのふれあい、交流が期待される。 【備考】定禅寺ストリートジャズフェスティバル（仙台）をイメージ
6	せっかくドームをつくったのだから、いろいろなイベントをやって、人を呼べる市にしてほしい。（スポーツ・コンサートなど）
7	虫送りなど、伝統的な行事に市からの援助金もだしてほしい。

(6) 行政サービス

行政サービスと負担 (41件)

1	今の時代、これ以上住民の負担を増やすと生活できません。景気が良くなり給料が上がったら、色々負担も可能だと思います。そして他の市や町の手当てや対応が良い気がします。他の市町村に移動する人が出てくるのではないのでしょうか？もう少しがんばって欲しいです。
2	行政サービスとは無関係ですが、立佞武多に多大な税金を使うのを止めて欲しいです。そんなことに使うよりも、もっと貧しい人達に使うのがいいと思っています。
3	少子高齢化が進むとわかっているのだから、負担を増やさずサービスも内容を落とさないように頭を使うべきである。公務員の給料は現状の市民の収入よりはるかに高給である。「人口」=「収入源」が減るのだから給料も減って当然。コストを落とす為にフルタイムの職員を減らし、保険加入しなくてもよいパート採用などで人件費をおさえるべき。全て血税です。
4	行政サービスの内容が充実しているならば、ある程度の負担の拡大は仕方ないと思っているが、負担を拡大だけして市民が望まない無駄な事ばかりしている(計画する)のは問題だと思う。高齢者も安心して生活できるように行政サービスをお願いしたい。
5	飲食の自営ですが、景気も悪く年々収入が落ち、それでいて毎年国保が高額で払いきれずにいます。そのくらい生活は大変で、夜はバイトもしています。その為、うちのような家庭では行政による色々なサービスには助けられています。先日は健康診断を無料で受けさせてもらいました。(非課税の為)今後もお世話になりながら、自分達も一生懸命働いていきますが、できるだけ負担を減らしていただくと助かります。
6	私達は夫婦二人で住んでいます。この先は、不安な事でいっぱいです。安心して生活していけるような市になることを願っています。
7	限られた予算の中でのご尽力に感謝します。
8	行政サービスの負担についてであるが、負担増になれば若年人口、子育て世代の人口流出は加速する。民間に任せる部分は任せて、必要な人がお金を払って利用するようにしないと不公平感が増してしまう。税負担が大きいと誰も五所川原に住もうとしなくなる。
9	安心して暮らせるよう、市民の負担を減らしてほしい。
10	五所川原市全体が苦しい中、税金で養っている市議員も多く、市役所の人員も多いと思います。金持ちだけにお金が集まるようになってきているような。税金は、毎年高くなるのに、古くからの祭りごともなく寂しい五所川原です。改善望む。
11	公務員の給料を下げるのが第一に行うべきこと。
12	希望として、もっと郊外(旧金木町)にも予算を与え、町の活性化を図ってほしい。祭り行事に関する補助など、五所川原市は立佞武多にお金を使いすぎのような気がする。(その分の見返りがあれば別だが・・・)
13	財政の無駄を無くすることによって、色々なサービスが充実すると思う！！
14	近隣の市町村に比べて税金が高過ぎる割に優れたサービスが無い。
15	負担だけが大きくて、現在の五所川原市のサービスには不満があります。共稼ぎの家の税金の割合について、もう少し考えてくれても良いと思います。
16	負担の拡大を抑え、行政サービスの向上を一層はかってもらいたい。
17	市職員の人員削減。

行政サービスと負担（41件）

18	借金を減らすよう歳出の削減に一層努めてほしい。
19	私達市民もこの大変な折、負担もやむなしと思っています。しかしそれには、無駄を減らし、何が大事か市民に納得させることが大切だと思います。お金は出したくない、市を良くしてくれの市民にはなりたくありません。
20	今この時、何が一番重要か、大きな目で大きな耳で市民の声を拾うべきです。うわべだけの考えや他力本願ではなく、市として自力で何が出来るのかを考えるべきです。借金をして物事を動かすのであれば、どなたがやってもできるのでは？家庭でもあるお金で一ヶ月どう暮らすかを考えます。市の市政もしかりと思っています。どうぞよろしくをお願いします。
21	子供には優しい社会になってきたが、高齢者には税金や福祉などあまり優遇されていないと思う。子供手当では国からの支給だが、保育料や給食費など払っていない人も皆同じにもらえるのは不公平なので、子ども手当から引くなどして皆が平等になるように考慮してほしい。（保育料払わなくても督促の紙がくるだけだと話す人を聞いたこともあるので）市の職員に期待したい。
22	医療費も他の市（つがる市）では中学生まで無料と聞きました。五所川原市は税金が高いのにサービスに不満です。改善をお願いします。
23	問3については負担に見合ったサービスを行う必要がある。
24	年金生活の老人や一人暮らしの老人、低所得層の人達の負担を軽くするような工夫をしてほしい。（年金の中から多くの税金を払っています。）
25	行政サービスを充実させるために、多くの税金を費やすのではなく、必要かつ適切なサービスを選んでほしい。
26	適切な質・量のサービスが提供されているかの評価なしに、従来通りのサービスを漫然と続けようとするのでは、今後少子高齢化が進む中、負担ばかり拡大するのが目に見えている。評価と見直しに力を入れてほしい。
27	税金の無駄使いはしないでほしい。
28	負担増ありきの質問で答える気になれない。もっと努力を。
29	民間企業では所得の減少が毎年続いており、行政も民の苦しみを感じ、奉仕者であるという自覚を持ってサービス業としてサービス精神で仕事に取り組むべきでは！！
30	問3について、本当に質の良いサービスが受けられるなら多少の負担の拡大は納得できると思うが、1～3の答えから簡単に選べるような問題ではないと思う。市のサービスを選択、限定、大幅に減らして困る人達がたくさん出るのでは？また、他の団体企業がそこをちゃんとカバーできるのか？逆に個人の出費が増えるのでは？
31	行政サービス？良くなる傾向、努力が見えない。意見・質問に対して、担当ではない、予算がない、と答えています、様子を見てください。行政、企業が楽になっても一般市民は苦しくなるばかり。
32	負担を拡大しないで、これまで通り、もしくはこれまで以上のサービスを受けたい。
33	アンケートの意味が理解出来ない。問3について、負担を減らしつつサービスをよくする努力をするのが行政の仕事ではないのでしょうか。
34	行政サービスと一言でいっていますが、私は高い税金を取り無駄な工事が多すぎると思う。特に大町周辺は建物も少なく、跡地を公園にするなどと市は考えている様ですが、今の車社会に誰が子供を連れて公園へ行くのですか。今の子供たちは公園へ行って遊ぶ世代ではなくゲーム世代の子供たちがほとんど

行政サービスと負担（41件）

	で、休日はゲームコーナーのある場所は駐車場がいっぱいで、駐車するのに一苦労する有様です。市は無駄な工事をし、そのしわよせを市民の税金に上乘せし、市民の生活をおびやかしているように思います。今は高齢者社会です、これから寒くもなってくるし雪も降ってくる。必要の無い工事はひかえて冬の除雪の方にもっと力を入れてもらいたい。
35	税金などの負担を拡大してもこれまで以上のサービスを受けたいとは思いますが、負担を拡大するだけでなく、行政も拡大を少なくする努力もしてもらいたい。
36	税金や保険料が他市より高いわりにサービスが良くない。
37	各種サービスの選択・限定についてですが、サービスを減らすと困る人がたくさんいると思うので、できるなら、本当に必要な物がどうかを見直して、予算をこういうものにまわしてほしいです。そのうえで、市民の負担を拡大しなければならないなら、喜んで協力します。五所川原の街中の住民の移動など、本当に必要でこれからメリットがあるのか、とても疑問に思います。
38	ねぶたに予算をかける前に、市民の生活に関する教育や保健、福祉をもっと充実させてほしい。
39	サービスの拡充のためには税金などの負担の拡大が必須のように考えられているようですが、他の方法はないのか考えてほしい。不要不急の事業を減らすなどし、税負担を少なくしながらも必要なサービスを拡大していくのが、行政の仕事である。
40	負担を減らしサービスを充実するように、市職員のみなさんに、知恵を使い足を使って努力していただきたい。
41	周辺市町村と比べて、税金が高すぎて暮らしやすい町ではないと思っているので、これ以上財政を悪化させないでほしいです。

行財政サービス（38件）

1	国保や年金のことなど分からないことを気軽に聞ける窓口などを設置して欲しい。
2	あまり期待していません。佞武多もいいですけど、佞武多で行政サービスは出来ません。
3	行政サービスとは何をやっているのかわからない。
4	サービスと云う言葉の意味を考え、対応してほしい。
5	無駄な工事（冬になるといつも同じ様な所を道路工事している。予算合わせの為！？通行にも不便だし、もっと税金を有効に使ってもらいたい） 全てにおいて税金の使い方を見直してもらいたい。
6	各入札も選挙も毎回金の動くきたない五所川原市と周囲から言われてる事自体変えて行かなくては行けないのではないかと。市長が今のままでは何を希望しても無駄な気がします。他県からの観光客より五所川原市民すべての年代の人に頭を使って欲しい。
7	税金の増加など国政ではいろいろ問題が山積みですが、行政は地域の住民一人一人の為になる様にしていきたい。
8	近隣市町村に比較して、質、量とも大変低いと思います。税金の使い道と内容に不満があります。特に人件費に関して、役人天国を地で行くような職員が散見されます。まず、行政改革が優先かと考えます。
9	行政サービス窓口をエルムの街内にも設けてほしい。以前、柏ジャスコ内でつがる市の窓口を利用した際、とても利便性がよいと思った。今後、市役所と病院が隣接するとますます混雑が予想される。
10	財政のあり方について、減らすものを見通しをたててほしい。事業仕分けのようなことをしてもらいたい。

行財政サービス（38件）

11	このままでは遠からず破綻すると思います。全国の市町村の良いところをマネしましょう。市独自で生き残りの方法を考えるべきです。一部が利益を得る政策では市は破滅します。
12	市民の目線に立ったサービスを行ってください。老人、大人、小人が住みやすい生活が送れるような行政サービスを実行してください。
13	日曜日でも簡単な業務はして欲しい。
14	市営住宅の物置も壊れてしまって、扉も開け閉めが出来ないし、雨も入ってしまいます。早く取り替えて下さい。
15	高い国保の保険料を徴収しているのに、保険証が紙でペラペラなのはがっかりです。紛失するもどです。
16	平日、市役所の窓口になかなか行けないので、土曜日もあけてほしい。
17	土曜、日曜でも書類発行してもらえると助かります。（時間短くてもいいので）
18	つがる市はイオンモール内に出張所ありますが、五所川原市もE L M内に土、日も利用可能な出張所があると便利だと思う。
19	住民票をとる時、代理人の場合、本人に書いてもらうため2回市役所に行かなければならず、大変。1回ですませられないか？
20	各証明書の手数料の表示が、各窓口にほしい。いくらかわからない。
21	黒字財政になり、安心しております。この黒字になった部分で市民が利用する「もの」を少しでも安くして、市民に返せるようにしてくれれば助かります。
22	負担が減るように「市によるサービスを大幅に減らしてもらいたい」を選択しましたが、市民団体や企業が提供するサービスに任せることになったとしても、他の市町村に依頼をする形にするのではなく、市の活性化をする為に、五所川原市に在住する人々に仕事をさせていただくように望みます。
23	もう少し市民のことを考えてサービスなど取りくんでいけばいいんじゃないですか？今まで改善されてきたんですか？ちゃんと考えて取りくんでいるんですか？何も改善されていないように見えますけど。
24	合併してから、税金が高くなった割に行政のサービスが悪くなったと思います。中心部だけが良くなっている気がします。市全体を見て税金を使って欲しいです。
25	老人に対してのサービスが充実していない。高齢化社会にむけ、バス無料、温泉無料、医療の補助など、低収入でも安心して暮らしていける様、行政で考えて欲しい。
26	I T関連のサービスをもっと充実してほしい。市役所のP Cはフィルター強すぎて何も見られない。中国のネットカフェよりも厳しい。
27	図書館の充実【時期】通年【内容】エルムの街ショッピングセンター内併設。すべての図書を移動することはスペース的に困難。一部利用率の高い図書と図書検索P Cの設置。予約、受け渡し、返却を行う。 【効果】図書の利用促進を図る。図書の貸出、返却の利用をより便利にする。【備考】青森市のJ R青森駅前の複合商業施設「アウガ」。「アウガ」自体は運営する第三セクターが経営不振で印象が良くないが商業施設と併設する青森市民図書館は利用者にとっては非常に利用しやすい。
28	公共機関施設の拠点化【時期】長期計画【内容】新規建設予定の公共機関施設（商業施設、病院等を含む）を一定地域内に建設（指導）する。【効果】公共機関施設を利用する市民の利便性の向上を図る。【備考】現状の公共施設（市役所・西北病院、オルテンシア、合同庁舎、図書館・市民体育館）は離れすぎ。自乗車を利用できない高齢者は不便を感じているのではないか。一部地域の地価が高騰する等、懸念事項

行財政サービス（38件）

	は残るが、一箇所に集まっていたほうが市民（利用者）にとっては良いはず。
29	母子家庭の医療費を、窓口で一度精算して後で市役所で手続きして返還するのではなく、最初から免除などにしてほしい。
30	どんなサービスをしているのか良く分からない。自慢できる街づくりをお願いします。協力するのでもよろしくをお願いします。
31	地域集落では、集落設置の有線放送が唯一の広報手段です。市設置の防災無線での行政の連絡・広報などを検討して下さい。
32	子どもに対しての手当てがイマイチ！医療費などは中学生くらいまで無料にしてもらいたい。
33	仕事の関係で、五所川原に住んで50年になりますが、暮らしている人のことをよく考えてほしいです。
34	市浦地域にも、もっと目を向けてほしい。（側溝のふた等）
35	住宅に入りたくても入れない人が、いっぱい。早期入居出来るように！
36	教育者、保健師、幼・保育士と緩やかな移行支援ができるよう、五所川原市の共同体感覚を築いていてほしいです。
37	行政サービスの無駄をなくしてほしい。
38	みんなが五所川原に住みたいと思うようなサービス（待遇）があったらいいです。

(7) 行政経営など

市民参画・広報広聴・情報公開(19件)

1	五所川原市が発行しているフリーペーパーをいつも読んでいます。カラーにするともっと良いと思います。
2	広く市民の意見を街づくりに生かす機会の確保。
3	年に一度は、地域懇談会を開催し、地元の声を聞けばよい。市のスタッフも大勢来るが要望がどのくらい実現化(反映)しているか知らせてほしい。
4	五所川原市の広報が届かない。市民なのだから、町内会にたくさず市役所が全部にまわした方がよい。(町内会に入らないと届かないのは、おかしいと思う。市民なのだから広報をもらう権利はあると思う。) この3点は確実に必要であると思います。
5	4月より五所川原に住みはじめて一番びっくりしてしまったのが、アパートには広報が送られてこない。自分たちで取りに行く(もらいに行く)のですね。他の市ではアパートにも配られます。同じアパート仲間の人とも話し合っていました。広報がないので市の取り組みもわからず、いまいち共感できません。子供がいる家庭では予防接種など、逃してしまいます。
6	管理側、経営側等の幹部達の1月2~3回の市内「散歩会」をやる。
7	役所で運営・管理している協議会、審議会、運営、支援委員会に学識経験者ばかりでなく、その道の経験豊かなベテランの人達を入れる。適材適所。
8	もっと市民の意見を聞いてほしい。
9	病院、消防署建設について、市民のアンケートを取ることも大事。
10	私は、アパートに住んでいます。市からの広報や、ごみのカレンダー等が来ません。大家さんからも回ってきません。市役所まで貰いに行くのも大変です。市民税もきちんと払っているのになんとかして欲しいです。
11	市行政の内容を一般市民にもっともっと開示して欲しい。
12	地域同士や地域の人々が、もう少し協力しながら繋がりを強く持てるような行政サービスを望みます。
13	市役所が何をやりたいのか、よく解らない。例えば、中心街を活性化させる計画が勝手に建築されている。協力や指導等、地域と市役所が連携する事が必要ではないでしょうか?
14	自然災害や公害、放射能等、昨今いろいろな環境が取りざたされているが、これからの世の中を生きて行くには、1人1人の自覚が大事だと思います。そして、それを後押ししてくれる行政が、これからは大事だと思います。市民力を合わせてよりよい環境を作り上げて行けたらと思います。
15	市民の意見を聞いて色々な点を改善して行って欲しい。
16	広報が小さく一色刷なので、情報が伝わりづらく、また見づらい。他市町村の広報を収集し、比較してみても?特に西北病院の診療情報や、健診などを一つにカテゴライズしたり、見出しを他の色にしたり、ほんの少しの工夫でもっと見やすく、市民が興味を持つ内容になると思う。上から目線ではなく、市民と同じ目線で考えて行動する事が、最良の行政サービスだと思う。
17	情報を入手しにくく、分かりにくい。市役所の職員には尋ねにくい。一人一人が本当に必要なサービスを考えて欲しい。
18	市役所の目安箱は何のためにあるのか。あれはマックスバリューとかヨーカドー・ジャスコのように公表もしくは閲覧しなきゃ意味ないじゃん。せっかく寄せられた意見にこう対処しましたとかないなら、スゲー一方通行。どうせ意見なんて聞く気無いんでしょて感じ。

市民参画・広報広聴・情報公開（19件）

19	市議会の広報とインターネット中継は評価できる。（もっと早くやるべきだったが）ただ、インターネットを持たない、使えない市民への情報提供、情報公開をもっともっと徹底すべきである。市職員は口を開けば「市のホームページを見て」と言うが、持っていない人達についてまず最初に対応すべきである。
----	--

市町村合併・地域格差（11件）

1	金木地域や市浦地域と五所川原地域との格差が大きい。
2	五所川原地域以外の発展。（市町村合併後の地域の発展）
3	高齢者の多いこの地域の老人は少ない年金で生活を支え、日常、灯りを点すこともなく就寝し、節約・節約で細々と余生を送っている様を見るにつけ、本当に気の毒に思う。若い頃、一生懸命働いて社会にも貢献してきたでしように、老後何の楽しみも与えてもらえず人生を終えるのかと。合併前は毎年敬老の日には村にお祝いしていただき、喜ばせてもらった唯一の楽しみも消え、老人達いわく「合併したらなんもいいとこないじゃ」と嘆く。そこで、市街地等整備も大事でしょうけど、今まで頑張ってきた老人達を労い喜びを与えてやるのも幸せな気持ちを持続させる建設的なものの一つと考えてはどうでしょうか。
4	五所川原市と一緒にってから、金木は発展しなくなったようだ。市だけが良くなって！中里と一緒になればよかったのに！
5	市浦地区は見捨てられている。なぜ合併したのか。首長の姿が見えない。一部の人間に利権集中のにおいがする。
6	五所川原市内だけ優先して、他の町村の行政サービスは後回しにしているように思う。同じ税金を納入しているのなら、公平に行政サービスをしてほしい。
7	地域格差削減。
8	市町村合併後も、大きな地区は良くなったかもしれませんが、他の小さな地区は良くなってないように思います。このまま過疎化が進み、人がいなくなってしまうのではと危惧しています。
9	五所川原、金木、市浦すべての地域が公平であることを望みます。他市町村、他県に自信を持って自慢できる五所川原市を作ってください。私は五所川原市が大好きです！！
10	街と在の差別（格差）がある様に感じます。
11	合併後の差はあります。特に、大雨降りの時の道路（車道）水害を見回りして下さい。排水溝が無いために畑に道路よりの水が溜まります。一度視察をお願い致します。

まちづくり（34件）

1	これからもよりよい街づくりのためにいろいろなアイデアを出していきましょう。お互いに。
2	新しい病院ができたなら西北病院の建物を市役所として利用したらいいと思います。
3	消防署を工業団地へ移したらよいと思います。市役所と消防署が移動したらもっと広く病院が利用出来ると思います。
4	たった5日間の祭りのために、本町、大町など活性化させるというが、これからどういうまちづくりをしていくつもりなのか。
5	西北病院の移転について、誰も理由を知らない。市職員も。

まちづくり (34 件)

6	色々と考えの違う人もいると思います。私のように老人も多いでしょうが、老若にも住みやすい町づくりに頑張ってくれますように願います。
7	市の財政が厳しいのはよくわかるが、少子高齢化である今日、未来が明るく希望がもてるよう子供(幼・小・中・高)の環境をより充実してほしい。教員がもっとゆとりを持って学習に取り組めるよう、学校環境をはじめ、学校への予算をもう少し考えて欲しい。その為の地域ボランティアやNPOとの関わりをもっと深くかかわっていける取り組みを市民から提案してもらってはどうか。
8	館周辺だけに集中しすぎ。(市民が納得する意見などの説明不足)
9	同じ市民でもサービス面で優遇されている市民・地区が分かれている。税金納付されている方々に出来るだけ平等にサービスが出来るようにしてもらいたい。市会議員の一声で、その地域だけが特別なサービスを受けたり、未来に向けての期待が見受けられない。五所川原市民が住みやすい街になるのだろうか?
10	高齢者が安心して住める町づくりを実現してほしいと思います。一人暮らしをしている者ですが、コミュニティや万が一の時の対応をどうすれば良いか心配です。何かの合図で役所なり病院なりの手段が欲しいと思います。
11	市の再開発計画はあまり効果がないと思います。(無駄です)いっそのこと、エルム周辺を新しい五所川原の中心として、駅も元のNTTドコモの辺りにし、柏に行く踏切の渋滞を緩和すべく陸橋もしくは地下道にすればいいと思います。地方独特の昔の風習をなくし(建設業は特に)古びた市政を変えるべきです。
12	総合病院の移転先は最良の選択ではない。渋滞を招く事を考えていないのか?交通手段も悪い。
13	広くうすく高額な公共投資は少なくして特に冬の時期は高齢者の為、舗道の除雪は気配りをしてもらえたらと思う。中三、マルトモ、マルキ飛鳥、あのにぎわいが目に浮かぶ。大町商店街を、人々が街を造れないなら、木を植えみどりいっぱいのみどりの並木道を高齢者の為に!!これからわれわれが進む道である。そしてあなたも?高齢者、見捨てる市、会社に明日はない、とある。
14	現在の五所川原は、都市基盤の整備にばかり財政に負担がかかり医療や教育は削られる一方だと感じております。働く場所も少ない為、市内から人口は減るばかりで、父親は県外で働き、母親も日中仕事の為、子供達ばかり残り、児童館などが無い今、淋しい思いをすることが多いと聞きます。やはり、町の活性化の為には、教育・スポーツなどに力を入れるべきと考えます。
15	エルムの街での買い物客、売上が県下でも多いこと、立佞武多観光客の増加等、魅力あるまちづくりは成功していると考えています。今後は農業の担い手が確保される様に、政治面でも力を入れて頂けると未来は明るいのではと思います。自給率の低い日本を支えるのは、青森県のような農業県です。
16	観光事業のためなのか、中心街の整備を莫大な金をかけてやって、五所川原市はちゃんと潤うのか、毎日不安に暮らしております。みなさん、市の為、私達の為がんばってください。
17	市の活性化に力を入れて、全国的に関心を持ってもらうように、もっと宣伝をした方がいいと思います。道の駅を大きく拡大したり、宿泊施設を多く造るのも大事だと思います。
18	昔のような五所川原になってほしい。汽車で五所川原へ来てそのまま歩いて、町内を歩いたり出来るようにしてほしい。エルムばかりに力を入れないでほしい。私のまわりの10人中10人はそう思っています。駅ビルにするとか。立佞武多は年に5日。私たちは365日ここにいます。もっと私たちのことを考えてくれないと、みんないなくなると思いますよ。

まちづくり（34件）

19	高齢者はもちろんの事、誰もが住みよい市でなければならないと思う。車がなければ、不便な状況です。ムダに市内を整備するより、他にすることがあるのでは？
20	高齢になって来た人が、まだまだこの街で生きがいをもって長生きできる環境で、子供達や親兄弟と安心して暮らしてゆける、コミュニティタウン、カラフルタウン、ウルワシイ街にしてほしい。孤独な人のいない素晴らしい街にして住もうじゃありませんか。
21	人口増加の進むようなまちづくり、五所川原市に住みたいと思えるような市政を行ってほしい。中学生以下は医療費を無料にするなど。
22	魅力ある市にしないと人口は減る一方になる。
23	エルムに遠方からたくさんのお客さんが集まっている。エルムを中心に活性化してほしい。
24	高齢者が安心して買い物をしたり楽しめたりできる施設があれば良い。現在は車社会で、近くにお店もなく、歩いて疲れて、必ず途中で立ち止まって休んでいる老人を見かけます。買い物カートを引きずって腰を曲げて歩いている人を見ると、自分も他人事ではありません。（特に子供のいない老人）エルムまでは遠い道のりです。せめて、中三のあとにでもお店を作ってください。温泉や公園、スポーツ・娯楽施設など、観光客も来くなるような施設を希望します。
25	市民のために本気で市民とともに街を活性化しようとする姿が見えない。このままではどんどん生活保護者が増えるのではないかと思う。私の周りには生活が大変で病気になったらどうしようと心配する人ばかりです。市は明確なキャッチフレーズを！
26	五所川原に来て日も浅いのですが、夜、街灯が少なく怖いです。もう少し駅前中心にショッピングモールや若い人が集まる所も必要かと・・・。ただ、五所川原市役所の方は皆さんとても親切なので大好きです！！
27	良い五所川原にして下さい。
28	子供を取り囲む地域の活力を将来の宝物とするような行政を希望します。
29	住みよい「まち」になりますよう、心から願います。
30	立佞武多で市が活性化したように見える反面、町の中心が死んでいると感じます。だからといってどうしてほしいとか、どうなったら良いのかとか、よくわかりませんが・・・。エルム付近は良いとして、市全体が元気になればと、若者が元気で働ける場所がふえれば良いのにと願います。
31	市民が暮らしやすい五所川原市にして欲しい。
32	金木では観光に力を入れているが、市民には全く恩恵はなく、一部の業者のみがおいしい。これでは町の活性化につながらない。町全体が豊かになれるよう、住み良い町になるようなアイデアを募集し、活気づけて欲しい。
33	人それぞれ考え方は違うと思いますが、車社会であり、それを考えてほしいです。
34	五所川原市の未来像が見えてこない。中心市街地の整備も含めて、5年先、10年先五所川原はこうなっているという展望を見せてほしい。それがあってこそ、市民の協力も得られることと思う。

市議会運営・市議会議員（8件）

1	政治家（田舎の市会議員等）が、百年の計を考えず、自己の利欲で活動していることから、市政を悪くしている。特に、西北中央病院の移転や「立佞武多の館」を含む旧市街地の活性化問題など、時勢（時世）を読めないで無駄な税金を投入している。
---	---

市議会運営・市議会議員（8件）

2	現在、市会議員の報酬が月 382000 円になっていますが、廃止して日当制にできないものか。また、議員の定数削減を望むものであります。日当制については五所川原市だけでは無理だと思いますが。
3	市議会議員が多すぎるので、少なくして予算を作ってほしい！
4	議員の数、及び経費を少なくすべき。国全体の流れである。
5	市議の定数のさらなる削減をしてください。
6	市会議員数が多い、又何をしているのかさっぱり分からない。
7	議員の人数を少なくして、予算を市民のために使ってほしい。
8	議員定数の削減。

税金・使用料・手数料（36件）

1	五所川原市は水道代が高いので、ちょっとおさえてもらいたいと同時に、私たちも節水や節電に心掛けていきたいと思っています。
2	市民の税金額等の負担が大きい。収入が減って納められない。もっと見直すべき。
3	水道料金がとても高いような気がします、私だけでしょうか。
4	市の顔とは、いったいどこのことでしょうか？駅前には店も無く、駐車場だらけ…。一年に一度の立佞武多にだけ力を入れても、町は活性化するはずもなく…。建設業にお金が落ちるように、仕事があるように思います。とても残念です。他市に移りたいと思う日々です。（税金が高くて！）
5	保険料をもう少し安くしてほしい。
6	水道料金が他市町村に比べて高い。見直ししてほしい。
7	税金が高い。
8	税金を減らしてほしい。
9	軽自動車税が2年後上がると噂で聞きました。しかもとんでもない額に。これも少子高齢化のためといわれても、とりやすいところから取っている感じがします。これからどんどん子供を産んで、育てていきたいと考える私達にとって、本当に税金は少しでも抑えて頂きたいです。
10	国保税金が高すぎるので市民としては不満であります。国保税金を安くしてほしい。
11	税金が高すぎる！
12	税金、保険料が高いのではないのでしょうか。
13	なぜ収入が減っているのに、税金ばかり高くなるのか。
14	源泉での金額がなぜ全額が出ないのか、不安です。仮に 80000 円の時に支払いが 30000 円とかです。何のための源泉なのかわかりません。
15	五所川原市は他の市町村に比べ、税金が高額すぎです。
16	各種使用料（手数料）などについて、定期的に相談できるようなサービスをして頂きたいし、声を聞いて頂きたいと思います。
17	健康保険税が高すぎる。
18	水道料金等、市外地域に比べ高すぎる。
19	税金をもっと減らしてほしい。
20	五所川原市は、他の市町村と比較すると税率が高いので、できるものなら他の市町村に移り住みたい位です。税金が高い割りに道路や用水路、堰整備がなされていない。

税金・使用料・手数料（36件）

21	健康保険税が高すぎます。
22	減税。
23	収入の少ない分、税金等 とか高く、生活するだけでも大変です。就職も少なく、若い人たちも大変になります。年齢は関係なく大変だと思います。
24	他の市町村に比べ、水道料が高い。
25	年金すくなく商売もだめ、税金払うのがたいへんです。
26	少子化であるにも関わらず保育園料が高すぎる。これだと2人目、3人目は考えられない。
27	保育園のサービスは充実していると思いますが、保育料が高いと思います。親の収入で違いはあると思いますが、もう少し市の方で負担して頂ければ親としては助かります。
28	子育てしやすい環境の整備、補助を充実させてほしい。（保育料や給食費を下げるなど）
29	税金が高い。
30	立佞武多の館裏の市営駐車場の料金、夜間でもどんどん加算されますが、民間の有料駐車場ですえ18:00以降は翌朝まで定額でやっている。あんなに広い駐車場なのだから、もっと利用しやすく料金（特に夜間料金）を見直してもよいのでは。
31	水道料が高すぎる。（事業が黒字であれば値下げ必要）
32	他の市町村に比べると、国保など税金が高いように感じます。
33	新しい住宅に入った家庭では税金を上乗せすべきである。
34	他の市町村にくらべて市の税金や健康保険料などの市民の負担が大きい。なんとか、ひきさげて欲しいです。
35	川倉の老人福祉センターの風呂代金を、他町村の人も五所川原市民と同じにしてもらいたい。
36	税金の負担を軽くする為には、子供の医療費を無料にしなければ住みたくても住めない。老人ばかりになる一方だと思う。

市職員（49件）

1	市役所の人達がいつも無愛想なので、もっと笑顔で対応して欲しい。行きづらい。
2	市役所員の対応・サービスもあまりよくない。
3	全てではないが、住民の民度が低い影響か、公務員の言語態度もぞんざいである。（本当に、競争試験で公務員になったのかと思われるような職員）いかがなものかな？と思う事が散見される。
4	市役所職員は規律ある心構えで仕事をして欲しい。（時間前に飯を食べたり、私語が多かったり、受付窓口に入がなかったり）
5	仕事をしていない公務員が多すぎる。給料と員数を減らせ。
6	今年の4月から6月末まで、地域職業訓練センターに通っていましたが、事務所の職員の方（男性）が勤務中に居眠りをしていた場面、または新聞を読んでいる場面、笑っておしゃべりをしている場面など拝見しました。その現場にいた私達はそれを見てビックリしました。弘前・黒石・木造方面から来ている人達はその場を見て「皆であきれた。あの態度でお金をもらっていて税金の無駄遣い」とブーイングでした。
7	我が五所川原は、国保税が高いと言われています。私は会社員なので国保税は支払っておりません。国保を支払う人が少ないのもわかりますが、国保を集金している方達も囑託の方がしているようですが、

市職員（49件）

	個人的には市役所職員が集金に回ってはいかがでしょうか！？囑託の方達の給料も私達の税金からなので。集金している人の中には（どここの家で払ってくれない）とか、第三者に言っている人がいる。あくまでも個人情報ですよ。市役所ではどのような教えをしているのですか？！大変残念でなりません。ちょっとしたら大変な事だと思っております
8	暇そうな職員が多い。
9	役所のおしゃべりが多く、（パソコンで何をしているのやら・・・）窓口の対応が悪い！金銭面の間違いが多い。以後気をつけてほしい！！合併してもなぜ人が減らないのかわからない。
10	市職員のサービス、接客の仕方がなっていない。もう少ししてきばきとやってほしい。
11	財政基盤を安定させるためにも、職員を減らしてパート化させたりするのも一つの案です。（減給などを含む）公務員数の見直し、市議員の人数も当然多いです。
12	用事があって市役所に行くと忙しそうに働いている人と、すごく暇そうな人がいる。人員と仕事の分担はどうなのか、チェックしてほしい。
13	市の職員一人一人が五所川原をどうしたいのか？どうしたら良くなるのかを考えなければいけない。市を良くする為に市役所職員になったのではないですか？物事を決めるのは政治判断でいいのですから。
14	市職員（教育委員会）等の意識向上。
15	市職員の給料、手当等の見直し。（職務怠慢の管理等）
16	市民の所得が低いのに、市の職員の給料が高い。（東京に比べて所得が6割なのに職員の所得が96%でサービスが悪い）
17	金木支所の職員のレベルが低すぎる。金木病院の職員の態度が悪い。職員全体が市民に対して上からものを言う。職員の数が多いので、遊んで（さぼって）いる人が多い。
18	西北中央病院について、看護師・医師の言葉づかいと態度に気を付けてもらいたい。（直してください）
19	市役所の職員が威張っていて対応が悪い。
20	市職員の給料を削減し、税金に当て、市民の税を安くして欲しいです。このご時世、正規雇用もままならない時代です。聞く話によれば、なんやかんやと手当てが付いて一般人には程遠い扱いです。それらはみな、市民の税金で賄っているのです。一般市民と同様の給料に下げて下さい。
21	五所川原市職員の方々は、上から目線で市民を見ている様な気がします。意識改革が必要だと思います。
22	市民の目線で業務を行って欲しいです。
23	市役所の職員の態度が悪い。もう少し親切に教えてほしい。もう少し笑顔をふやしてほしい。無駄口が多い。職員が多いのでは？
24	市民の税金で給料をもらっている市役所の職員の対応が非常に悪い。特に、おしゃべりをしている窓口の人が目につきます。話しかけると「何？」といった顔をする人もいます。大変不愉快です。分からないで質問して、何がわるいのでしょうか。そういう所の対応をちゃんとして下さい。
25	市職員の給料が高すぎないか。それに見合った仕事をしているのか。
26	時々市役所へ行く事がありますが、私としては市役所の職員はサービス業でもあると思います。対応が悪い所もあるのが気になります。わからないから聞いているのに、言い方がきつ過ぎたり、わかりにくい説明を受けたり。人と接する仕事ですから、待遇はとても大事な事だと思います。
27	縁故による市職員の採用の厳禁で、幅広い有能な人材の採用。

市職員（49件）

28	サービスの前に挨拶が出来てない。
29	役所とは市民の為にある場所で、一般市民がわからない事や、市民の代わりに行政手続をする場所であると思います。その為に役所に勤めていると思います。たまに役所に行くと、高齢者などが、言っている事がわからずに困っている姿がみうけられます。もっと親身に、わかりやすく説明されてはどうか？
30	市の健康診断では、優しい対応などありがたく思っています。
31	市役所の方々の説明などが人によってさまざまだったりするので、あいまいな返事をしないできちんと確認してから説明などしてほしい。
32	市役所へたびたび出向く機会があり、いつも思うのですが、これほどの人が必要なものでしょうか？と。忙しく仕事をしている人の姿よりも、そうでない方々の姿ばかりが見られます。市民への負担を語る前に、もっと「減らせるべきもの」「省けるもの」を見極め、実行した上で考えていただきたい。
33	市役所は市の一番大切な町の顔！役所の皆様、お一人お一人が重要な職務をさせていただいている！！という自覚をお持ちになって、お勤めを果たしていただきたい。今回のアンケートの内容で、住みよい五所川原市の大切な基礎資料になりますのか、疑問におもいました。
34	市役所職員の態度がよくないと思います。どこの課に行っても無愛想で、市役所へ行くたびにイヤな気分になります。あいさつと笑顔くらいのサービスはあってもイヤな人はいないと思いますよ。
35	市役所は行く度に対応の悪さにイライラしてしまう。
36	役所の人間と一般市民の間に壁がある。もっと市民に対して厚いサービスを提供して欲しい。マニュアル通りの仕事をするばかりが「公務員」ではないはずだ。
37	三階の納税相談とかのフロアーがタバコ臭すぎて行きたくない。いくら目安箱に書いても通じないみたいだし、職員に直接言っても『私は感じませんけどね』とか冷やかな対応ばかり。分煙と言ってもあれではニコチン充満していて意味がない。また1日3回は吸うとして3階迄の移動も含めて一服4分として、一日4分×3回×週5日でちょうど1時間。一ヶ月で約4時間30分。時給換算（1h800円位か？）だと3600円/月一服代に税金が使われてる事になる。こういう疑問に明確に答えてくれる部署がない。またオンブズマン等の組織があるのかも分からない。
38	西北病院等のドクハラの対応もいい加減だ。母親は西北病院で亡くなった。その経緯を医事課に話したが、『うんうんそうですね〜』とか親身に聞いてくれているようで、結局最後まで俺自身に名前も亡くなった母親の名前も聞いてこなかった。これではこの問題の主治医を特定できないだろうって思ったが、五所川原じゃ仕方ないのか泣き寝入りだった。
39	市役所の職員は本当にあんなに必要ですか？！本当にきちんといろいろな知識をもって接する方はごく少数に思いますが・・・。
40	金木病院などの受け入れについてもよく考えて下さい。税金が使われているのに看護師の対応があまりに悪くはないですか？（西北病院も同じですが）
41	地区市町村への出向【時期】通年【内容】市職員が実際に出向先の区や市で勤務、生活する。【効果】五所川原市にはない行政サービスを肌で感じ、五所川原市政に持ち帰る。【備考】近隣町村では効果うすい。評価の高い行政サービスを実施している区市町村への出向（都市部、政令指定都市）
42	市役所職員の削減か減給。
43	金で職員の採用はやめて下さい。もっと有能な人達がいるのでは？

市職員（49件）

44	以前、市の某課長がした「五所川原市民は民度が低い」とか「意識が低い」というような住民蔑視の発言を直接聞いたことがあるが、自分たち市の職員の意識はどうか。国や県ばかりに目がいて、住民の事を本当に考えた仕事をしていないのではないかと、自分自身を疑うべき！！
45	市民に負担をかけるより、公務員のボーナスなどを少しでもカットしたりする事が先だと思う。
46	皆さんがとは言いませんが、中には適当な仕事をされている方がいらっしゃるようになってなりません。お願い事や何やをこちらが待っていたのにむこうは忘れていた等、多く体験させていただきました。しかし、腹が立っても何も言えませんでした。お役所の方も大変でしょうが、もう少し市民の立場に立って考え、対応をしてもらいたいと願います。
47	20代の時の事ですが、年金をずっと掛け続けてきた家族が、やっともらえるという時に亡くなりました。支給は線香代として数万円で終わりました。遺族年金のことは何年もしてから知りました。家族の無知もあります、一言助言がほしかったと思います。市からは広報、リーフレット等いろいろ配布されていますが、その場に立てば不安が先に立ちます。市でお仕事されている方々、大変でしょうが、ちょっとした一言を助言していただければ大変うれしく思います。どうぞお願いいたします。
48	市職員を減らす事はサービス低下につながるため、人員は維持又は増強してもいいが、その分人件費をぐっとおさえて雇用すればいいと思う。民間はそういった努力をしているわけで、もっと危機感をもってやっていただきたい。
49	五所川原市役所は、他の市・役場に比べて接客度のレベルが低いです。仕事以前の事で、人としての接し方を心得ていただきたいです。

窓口対応（46件）

1	住宅課の対応が偉そうだ。課が変われば何を言ってもいいのかわからない。苦情を言っても何の反応もなし。
2	市役所の電話の取り方、つなぎ方、もう少しゆっくり丁寧にお願いします。
3	何年前だが、所得証明か何かをもらいに行った際、同姓同名の別人のものを渡され、後から気づき交換へ行ったが、きちんとした謝罪がなく、それ以降市役所にいいイメージを持ってない。
4	市役所の対応が悪い！！住民票などを取りに行くと不快な気持ちになる。
5	わからない事を質問すると一生懸命説明してくださるのですが、それが嫌々っぽいのが気になります。
6	市役所の各窓口によって、市民に対する対応が様々。一律にすることはないと思うが、親切・丁寧は最低限の心掛けにして欲しい。個人情報に敏感な時代であるのにも関わらず、電話での問い合わせ又は、本人以外が窓口へ行った場合等、聞きたい人の生年月日と名前が答えられると、細かな部分まで教えてくれる事にいつもとても驚かされる。もう少し慎重に対応しても良いと思う。（例えば、窓口に来た人が本当に家族であるか、本人確認書類を提示してもらって、委任状で対応する等）
7	金木総合支所の窓口に行った際、職員の対応の悪さに驚きました。市民との対応を良くしてほしいです。その為に、職員教育を徹底してほしいです。気軽に何でも行政に相談出来るような雰囲気づくりにも励んでほしいです。宜しくお願いします。
8	各課の横の繋がり、縦の繋がりには壁があるように見受けられ、それが市民のたらいまわしになっている。各課で専門の知識をしっかりと理解・把握してほしい。各窓口での上から目線はやめてほしい！！
9	日曜日に市役所を利用した際の宿直の方が、私語が多く横暴な態度で非常に残念でした。市民の税金で雇われているのであれば、人に接するマナーは守っていただきたいものです。

窓口対応（46件）

10	市役所の対応をもっときちんとしてほしい。
11	役所で税金など一つのミスがあり、聞きに行ってもちゃんとわかる人がいなかったり不手際が多くなり不愉快な思いをした。
12	ある程度以上の年齢の方になると窓口の対応がよくないと思います。市民はお客様だと思ってほしいです。
13	今年、数十年ぶりに五所川原市役所を訪れました。そこでの職員の対応の悪さにびっくりしてしまいました。親身になってくれた課もあったのですが、その課は横柄な態度で上から目線。また、市民が窓口対応を待っているのにも関わらず、窓口職員に手をかさずにその後でデスクワークに没頭したり、私語に花を咲かせたりする職員に飽きました。市民を待たせず早く対応することが先決だと思います。そして、もう一つ疑問に思うのは「手続き可能・手続き不可能」が対応する職員によって異なることです。このような職員がいる市役所が将来の五所川原をよりよいものにするのは？まずは、職員内の改革が大事だと思います。以上、記入させていただきましたが、この意見が市長に届くかどうかは、疑問です。
14	市民課窓口の対応が不評です。民間企業の窓口のように気持ち良く帰りたいものです。隣の消防署などをご参考にどうぞ。
15	各部署の窓口についても無視。対応する人により温度差がありすぎます。いい人はいい人ですけど。
16	行政窓口（市役所）での対応の悪さがとても目につきます。公務員だから偉そうにしてるのかどうか知りませんが、窓口へ行くたびに嫌な思いをします。電話の受け答えや窓口での話し方など、会社であればありえない様な態度です。こちらからして見れば、仕事としてやっているように見えなく、新聞の広告を広げている人もいれば、窓口で「すみません」と声をかけても、返事もしない。課が違うからなのか、見てみぬふりです。毎回がっかりしています。無愛想で笑顔がありません。
17	市役所及び、西北病院は全体的に対応が良くない。感じが悪いので進んで行きたい場所ではない。
18	市役所職員の対応が非常に悪い。
19	窓口サービスは昔から比べると良くなったと思う。窓口で待っている人を見つけたら、積極的に声を掛けて処理をするようになっている。昼休み時間における当番制を活用しているのではと考えております。これからも「市民の方々はおお客様」だという気持ちを維持し、より良い窓口サービスを継続していただきたいと思います。期待しております。ご苦勞様でした。
20	窓口の対応が悪い！！市民への奉仕者であるべき！！上から目線が気に入らない！！
21	市役所の窓口の対応が悪い。以前のような歯にせんべいのごまをつけたり、という方はいらっしゃらなくなりましたが、ぶっきらぼうな対応には、ほとんどの方が不満を持っていると思います。接客の指導をしてください。
22	25年前に五所川原市に住民票を移した時、また出生届の提出などで4～5回市役所に行きましたが、そのうち3回はとても不愉快な思いをしました。10年くらい経って、また市役所に行ったら、知らない方が私が言われたことと全く同じ言葉に激怒していました。10年経っても全然改善されていない態度にあきれ果てた記憶があります。民間の会社では確実に客離れするような態度が10年以上も継続されていたこと、それが五所川原市民が行かなければならない市役所という場、だということにがっかりしています。現在はそのようなことがないことを願っています。
23	市の職員の態度がとても偉そうで嫌な思いをしたことがある。

窓口対応（46件）

24	窓口の対応が人によって違いがあり、不親切な人もいる。わからない事を聞いているのに、自分が知っているからと人を馬鹿にしたような言い方をする人がいる。中には、後を追いかけてきてまで親切に色々説明してくれる人もいる。手続きをしにいても必要なものがわからないので、一度で用事を済ませられるようにしてほしい。
25	職員について、最近何度か役所を訪れるのですが、どこの課でも親切で解りやすく説明をしてくれ、心良い対応が嬉しく思います。この思いを皆様にお伝えください。
26	市役所、西北病院の職員の態度が悪い。
27	いつも思っていることですが、市職員も市民の一人なのだから、対応に差別しないでみんなに優しく思いやりを持って行政をしてほしい。年寄達を叱らないで自分の親だと思って接してほしいです。
28	窓口の女性が二人並んでおしゃべりをしながら、自分の前で仕事しているのはどうかと思った。企業では考えられない。何も感じてないようだ。
29	市役所に用事があっていくと、ほとんどの人（特に年配の方）が無愛想で行きたくない。
30	西北病院の各科の窓口対応で、門前払いされることがある。忙しいとは思いますが、もう少し患者の声にも耳を傾けてほしい。
31	窓口業務の誠意ある対応を望む。
32	それぞれの課によって違うが、窓口の職員の対応がとても冷たいと感じることがある。
33	本庁の窓口の人に比べて、支所の窓口の人の対応がお粗末だなと思ったことがありました。話し方、説明の仕方が謙虚さに欠ける。
34	市民課の窓口対応がすばらしいと思います。
35	救急病院の対応が大変悪い。
36	つい最近、行政バスで市役所に行きました。色々相談に乗っていただき、話を聞いてもらいました。とても親切にしてもらい、ありがとうございました。
37	例えば、一つのサービスを受ける場合、その事につながるの事や、必要な書類、物等を教えてもらい、前もって準備できるようにして、何度も行き来しなくていいように、これから行って行くことは可能でしょうか。行政に関わっている人たちだけが持っている知識を提案してもらい、一度で用事が済ませられる様にしていきたいです。高齢者を抱える人、小さな子供がいる人、忙しい仕事をしている人は、何度も市役所に行くのは大変です。
38	普段生活していて、自分の用件の事でわからない事があっても、自分で探す前に行政に携わっている人から「これは済ませてますか？」「こちらもありますけど・・・」みたいに提案してくれると助かります。生活上の苦はなく、市の方々もがんばっているのは承知ですが、あくまでも気づいた点です・・・。
39	市の窓口にいる人はもう少し説明の出来る人を置いて欲しい。（私が前に聞いた時、説明してもわからなくて頭にきた事があった為）
40	市役所の窓口で、とても丁寧、親切な対応をしている人と、不快感を感じる人がいるので、窓口業務の教育をきちんとして欲しい。
41	（窓口サービスについて）厳しい意見かもしれませんが、私たち市民が一番身近で使用頻度が高い窓口の対応に、疑問を感じる時が多々あります。全てというわけではありませんが、お年寄りに対し横柄な対応をしているのを見た時は、とても見苦しく嫌悪感を抱きました。効率も大事ですが、それ以前に

窓口対応（46件）

	親切・かつ丁寧であってほしいものです。
42	申告に行った際に、年上の方が受取り、パソコンを見てもたもたやっていました。若い人が来てやったところ、すぐ出来ました。自分が出来ないなら、最初から若い人にやらせたら時間も掛からないと思います。
43	収納課の人達の口が悪く、怒鳴られたことがある。
44	サービス内容はさておき、それを担っている側のモラルが欠けていると思う。特に、市役所の職員の態度はとても不愉快である。年配の方が手続方法が分からずに聞いているのに、「そこに書いてあるから読んで下さい」と一蹴したり、窓口のカウンター越しに大声で雑談をする等、一般の民間企業ではとても考えられない。学生のインターンシップのように、民間企業に研修に行き、サービス向上に努めては？
45	今年は、いろいろ市役所の窓口を利用させていただきました。みなさんとても親切で、詳しく教えていただき大変たすかりました。ありがとうございました。
46	市役所窓口の対応が不親切なことが、時々ある。

市庁舎・総合支所・公共施設（18件）

1	日曜日に市役所の窓口を開いて欲しい。
2	公共施設の駐車スペースやスロープが不十分。
3	市役所内の各種窓口の場所が非常にわかりづらい。
4	市役所の玄関の階段が急で、高齢者や妊婦にはとてもつらい。改善してほしい。
5	行政窓口をつがる市のように土日や平日でも遅くまで開いていてほしい。
6	月に1日でよいので、期限提出物の窓口受付を平日以外の土曜日、または日曜日に営業してもらいたい。仕事の都合で昼休み時間内での市外からの移動は大変。午前中だけでも良いので考慮のほどお願いします。
7	市役所の玄関の階段はとても不便です。いつでも使用できるエレベーターを設置してほしいです。足腰の不自由な人のことをもっと考えてほしいです。
8	月曜～金曜までは仕事で、仕事が終わる時間には市役所は閉まっており、平日仕事を抜けることができません。用を足すこともできず、不便に感じることもある。
9	コミュニティセンターを使用しやすく出来ないものか。出来ないものであれば、宝の持ち腐れと同じです。なくしたら良いと思う。
10	市の施設を見ると古く、施設環境も良くないので、他の市町村に比べて財政難を強く感じます。未来のある子供達が文化的な環境で育て欲しいと思います。
11	コミュニティセンターの使用料について。今は無料ですが、使用したら管理人にいくら払うので、もう少しセンター敷地の草取り、座布団の洗濯、ガラス拭き等をしてセンターを大事に使ったらいかがでしょうか。嘉瀬の西部消防センターで会議を開いたのですが、座布団が汚く、トイレも汚いので驚きました。
12	市役所が入口を入っていきなり階段というのは、これからの高齢化社会向きではない。内部の課の窓口もどこに何があるのか分かりにくい。
13	地域の交流の場として、図書館や公民館など、市の施設をもっと活用してもらえるように案内、提案す

	ることも是非お願いします。
14	迷路の様な市役所では困ります。
15	選挙の時、場所によっては、くつをぬいだり、段差があったりと高齢者には大変な部分があって、そのせいで選挙に行かない人もいます。配慮をお願いします。また、市役所の階段や市営住宅の階段が大変です。
16	図書館の閉館時間が早い。座席数が少ない。
17	市浦地区の中の島にあるプラネタリウムの施設が、何年も故障のまま修理もされず、せっかくの設備が無駄になっています。おりしも、全国的にプラネタリウムのブームが再来していますし、学習の機会に乏しい県内の子供達に身近に学習体験できる施設として、再生してほしいです。
18	オルテンシアでの当日の行事は、前の方に掲示していただきたいと思います。

行政連絡バス（2件）

1	私は市浦地区に住んでいる者です。買い物をするにも、毎月病院へ行くにも大変で、行政バスを使おうとしても十三では月曜日以外運行していないので大変不便です。相内（市浦庁舎）から運行してるのなら、毎日じゃなくてもいいので十三も通ってもらえありがたいです。例えば月・水・金にするなど。ただでさえ月曜日しか運行していないのに、月曜日が祝日の場合に運行が休みになるのはさすがに辛いです。
2	行政バスのことですが、曜日により時間が違う様でした。行政バスの時刻表を五所川原市の広報に常に載せて欲しいと思いました。私は行政バスがあるのもつい最近までわかりませんでした。高齢者がメインですので、わかりやすく広報に載せて欲しい。

アンケート調査（14件）

1	このアンケートのように、選択肢に無い回答は出来ないようになっている。問3にしても、2を選択したいが、選択するのは市民であるべき。
2	このようなアンケートも大切だと思うが、口を悪くして言うと、こういう物にお金をかけても市政が大して良くならないのは見えている事だ。もっと、やるべき事をやってほしい！
3	アンケート用紙が最初から折れて入っていたので、封筒に入れる際は注意して欲しい。
4	行政サービスの内容よりもアンケートの結果を今後の参考にしてほしい。
5	問3の質問にはその他の意見がなく、この結果をもとに将来を考えるのはとても危険なので削除してほしい。
6	問2の質問は、問1の末にあるべきで、その方が答えやすい。改ページ1行目にあるのは非効率的である。以上、初めてアンケートを記入する人を意識することが行政サービスの基本であると思います。
7	問題は役人からの目線である。全て行政からの立場からの決定である。このアンケートをするにあたり、ただアンケートを取れば良いという考えの元でやっている気がする。アンケートを実施したからいいのではない。もっといろんな人の目で答えられるアンケートにするべきである。問3にあっては、金はないがどうすればとしているが、他に任せれば良いという答えはおかしい。アンケートの内容が全くおかしい。
8	アンケートに無意味な質問が多い。

アンケート調査（14件）

9	私は80歳を超えています。このアンケートは家族の者に手伝ってもらいながら答えました。このアンケートは高齢者が答えるには読みづらく適していないと思います。70歳台までにするか、アンケートの様式を変えたほうが良いのではないかと思います。
10	特に不満などは感じていないが、このアンケートが、皆それほどじっくり考えて回答しないと思うので、どの程度重要視されるのか心配です。行政サービスと負担のあり方についての選択肢の内容も、極端で選びづらいです。十分な議論を重ね、バランスのとれた行政、財政をお願いしたいです。
11	質問に「わからない」という項目があったら良かったのではないかと！選択に困った！！
12	無駄な（二重）書類発送をしていると感じた！（時間と経費） お仕事がなかったのかな???
13	設問項目で現在の満足度と言われても、答えられない所がいっぱいあります。たとえば、市営住宅に入っていないので、隣の音などどうなっているのかわからない。
14	前回のアンケート後も、今回アンケートをした後も変わる事のない内容ばかりなので回答しかねます。

その他（18件）

1	市の職員数、議員数が多すぎる、「市民のために」行動する気持ちが伝わらない。決して現市政を批判するものではなく、よりよい「市」にして頂きたいと述べた回答、意見です。
2	五所川原市はお金の無駄遣いが特に目立つ。しっかりしてほしい。
3	立佞武多に金使いすぎ。
4	行政の考え方、そのものが変。
5	河村市長のように、議員の給料を減らしたり、年金を減らしたり、自分の首を絞めるような気遣いのある政治家をいっぱいつくって欲しい。市の職員も同様である。高給な食事はいらない！
6	前に下水の工事をした年がありました。その時、工事の人に「もし融雪溝を造ることになったら、ここになるよね」と聞いたところ「そうだね」との返答。「それなら埋めてしまわないで、このまま造れば」といいました。返事はあたりまえかもしれないが「係が違うから」。それって2度手間ですよ。同じ所掘って埋めて又掘って。うちの土地は元田んぼだった所なんで、その時の工事でヒビもはしりましたが、何にしても係じゃないからって。お互い様で協力し合って1回ですむように出来ないんですか。除雪もそうです。国道、県道、市道、十字路で段差が出来て通行不可能。とても危険です。
7	個々の市会議員の意向にとらわれない公平な取扱い、サービスの実施。
8	まず、市職員、市の議員が行政にもっと真剣に取り組んでほしい。民間企業から比べたら、まだまだあまいと思います。
9	大規模工事が次々と進められているが、将来、財政が破綻しないか心配である。
10	これからも、がんばってもらいたいと思います。
11	市長に一言。ただ流れにのっている気がしてならない。もっと自分のやりたい事をやってみて下さい。このままでは、市長はいらない。
12	自分だけじゃなく、市に何いっても無駄な無力感が市民には有るのでは？聞く耳があるならその結果や成果を目に見える形にしてほしい。結局は『人による』ってことかもしれませんが。
13	海外姉妹都市交流 【時期】 通年

その他（18件）

	<p>【内容】諸外国と姉妹都市提携関係を結ぶ、中高校生の相互派遣。</p> <p>【効果】産業、文化の交流、国際時代に対応した人づくり、市民の国際感覚の養成。次代を担う子供たちの国際的視野の拡大を図るとともに、ホームステイでの生活体験を通じて相互理解。</p> <p>【備考】交換留学生受入</p>
14	<p>今の世の中、いろいろな事がありすぎ・・・！！この先もわかりません。でも五所川原市民は、五所川原市は他県からくらべればいいとしなければ・・・。この先はわかりませんが・・・。一つ一つ、いろいろな問題をクリアして行ってほしいと思います。いっきに全問題にとりくむ事より、一つ一つを・・・！！市民の私どもはそう思います。あと、負担も少なく・・・。</p>
15	<p>市長は選挙で話した事に対して責任感がない。市民に近づく市政を心がける事。</p>
16	<p>市営住宅のたてかえ出来るだけ早くしてもらいたい。</p>
17	<p>行政改革、議員定数削減を徹底してもらいたい。</p>
18	<p>アンケートは無用。なんのための総務部だともって企画しているのですか。自分達の仕事として、足を使うべき。アンケートに対して考えたこともない人、考えるひまのない人に送ってどうなるのですか。3000人分の郵送費の領収書をのこして、仕事をしていますでは、納得いきません。（税金のむだ）なまはんかな気持ちでは取り組めない問題ばかりで、考えさせられます。精神的に疲れました。各項目にたずさわっている人ががんばってもらいたい。考えれば考えるほど腹が立つことばかりです。</p>

(8) その他

その他 (32 件)

1	行政サービスと言われても、どんなサービスがあるのか目に全然見えてくるサービスがない。
2	行政のサービス？意味わからん何かサービスってやっていたの？それは何？来た市民に威張る事か。
3	サービスについての情報が少なすぎる。
4	市長等の公用車を市民が出入りする市役所正面入口にふさぐように駐車しているのは邪魔なので、どけてほしいです。市民よりも立場が上だと思っているからでしょうか。
5	近所には人の生活にズカズカ土足で踏み込むような、中傷まがいの行為をする者、本当に大変な所に家を建てたと後悔しております。
6	公園が孤立。独立して社会へ出る。機会が少ない。安定した生活を送れる様私達も頑張る！（公園には満足している）
7	行政サービスに限らず、福祉業界に就いている身だが、他の業界と比べて給料の差があまりにも大きいのはどうかと思う。福祉業界は安月給で重労働なのに、他の所は高月給なのは不公平。国家公務員として、最低な額だと思う。
8	何事にも早急に取組んでほしいと思います。
9	今は何かというと公僕とかいったニュアンスで叩かれたりしますが、大いばりで要求ばかりしている意見は適当に振り分けて、ストレスを溜め込まないようにした方がいいと思います。ほどほどにでも昔とは違います。
10	姉妹都市がない。
11	つがる市や鶴田町等と違いがありすぎて、ゆくゆくは五所川原市の人口が減っていくと思います。
12	本当に市民の目線で物事を進めているのか。市議会議員や政治の臭いがする。勝てば官軍、負ければただの人。
13	職員が一番わかっているのでは？とても書ききれません。
14	近年、若い夫婦の収入が少ないせいで、親が税金を支払うという家庭が増えつつあります。親も大変なのです。若い世代が何とか暮らせるような五所川原市であってほしいです。
15	経済も文化も教育も市民一人一人の意識を変えるような行政をお願いします。このままでは地盤沈下していくばかりです。
16	行政事務の対応については、担当者以外の方でも行政事務ができるよう対話を持ってサービスに取り組んでもらいたい。必要書類の不備については、事前に必要物を明記、周知していただきたい。
17	何でも無駄遣いはやめてほしい。
18	行政サービスにどんなものがあるのかわからない。
19	増税だけでなく、無駄を無くし、農業の充実、工業の活性化を望む。
20	一番生活に密着している除雪等の部分でも、改善すべき点は多いように思う。観光等も財源確保に重要だが、除雪、災害対策、医療等生活に密着した部分の対策を重点的に行ってほしい。
21	ところで1つ質問なのですが、中核病院はなぜ市役所の隣になったんですか？大きな病院は大抵郊外に建てられるのが普通なのに。土地が広いから。あんな街中じゃ入院施設だってそんなにとれないし、駐車場も足りなくなると思います。それに、交通渋滞も起こるんじゃないかと不安です。せっかく建てるなら納得のいく地域に根付いたものを建ててほしいです。

その他（32件）

22	一般市民に対し、市職員の収入が多すぎる。
23	市職員の給料が高すぎる。
24	アンケートをしても、結局、何も変わっていない、（改善）されていない気がします。きっといろいろとやってくれているんでしょうが、私達が（変化に）気付いたりしていないなら、やっている意味はないと思います。なので、もっともっと住みやすい町づくりをして欲しいと思っています。
25	一番に市民のことを考えて欲しいです。
26	期待はしていない。
27	ビニール・ナイロンを燃やす主婦が多い。癌人口が増えている。
28	市民の大半は、現在の状況に気づいている。我が「市の企画」は現状を把握出来ていないのか？このようなアンケートを必要とするぐらいのレベルなのか、疑問である。市役所（市政）が市の方向性を問う前に示すべきでは？産業振興の設問があるが、現在の状況で実現できているのか？少子高齢化と言っておきながら、産業振興・参画・協働する意味があるのか。何でも有りが良いのか、早急に進める事が他にあると思う。市という形態をどうしたいのか。エルムとその郊外（住宅街） 繁華街と閑静な住宅街、今まで新しい街づくりの見本であった所の真中に消防署を造ろうとしている。憤りというか、この市に住み続けようと思っている市民として、怒りすら感じる。休日（土曜日）に住宅街で土木工事をする行政は当市だけだと思う。
29	市の財政が厳しい現状にもかかわらず、駅前の整備に多額の費用をかけているのに何ら魅力の無い民家が建つなど、活性化というより土建業優遇の市だと感じています。今まで経済最優先の流れだったのでよかったのかもしれませんが、箱物に税金を使っても夕張市のようになるのではと心配です。本当に市を活性化させるのであれば、現在ある祭りや文化財、田舎のよさを目を向け、旧金木町や旧市浦村にも観光客が行ったり、地元の雇用が増えるようにすることが必要な時代なのではないでしょうか。箱物よりも人（特に子供）を優先させる市、自然の循環（コンポスト大賛成）で省エネルギー対策に取り組む市、長野県のように高齢者が元気に働ける市がいいなあと、このアンケートが届いたことで、真剣に考えて書かせていただきました。
30	正しく明るい市政が来ると、家族皆の笑顔が見られる。
31	観光客と高齢者の事だけを考えている様な感じがする。若者・子供の事を考えた方が良いと思う。
32	観光客の為に市を変えるのではなく、市民のために変えてほしい。

參考資料

参考資料

(1) 五所川原市に関するアンケート調査票

五所川原市に関するアンケート

市民の皆様方におかれましては、日頃から市政に対するご理解とご協力を賜り、誠にありがとうございます。ごぞいます。

市では、平成23年3月に五所川原市総合計画後期基本計画を定め、「活力ある・明るく住みよい豊かなまち」を目指して各種施策の推進に取り組んでおりますが、計画策定から現在までの社会情勢の変化や、計画の進み具合などから、定期的に市民の皆様方の市政に対する考えをお伺いし、計画を見直す上での基礎資料として活用したいと考えています。

今回の調査では、20歳以上の市民の皆様の中から無作為に3,000人を抽出させていただき、皆様方が普段の暮らしの中で、どのようなことを感じ、また、今後の五所川原市にとってどのような点を重要と考えているかをお聞きするもので、お答えいただいた結果は、市が行う様々な事業をはじめ、住みよい五所川原市をみんなで創っていくための大切な基礎資料となります。

ご回答は全て匿名のデータとして統計処理し、プライバシーの保護に配慮することはもちろん、他の目的に使用することは一切ございませんので、率直なご意見をお願いします。また、今回のアンケート調査結果は「広報ごしょがわら」などで公表いたします。

ご多忙のところ誠に恐縮ですが、アンケートの趣旨をご理解の上、是非ご協力をよろしく願いいたします。

平成23年9月

五所川原市長 平山誠敏

<ご回答にあたってのお願い>

1. ご回答は、直接この用紙にお書きいただき、同封の返信用封筒（切手不要）に入れて
9月30日（金）までに ポストにご投函ください。
2. このアンケート調査には、必ずお送りした封筒の **あて名のご本人** がお答えください。もし、何かの都合でご回答できない場合は、ご家族のどなたがご回答いただいてもかまいませんが、その場合は、あて名のご本人の立場でお答えください。
3. ご回答は、ボールペンまたは濃い鉛筆などではっきりとお書きください。
4. このアンケートについてのお問い合わせは、下記までお願いいたします。

〒037-8686 五所川原市字岩木町12番地

五所川原市総務部企画課企画調整係

TEL 0173-35-2111 内線 2151～2154

FAX 0173-35-3617

E-mail kikaku@city.goshogawara.lg.jp

五所川原市の現状と将来について

問1. あなたは、次の表に示した項目について、現状がどのくらい充足し、今後取り組むことがどのくらい重要だとお考えですか。

項目ごとの現在の満足度と今後の重要度について、あなたのお考えに最も近いものを1つ選んで、番号に 印をつけてください。

設問項目		現在の満足度					今後の重要度				
		満足している	ばど どちらか 満足して いるえ	ふ つつ	や や不 満で ある	不 満で ある	重 要で ある	や や重 要で ある	ふ つつ	な あ い り 重 要 で は な い	重 要 で は な い
	(記入例) が されていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	(記入例) が していること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
都市 基盤 の 整 備	1 中心市街地を整備することによって、市の顔である"まち"が活性化すること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	2 歩道や公園がよく整備されていて、誰でも利用しやすいこと。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	3 公共施設(病院、福祉施設、歩道など)に手すりの設置や段差の解消が施されており、利用しやすいこと。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	4 道路がよく整備されていて、安全で快適に移動できること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	5 バスや鉄道などの公共交通手段が利用しやすいこと。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	6 省エネルギー対策や新エネルギーの導入による地球温暖化防止対策が積極的に進められること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
産 業 の 振 興	7 農林水産業の生産基盤が整備され、担い手が確保されていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	8 農水産物のブランド化や地域観光資源を活用した新たな産業の育成など、地域経済の活性化が図られていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	9 買い物などの利便性に優れた、魅力のある商店街が形成されること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	10 新たな工業立地が進むなど、工業の振興が図られること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	11 観光客の増加により、地域の観光産業が発展すること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	12 職業能力を開発したり、働く場所を増やしたりすること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
保 健 ・ 医 療 ・ 福 祉 の 充 実	13 病気になっても、診療体制が充実しており、安心して病院に行けること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	14 健康づくりへの取組が行われ、健康への関心が高まること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	15 高齢者が生きがいをもち、安心して生活できる環境が整っていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	16 安心して子どもを産み、健やかに育てることができること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	17 障がいを持つ方が将来的に自立した生活を送ることができるような福祉サービスや相談体制が整っていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

設問項目		現在の満足度 それぞれ1つを選択					今後の重要度				
		満足している	どちらかといえる	ふつう	やや不満である	不満である	重要である	やや重要である	ふつう	あまり重要ではない	重要ではない
居住環境の整備	18 道路の除雪がうまく行われ、安全に通行できること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	19 市民が快適に暮らせるような市営住宅の整備が行われていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	20 下水・し尿処理やごみ収集などがきちんと行われ、衛生的な環境が整っていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	21 災害が起きても対応できる体制が整備されていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	22 豊かな自然が保たれ、自然に親しめる場所が身近にあること。また、環境保全に積極的に取り組まれていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	23 市民が安全に生活できるよう、消防・救急並びに交通安全・防犯に関する体制、環境が整っていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	24 消費者の安全・安心を確保するため、苦情や被害等に対する消費生活相談体制が推進されていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
教育文化の振興	25 小中学校の児童生徒が、快適な学習環境のもとで学習できること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	26 生涯にわたって興味のあることを学んだり、取り組める環境や機会があること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	27 地域ぐるみで学校運営を支援する体制が整備されていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	28 誰でも気軽にスポーツに親しめる環境や機会があること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	29 市民によって地域の伝統が受け継がれるとともに、文化活動が盛んであること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
参画と協働	30 知りたい市役所の情報を手に入れやすいこと。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	31 ボランティアやNPOなどの活動が活発で、行政との協働によってまちづくりが進められること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	32 町内会などによるコミュニティ活動が積極的に行われていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	33 男女の性別に関係なく、お互いを尊重し合う社会であること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	34 都会の人に移住してもらったり、外国の人との異文化交流をすることによって、地域を活性化させること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
行政経営など	35 市民が満足できるような効率的な窓口サービスが行われていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	36 周辺市町村と力を合わせて、よりよい行政サービスが行われていること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5
	37 市の財政基盤が安定していること。	1	2	3	4	5	1	2	3	4	5

行政サービス...住民の皆様から税金や保険料・使用料などの負担を頂きながら、学校や保育園の運営や、除雪などの市道管理、上下水道の建設など、住民の皆様のために行うサービスのことです。

五所川原市が重点的に取り組むべき施策について

問2. あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと(もの)を望みますか。

問1の設問項目<1~37>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。

1番	2番	3番	4番	5番

行政サービスと負担のあり方について

問3. 問1のように、行政によるサービスはいろいろな方面で行われておりますが、将来的には、少子高齢化の進展を背景として、税金などの負担をする人が少なくなる一方で、福祉など行政サービスに対する需要がますます増加するものと予想されます。

あなたが、これからも五所川原市で暮らしていくにあたって、五所川原市が行うサービスと市民の負担のあり方について、どのように考えますか。あなたのお考えに最も近いものを次の1~3の中から1つ選び、右の欄に 印を記入してください。

一つ
選び、
印を
付けて
ください。

1. 負担を拡大してでも、これまでどおり、もしくは、これまで以上のサービスを受けたい。	
2. できるだけ負担の拡大を抑えるよう各種サービスを選択・限定してもらいたい。	
3. 負担が減るように、各種サービスを市民団体や企業が提供するサービス(有料も含む)に任せると、市によるサービスを大幅に減らしてもらいたい。	

自由意見

五所川原市の行政サービスについて何かお気づきの点等ございましたら、ご記入願います。

あなたのことについて

最後に、あなたご自身のことについておたずねします。番号を 印で囲んでください。

お住まいは	1. 五所川原地域 2. 金木地域 3. 市浦地域	年代は	1. 20歳代 2. 30歳代 3. 40歳代 4. 50歳代 5. 60歳以上
性別は	1. 男性 2. 女性	通勤・通学先は	1. 市内 2. 市外
家族構成は	1. ひとり 2. 夫婦 3. 二世帯(親と子) 4. 三世帯(親と子と孫) 5. その他	五所川原市での 居住年数は	1. 5年未満 2. 5~10年未満 3. 10~20年未満 4. 20~30年未満 5. 30年以上
お仕事は	1. 経営者 2. 勤め人 3. 自営・自由業 4. 農林漁業 5. パート・アルバイト 6. 専業主婦 7. 学生 8. 無職 9. その他		

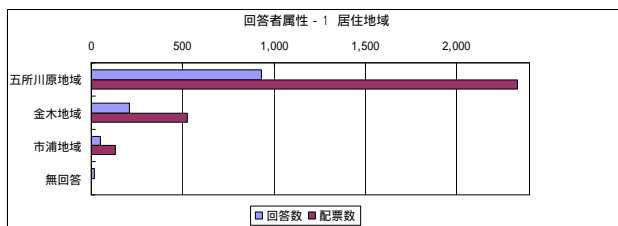
アンケートはこれで終わりです。ご協力ありがとうございました。

(2) アンケート集計表 (単純集計表)

回答者の属性

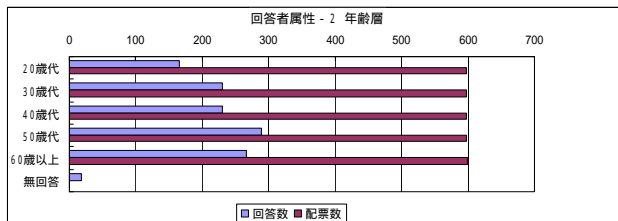
回答者属性 - 1 居住地域

質問	お住まいは	配票数	回答数	回答構成比
(1)	五所川原地域	2,335	930	77.56%
(2)	金木地域	524	206	17.18%
(3)	市浦地域	132	49	4.09%
	無回答		14	1.17%
	計	2,991	1,199	100.00%



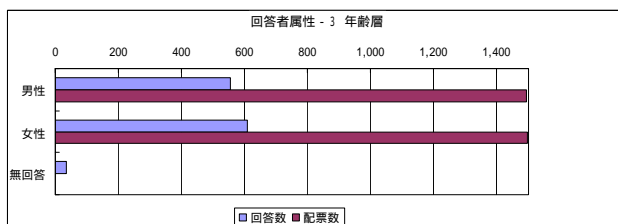
回答者属性 - 2 年齢層

質問	年代は	配票数	回答数	回答構成比
(1)	20歳代	598	166	13.84%
(2)	30歳代	598	230	19.18%
(3)	40歳代	598	230	19.18%
(4)	50歳代	598	289	24.10%
(5)	60歳以上	599	266	22.19%
	無回答		18	1.50%
	計	2,991	1,199	100.00%



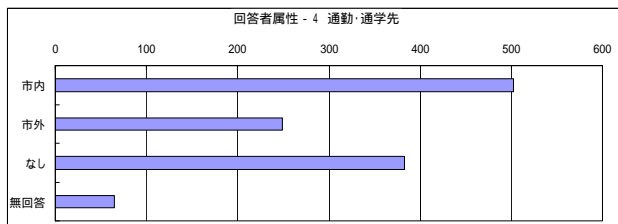
回答者属性 - 3 性別

質問	性別は	配票数	回答数	回答構成比
(1)	男性	1,493	556	46.37%
(2)	女性	1,498	608	50.71%
	無回答		35	2.92%
	計	2,991	1,199	100.00%



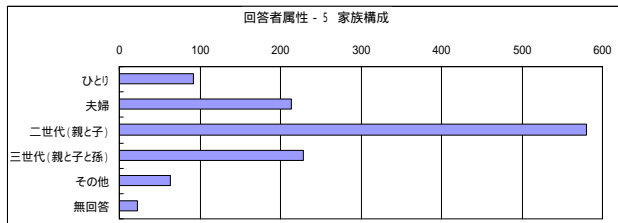
回答者属性 - 4 通勤・通学先

質問	通勤・通学先は	回答数	構成比
(1)	市内	502	41.87%
(2)	市外	249	20.77%
(3)	なし	383	31.94%
	無回答	65	5.42%
	計	1,199	100.00%



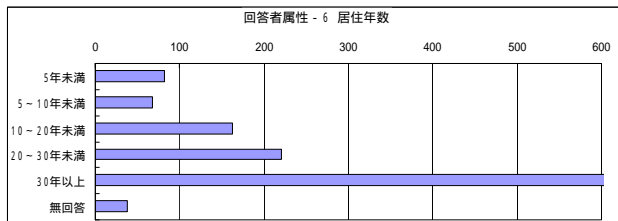
回答者属性 - 5 家族構成

質問	家族構成は	回答数	構成比
(1)	ひとり	92	7.67%
(2)	夫婦	214	17.85%
(3)	二世帯(親と子)	580	48.37%
(4)	三世帯(親と子と孫)	228	19.02%
(5)	その他	63	5.25%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



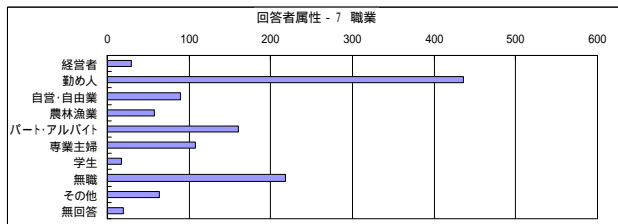
回答者属性 - 6 居住年数

質問	五所川原市での居住年数は	回答数	構成比
(1)	5年未満	82	6.84%
(2)	5～10年未満	68	5.67%
(3)	10～20年未満	162	13.51%
(4)	20～30年未満	220	18.35%
(5)	30年以上	629	52.46%
	無回答	38	3.17%
	計	1,199	100.00%



回答者属性 - 7 職業

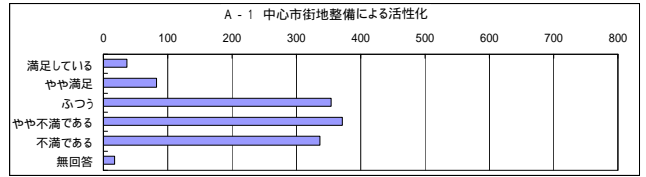
質問	お仕事は	回答数	構成比
(1)	経営者	29	2.42%
(2)	勤め人	436	36.36%
(3)	自営・自由業	89	7.42%
(4)	農林漁業	57	4.75%
(5)	パート・アルバイト	161	13.43%
(6)	専業主婦	108	9.01%
(7)	学生	17	1.42%
(8)	無職	218	18.18%
(9)	その他	64	5.34%
	無回答	20	1.67%
	計	1,199	100.00%



現在の五所川原市の施策に対する満足度

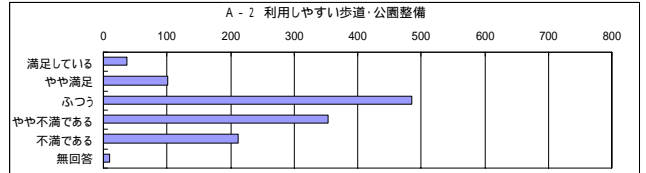
A - 1 中心市街地整備による活性化

問1	中心市街地を整備することによって、市の顔である"まち"が活性化すること。	回答数	構成比
(1)	満足している	36	3.00%
(2)	やや満足	83	6.92%
(3)	ふつう	354	29.52%
(4)	やや不満である	371	30.94%
(5)	不満である	337	28.11%
	無回答	18	1.50%
	計	1,199	100.00%



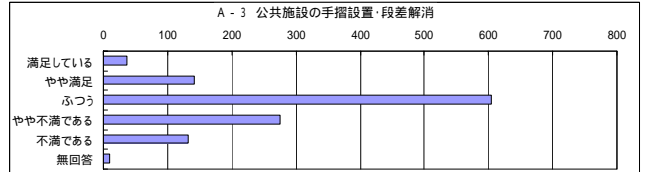
A - 2 利用しやすい歩道・公園整備

問1	歩道や公園がよく整備されていて、誰でも利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	満足している	37	3.09%
(2)	やや満足	102	8.51%
(3)	ふつう	485	40.45%
(4)	やや不満である	353	29.44%
(5)	不満である	212	17.68%
	無回答	10	0.83%
	計	1,199	100.00%



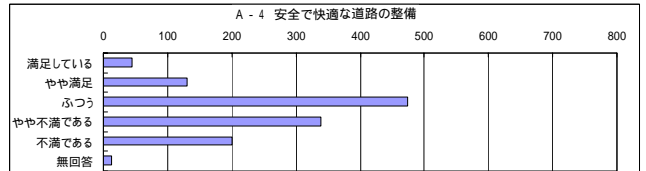
A - 3 公共施設の手探設置・段差解消

問1	公共施設(病院・福祉施設・歩道など)に手すりの設置や段差の解消が施されており、利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	満足している	37	3.09%
(2)	やや満足	141	11.76%
(3)	ふつう	604	50.38%
(4)	やや不満である	275	22.94%
(5)	不満である	132	11.01%
	無回答	10	0.83%
	計	1,199	100.00%



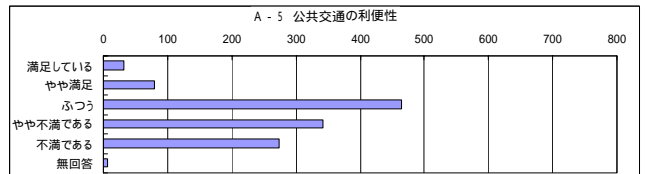
A - 4 安全で快適な道路の整備

問1	道路がよく整備されていて、安全で快適に移動できること。	回答数	構成比
(1)	満足している	44	3.67%
(2)	やや満足	130	10.84%
(3)	ふつう	474	39.53%
(4)	やや不満である	338	28.19%
(5)	不満である	201	16.76%
	無回答	12	1.00%
	計	1,199	100.00%



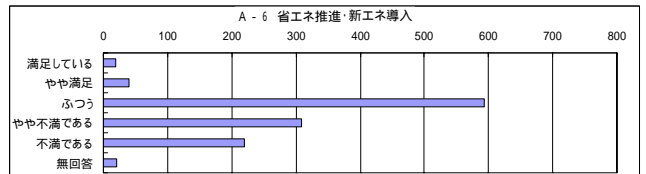
A - 5 公共交通の利便性

問1	バスや鉄道などの公共交通手段が利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	満足している	32	2.67%
(2)	やや満足	80	6.67%
(3)	ふつう	465	38.78%
(4)	やや不満である	342	28.52%
(5)	不満である	273	22.77%
	無回答	7	0.58%
	計	1,199	100.00%



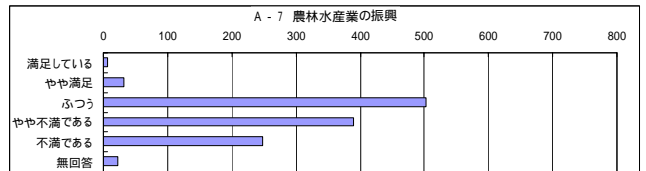
A - 6 省エネ推進・新エネルギー導入

問1	省エネルギー対策や新エネルギーの導入による地球温暖化防止対策が積極的に進められること。	回答数	構成比
(1)	満足している	19	1.58%
(2)	やや満足	39	3.25%
(3)	ふつう	593	49.46%
(4)	やや不満である	308	25.69%
(5)	不満である	220	18.35%
	無回答	20	1.67%
	計	1,199	100.00%



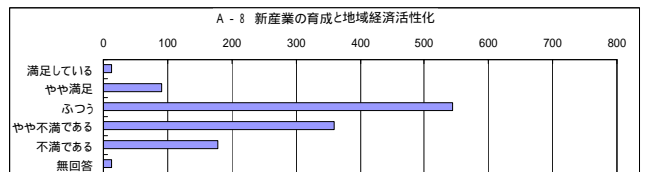
A - 7 農林水産業の振興

問1	農林水産業の生産基盤が整備され、担い手が確保されていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	6	0.50%
(2)	やや満足	32	2.67%
(3)	ふつう	502	41.87%
(4)	やや不満である	389	32.44%
(5)	不満である	248	20.68%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



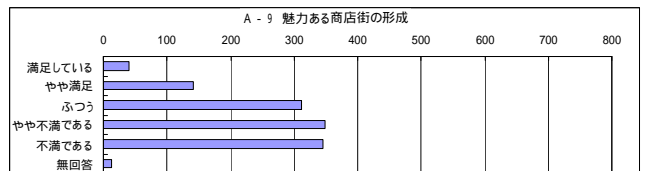
A - 8 新産業の育成と地域経済活性化

問1	農水産物のブランド化や地域観光資源を活用した新たな産業の育成など、地域経済の活性化が図られていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	13	1.08%
(2)	やや満足	91	7.59%
(3)	ふつう	544	45.37%
(4)	やや不満である	360	30.03%
(5)	不満である	178	14.85%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



A - 9 魅力ある商店街の形成

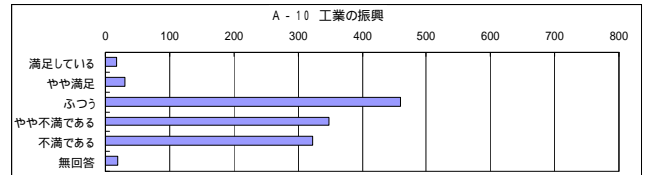
問1	買い物などの利便性に優れた、魅力のある商店街が形成されること。	回答数	構成比
(1)	満足している	40	3.34%
(2)	やや満足	142	11.84%
(3)	ふつう	311	25.94%
(4)	やや不満である	348	29.02%
(5)	不満である	345	28.77%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



現在の五所川原市の施策に対する満足度

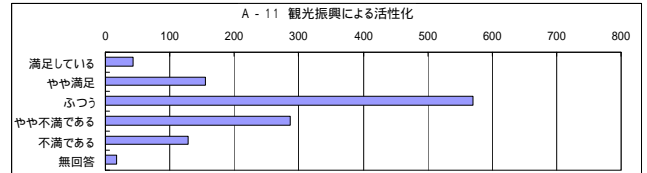
A - 1.0 工業の振興

問1	新たな工業立地が進むなど、工業の振興が図られること。	回答数	構成比
(1)	満足している	17	1.42%
(2)	やや満足	31	2.59%
(3)	ふつう	460	38.37%
(4)	やや不満である	349	29.11%
(5)	不満である	323	26.94%
	無回答	19	1.58%
	計	1,199	100.00%



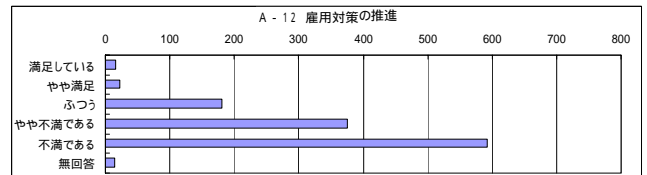
A - 1.1 観光振興による活性化

問1	観光客の増加により地域の観光産業が発展すること。	回答数	構成比
(1)	満足している	42	3.50%
(2)	やや満足	155	12.93%
(3)	ふつう	570	47.54%
(4)	やや不満である	286	23.85%
(5)	不満である	129	10.76%
	無回答	17	1.42%
	計	1,199	100.00%



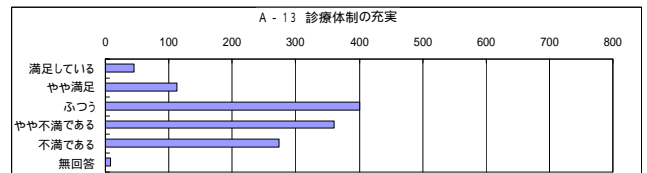
A - 1.2 雇用対策の推進

問1	職業能力を開発したり、働く場所を増やしたりすること。	回答数	構成比
(1)	満足している	16	1.33%
(2)	やや満足	22	1.83%
(3)	ふつう	180	15.01%
(4)	やや不満である	375	31.28%
(5)	不満である	592	49.37%
	無回答	14	1.17%
	計	1,199	100.00%



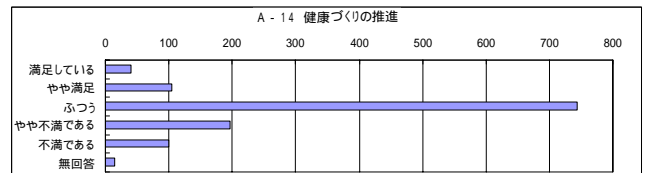
A - 1.3 診療体制の充実

問1	病気になったら、診療体制が充実しており、安心して病院に行けること。	回答数	構成比
(1)	満足している	45	3.75%
(2)	やや満足	112	9.34%
(3)	ふつう	401	33.44%
(4)	やや不満である	360	30.03%
(5)	不満である	273	22.77%
	無回答	8	0.67%
	計	1,199	100.00%



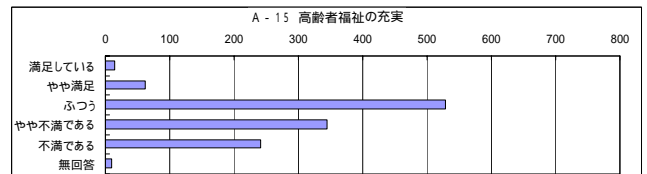
A - 1.4 健康づくりの推進

問1	健康づくりへの取り組みが行われ、健康への関心が高まること。	回答数	構成比
(1)	満足している	40	3.34%
(2)	やや満足	105	8.76%
(3)	ふつう	744	62.05%
(4)	やや不満である	196	16.35%
(5)	不満である	99	8.26%
	無回答	15	1.25%
	計	1,199	100.00%



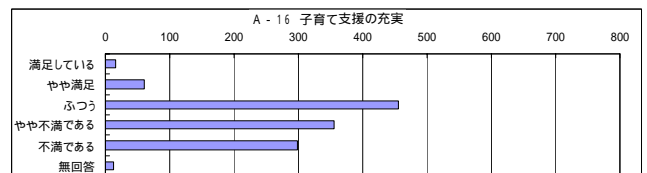
A - 1.5 高齢者福祉の充実

問1	高齢者が生きがいを持ち、安心して生活できる環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	14	1.17%
(2)	やや満足	62	5.17%
(3)	ふつう	529	44.12%
(4)	やや不満である	344	28.69%
(5)	不満である	241	20.10%
	無回答	9	0.75%
	計	1,199	100.00%



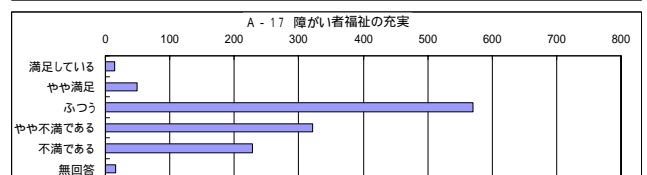
A - 1.6 子育て支援の充実

問1	安心して子どもを生み、健やかに育てることができること。	回答数	構成比
(1)	満足している	16	1.33%
(2)	やや満足	61	5.09%
(3)	ふつう	455	37.95%
(4)	やや不満である	356	29.69%
(5)	不満である	298	24.85%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



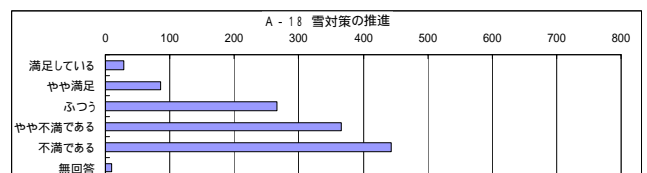
A - 1.7 障がい者福祉の充実

問1	障がいを持つ方が将来的に自立した生活を送ることができるような福祉サービスや相談体制が整っていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	14	1.17%
(2)	やや満足	49	4.09%
(3)	ふつう	570	47.54%
(4)	やや不満である	322	26.86%
(5)	不満である	228	19.02%
	無回答	16	1.33%
	計	1,199	100.00%



A - 1.8 雪対策の推進

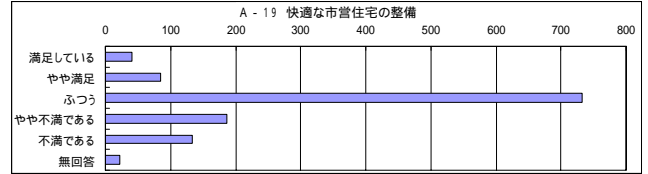
問1	道路の除雪がうまく行われ、安全に通行できること。	回答数	構成比
(1)	満足している	29	2.42%
(2)	やや満足	85	7.09%
(3)	ふつう	266	22.19%
(4)	やや不満である	366	30.53%
(5)	不満である	444	37.03%
	無回答	9	0.75%
	計	1,199	100.00%



現在の五所川原市の施策に対する満足度

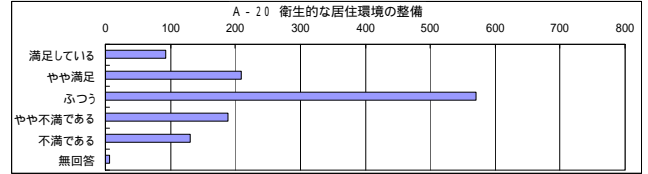
A - 1 9 快適な市営住宅の整備

問1	市民が快適に暮らせるような市営住宅の整備が行われていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	40	3.34%
(2)	やや満足	85	7.09%
(3)	ふつう	732	61.05%
(4)	やや不満である	187	15.60%
(5)	不満である	133	11.09%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



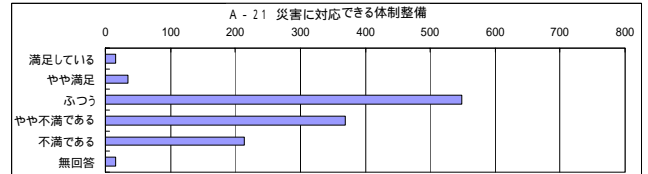
A - 2 0 衛生的な居住環境の整備

問1	下水・し尿処理やごみ収集などがきちんと行われ、衛生的な環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	93	7.76%
(2)	やや満足	209	17.43%
(3)	ふつう	571	47.62%
(4)	やや不満である	189	15.76%
(5)	不満である	130	10.84%
	無回答	7	0.58%
	計	1,199	100.00%



A - 2 1 災害に対応できる体制整備

問1	災害が起きても対応できる体制が整備されていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	16	1.33%
(2)	やや満足	35	2.92%
(3)	ふつう	549	45.79%
(4)	やや不満である	370	30.86%
(5)	不満である	214	17.85%
	無回答	15	1.25%
	計	1,199	100.00%



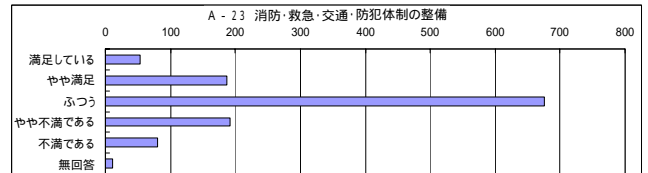
A - 2 2 豊かな自然環境の保全

問1	豊かな自然が保たれ、自然と親しめる場所が身近にあること。	回答数	構成比
(1)	満足している	52	4.34%
(2)	やや満足	146	12.18%
(3)	ふつう	678	56.55%
(4)	やや不満である	209	17.43%
(5)	不満である	101	8.42%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



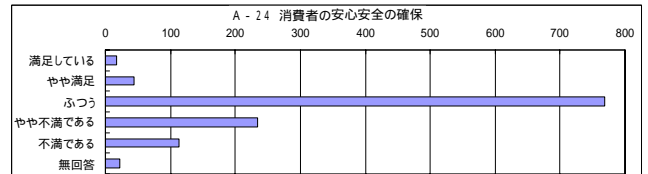
A - 2 3 消防・救急・交通・防犯体制の整備

問1	市民が安全に生活できるよう、消防・救急並びに交通安全・防犯に関する体制、環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	54	4.50%
(2)	やや満足	187	15.60%
(3)	ふつう	676	56.38%
(4)	やや不満である	191	15.93%
(5)	不満である	80	6.67%
	無回答	11	0.92%
	計	1,199	100.00%



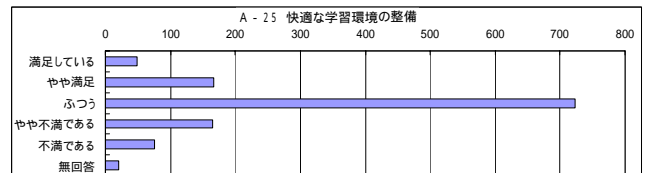
A - 2 4 消費者の安心安全の確保

問1	消費者の安全・安心を確保するため、苦情や被害等に対する消費者生活相談体制が推進されていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	18	1.50%
(2)	やや満足	44	3.67%
(3)	ふつう	768	64.05%
(4)	やや不満である	234	19.52%
(5)	不満である	113	9.42%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



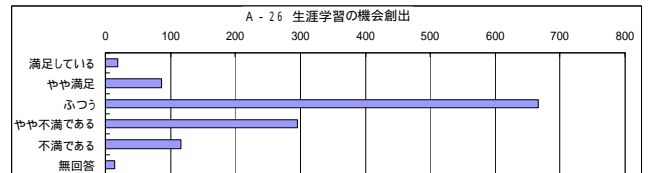
A - 2 5 快適な学習環境の整備

問1	小中学校の児童生徒が、快適な学習環境のもとで学習できること。	回答数	構成比
(1)	満足している	49	4.09%
(2)	やや満足	166	13.84%
(3)	ふつう	723	60.30%
(4)	やや不満である	165	13.76%
(5)	不満である	79	6.28%
	無回答	21	1.75%
	計	1,199	100.00%



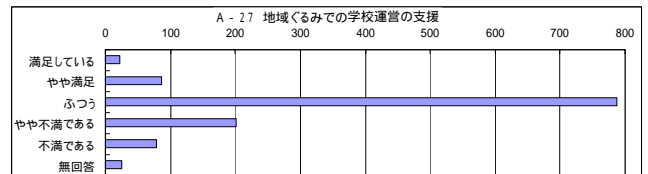
A - 2 6 生涯学習の機会創出

問1	生涯にわたって興味のあることを学んだり、取り組める環境や機会があること。	回答数	構成比
(1)	満足している	19	1.58%
(2)	やや満足	87	7.26%
(3)	ふつう	667	55.63%
(4)	やや不満である	295	24.60%
(5)	不満である	117	9.76%
	無回答	14	1.17%
	計	1,199	100.00%



A - 2 7 地域ぐるみでの学校運営の支援

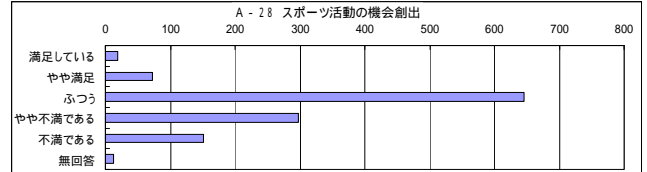
問1	地域ぐるみで学校運営を支援する体制が整備されていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	22	1.83%
(2)	やや満足	86	7.17%
(3)	ふつう	787	65.64%
(4)	やや不満である	201	16.76%
(5)	不満である	78	6.51%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



現在の五所川原市の施策に対する満足度

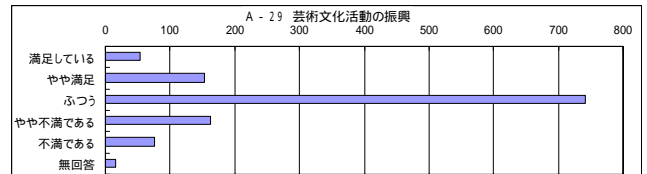
A - 2.8 スポーツ活動の機会創出

問1	誰でも気軽にスポーツに親しめる環境や機会があること。	回答数	構成比
(1)	満足している	19	1.58%
(2)	やや満足	73	6.09%
(3)	ふつう	646	53.88%
(4)	やや不満である	297	24.77%
(5)	不満である	151	12.59%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



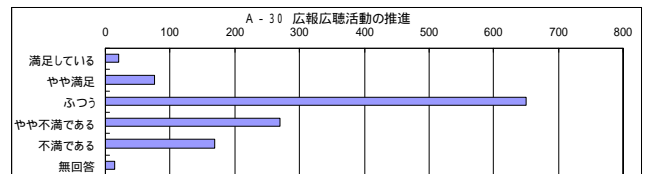
A - 2.9 芸術文化活動の振興

問1	市民によって地域の伝統が受け継がれるとともに、文化活動が盛んであること。	回答数	構成比
(1)	満足している	53	4.42%
(2)	やや満足	153	12.76%
(3)	ふつう	741	61.80%
(4)	やや不満である	162	13.51%
(5)	不満である	75	6.28%
	無回答	15	1.25%
	計	1,199	100.00%



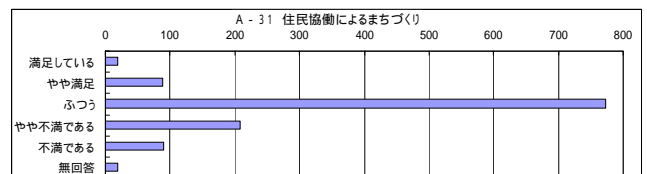
A - 3.0 広報広聴活動の推進

問1	知りたい市役所の情報を手に入れやすいこと。	回答数	構成比
(1)	満足している	21	1.75%
(2)	やや満足	75	6.26%
(3)	ふつう	650	54.21%
(4)	やや不満である	270	22.52%
(5)	不満である	169	14.10%
	無回答	14	1.17%
	計	1,199	100.00%



A - 3.1 住民協働によるまちづくり

問1	ボランティアやNPOなどの活動が活発で、行政との協働によってまちづくりが進められること。	回答数	構成比
(1)	満足している	19	1.58%
(2)	やや満足	89	7.42%
(3)	ふつう	773	64.47%
(4)	やや不満である	209	17.43%
(5)	不満である	90	7.51%
	無回答	19	1.58%
	計	1,199	100.00%



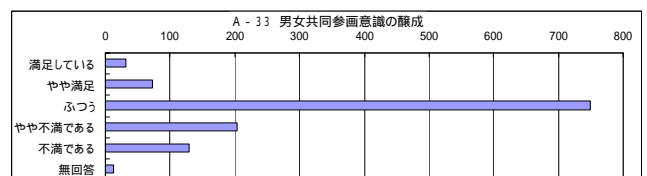
A - 3.2 積極的なコミュニティ活動

問1	町内会などによるコミュニティ活動が積極的に行われていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	39	3.25%
(2)	やや満足	100	8.34%
(3)	ふつう	768	64.05%
(4)	やや不満である	188	15.68%
(5)	不満である	92	7.67%
	無回答	12	1.00%
	計	1,199	100.00%



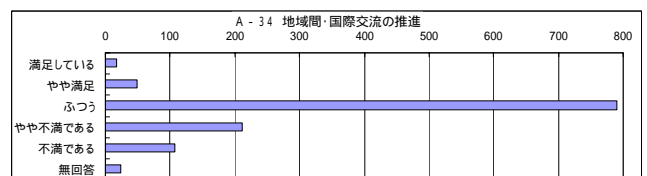
A - 3.3 男女共同参画意識の醸成

問1	男女の性別に関係なく、お互いを尊重し合う社会であること。	回答数	構成比
(1)	満足している	32	2.67%
(2)	やや満足	72	6.01%
(3)	ふつう	750	62.55%
(4)	やや不満である	203	16.93%
(5)	不満である	130	10.84%
	無回答	12	1.00%
	計	1,199	100.00%



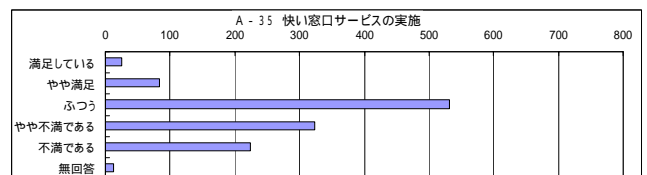
A - 3.4 地域間・国際交流の推進

問1	都会の人に移住してもらったり、外国の人との異文化交流をすることによって、地域を活性化させること。	回答数	構成比
(1)	満足している	17	1.42%
(2)	やや満足	49	4.09%
(3)	ふつう	791	65.97%
(4)	やや不満である	212	17.68%
(5)	不満である	107	8.92%
	無回答	23	1.92%
	計	1,199	100.00%



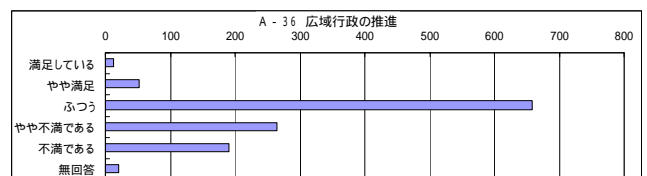
A - 3.5 快い窓口サービスの実施

問1	市民が満足できるような効率的な窓口サービスが行われていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	25	2.09%
(2)	やや満足	83	6.92%
(3)	ふつう	531	44.29%
(4)	やや不満である	324	27.02%
(5)	不満である	224	18.68%
	無回答	12	1.00%
	計	1,199	100.00%



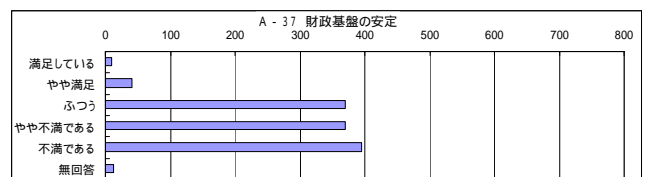
A - 3.6 広域行政の推進

問1	周辺市町村と力を合わせて、よりよい行政サービスが行われていること。	回答数	構成比
(1)	満足している	13	1.08%
(2)	やや満足	52	4.34%
(3)	ふつう	658	54.88%
(4)	やや不満である	265	22.10%
(5)	不満である	190	15.85%
	無回答	21	1.75%
	計	1,199	100.00%



A - 3.7 財政基盤の安定

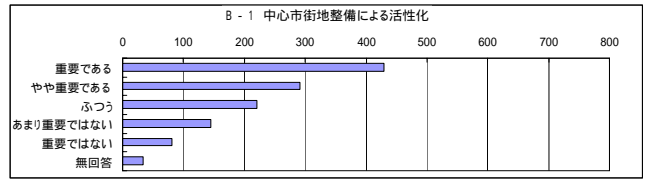
問1	市の財政基盤が安定していること。	回答数	構成比
(1)	満足している	9	0.75%
(2)	やや満足	41	3.42%
(3)	ふつう	370	30.86%
(4)	やや不満である	370	30.86%
(5)	不満である	396	33.03%
	無回答	13	1.08%
	計	1,199	100.00%



将来の五所川原市の施策に対する重要度

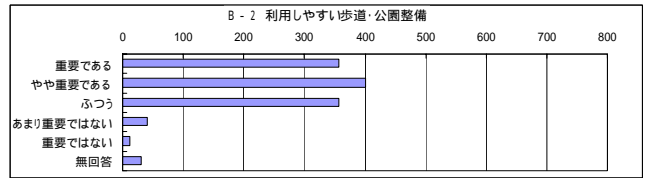
B - 1 中心市街地整備による活性化

問1	中心市街地を整備することによって、市の顔である"まち"が活性化すること。	回答数	構成比
(1)	重要である	430	35.86%
(2)	やや重要である	292	24.35%
(3)	ふつう	220	18.35%
(4)	あまり重要ではない	144	12.01%
(5)	重要ではない	80	6.67%
	無回答	33	2.75%
	計	1,199	100.00%



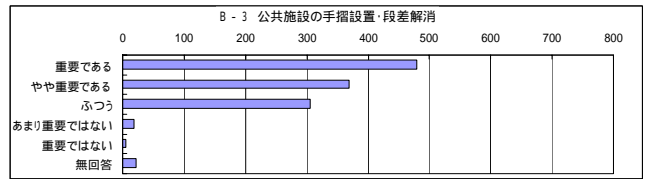
B - 2 利用しやすい歩道・公園整備

問1	歩道や公園がよく整備されていて、誰でも利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	重要である	357	29.77%
(2)	やや重要である	401	33.44%
(3)	ふつう	357	29.77%
(4)	あまり重要ではない	41	3.42%
(5)	重要ではない	12	1.00%
	無回答	31	2.59%
	計	1,199	100.00%



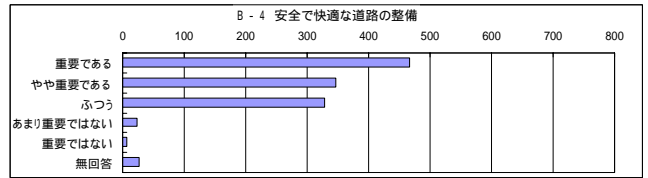
B - 3 公共施設の手摺設置・段差解消

問1	公共施設（病院・福祉施設・歩道など）に手すりの設置や段差の解消が施されており、利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	重要である	480	40.03%
(2)	やや重要である	369	30.78%
(3)	ふつう	305	25.44%
(4)	あまり重要ではない	18	1.50%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



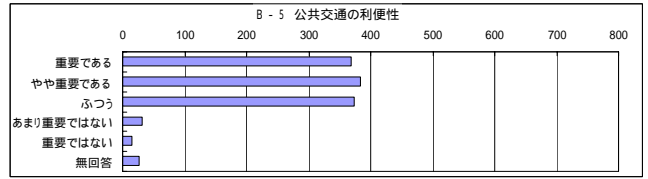
B - 4 安全で快適な道路の整備

問1	道路がよく整備されていて、安全で快適に移動できること。	回答数	構成比
(1)	重要である	467	38.95%
(2)	やや重要である	347	28.94%
(3)	ふつう	328	27.36%
(4)	あまり重要ではない	24	2.00%
(5)	重要ではない	7	0.58%
	無回答	26	2.17%
	計	1,199	100.00%



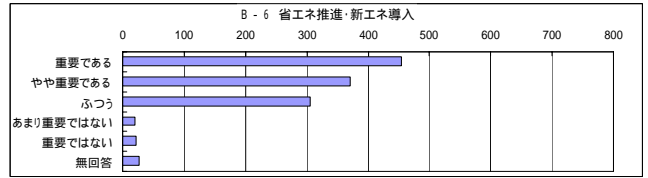
B - 5 公共交通の利便性

問1	バスや鉄道などの公共交通手段が利用しやすいこと。	回答数	構成比
(1)	重要である	369	30.78%
(2)	やや重要である	383	31.94%
(3)	ふつう	374	31.19%
(4)	あまり重要ではない	32	2.67%
(5)	重要ではない	15	1.25%
	無回答	26	2.17%
	計	1,199	100.00%



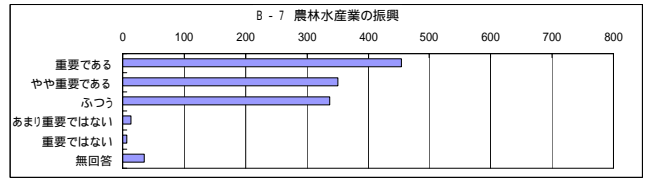
B - 6 省エネ推進・新工機導入

問1	省エネルギー対策や新エネルギーの導入による地球温暖化防止対策が積極的に進められること。	回答数	構成比
(1)	重要である	455	37.95%
(2)	やや重要である	370	30.86%
(3)	ふつう	306	25.52%
(4)	あまり重要ではない	20	1.67%
(5)	重要ではない	21	1.75%
	無回答	27	2.25%
	計	1,199	100.00%



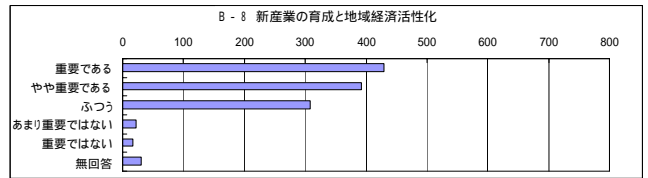
B - 7 農林水産業の振興

問1	農林水産業の生産基盤が整備され、担い手が確保されていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	455	37.95%
(2)	やや重要である	351	29.27%
(3)	ふつう	337	28.11%
(4)	あまり重要ではない	14	1.17%
(5)	重要ではない	7	0.58%
	無回答	35	2.92%
	計	1,199	100.00%



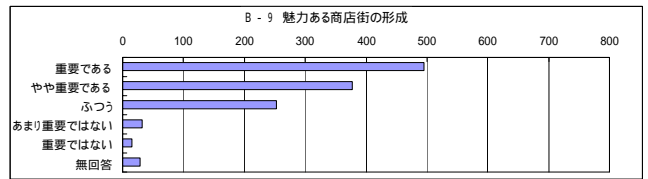
B - 8 新産業の育成と地域経済活性化

問1	農水産物のブランド化や地域観光資源を活用した新たな産業の育成など、地域経済の活性化が図られていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	430	35.86%
(2)	やや重要である	392	32.69%
(3)	ふつう	309	25.77%
(4)	あまり重要ではない	22	1.83%
(5)	重要ではない	16	1.33%
	無回答	30	2.50%
	計	1,199	100.00%



B - 9 魅力ある商店街の形成

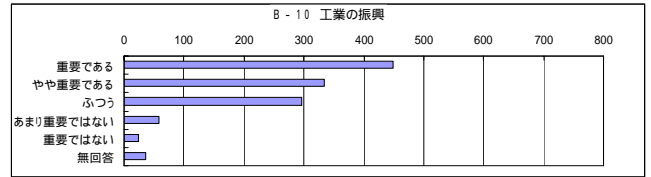
問1	買い物などの利便性に優れた、魅力のある商店街が形成されること。	回答数	構成比
(1)	重要である	495	41.28%
(2)	やや重要である	377	31.44%
(3)	ふつう	252	21.02%
(4)	あまり重要ではない	32	2.67%
(5)	重要ではない	15	1.25%
	無回答	28	2.34%
	計	1,199	100.00%



将来の五所川原市の施策に対する重要度

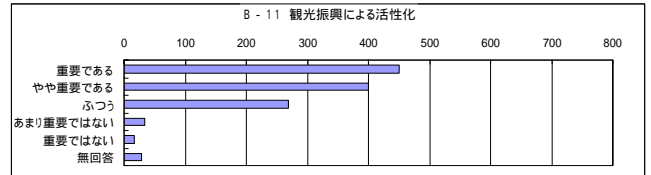
B - 1 0 工業の振興

問1	新たな工業立地が進むなど、工業の振興が図られること。	回答数	構成比
(1)	重要である	449	37.45%
(2)	やや重要である	334	27.86%
(3)	ふつう	297	24.77%
(4)	あまり重要ではない	59	4.92%
(5)	重要ではない	24	2.00%
	無回答	36	3.00%
	計	1,199	100.00%



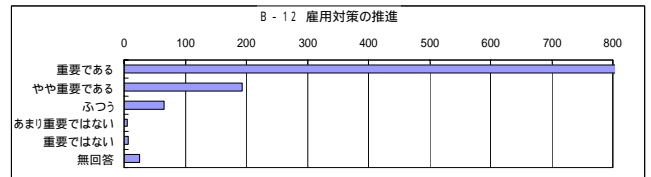
B - 1 1 観光振興による活性化

問1	観光客の増加により地域の観光産業が発展すること。	回答数	構成比
(1)	重要である	451	37.61%
(2)	やや重要である	400	33.36%
(3)	ふつう	269	22.44%
(4)	あまり重要ではない	34	2.84%
(5)	重要ではない	17	1.42%
	無回答	28	2.34%
	計	1,199	100.00%



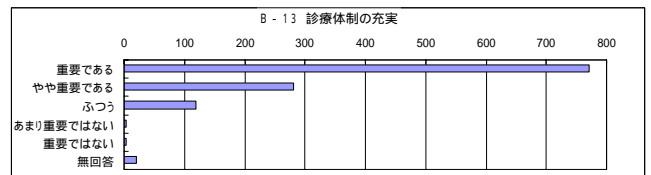
B - 1 2 雇用対策の推進

問1	職業能力を開発したり、働く場所を増やしたりすること。	回答数	構成比
(1)	重要である	905	75.48%
(2)	やや重要である	193	16.10%
(3)	ふつう	65	5.42%
(4)	あまり重要ではない	5	0.42%
(5)	重要ではない	6	0.50%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



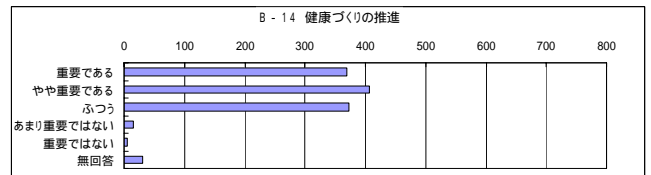
B - 1 3 診療体制の充実

問1	病気になるっても、診療体制が充実しており、安心して病院に行けること。	回答数	構成比
(1)	重要である	771	64.30%
(2)	やや重要である	281	23.44%
(3)	ふつう	119	9.92%
(4)	あまり重要ではない	3	0.25%
(5)	重要ではない	4	0.33%
	無回答	21	1.75%
	計	1,199	100.00%



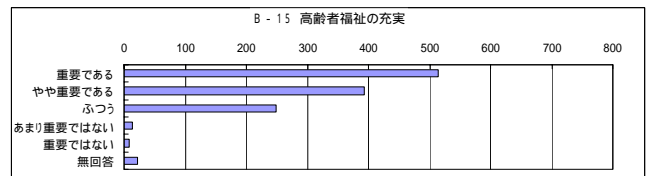
B - 1 4 健康づくりの推進

問1	健康づくりへの取り組みが行われ、健康への関心が高まること。	回答数	構成比
(1)	重要である	369	30.78%
(2)	やや重要である	407	33.94%
(3)	ふつう	373	31.11%
(4)	あまり重要ではない	15	1.25%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	30	2.50%
	計	1,199	100.00%



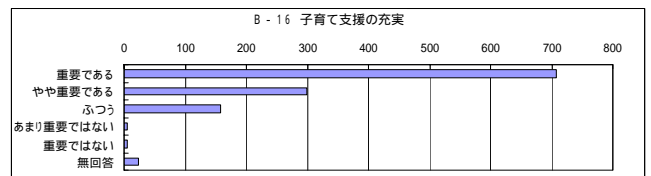
B - 1 5 高齢者福祉の充実

問1	高齢者が生きがいを持ち、安心して生活できる環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	514	42.87%
(2)	やや重要である	393	32.78%
(3)	ふつう	248	20.68%
(4)	あまり重要ではない	13	1.08%
(5)	重要ではない	9	0.75%
	無回答	22	1.83%
	計	1,199	100.00%



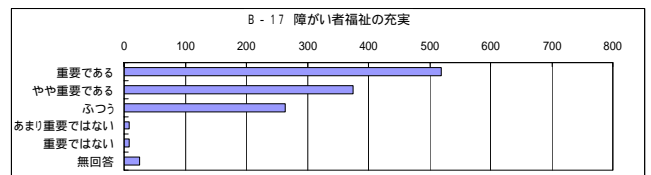
B - 1 6 子育て支援の充実

問1	安心して子どもを生み、健やかに育てることができること。	回答数	構成比
(1)	重要である	708	59.05%
(2)	やや重要である	299	24.94%
(3)	ふつう	158	13.18%
(4)	あまり重要ではない	5	0.42%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	24	2.00%
	計	1,199	100.00%



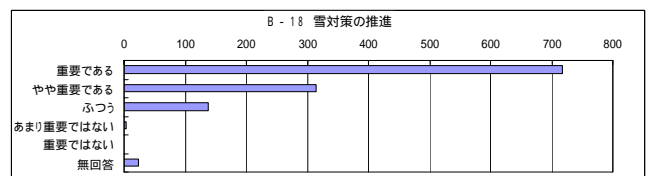
B - 1 7 障がい者福祉の充実

問1	障がいを持つ方が将来的に自立した生活を送ることができるような福祉サービスや相談体制が整っていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	519	43.29%
(2)	やや重要である	374	31.19%
(3)	ふつう	264	22.02%
(4)	あまり重要ではない	9	0.75%
(5)	重要ではない	8	0.67%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



B - 1 8 雪対策の推進

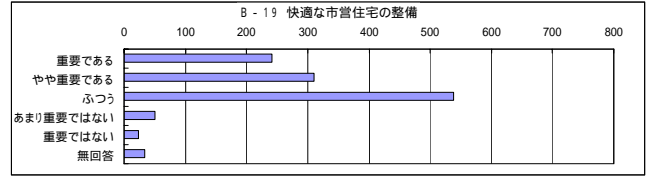
問1	道路の除雪がうまく行われ、安全に通行できること。	回答数	構成比
(1)	重要である	718	59.88%
(2)	やや重要である	315	26.27%
(3)	ふつう	138	11.51%
(4)	あまり重要ではない	3	0.25%
(5)	重要ではない	2	0.17%
	無回答	23	1.92%
	計	1,199	100.00%



将来の五所川原市の施策に対する重要度

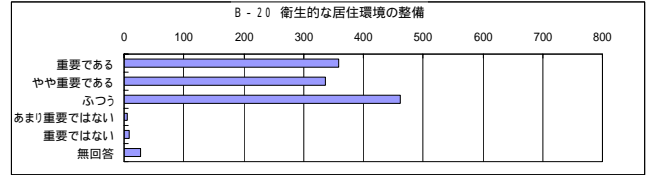
B - 1-9 快適な市営住宅の整備

問1	市民が快適に暮らせるような市営住宅の整備が行われていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	241	20.10%
(2)	やや重要である	310	25.85%
(3)	ふつう	539	44.95%
(4)	あまり重要ではない	51	4.25%
(5)	重要ではない	24	2.00%
	無回答	34	2.84%
	計	1,199	100.00%



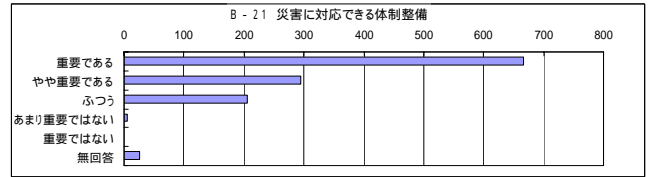
B - 2-0 衛生的な居住環境の整備

問1	下水・し尿処理やごみ収集などがきちんと行われ、衛生的な環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	359	29.94%
(2)	やや重要である	337	28.11%
(3)	ふつう	462	38.53%
(4)	あまり重要ではない	6	0.50%
(5)	重要ではない	8	0.67%
	無回答	27	2.25%
	計	1,199	100.00%



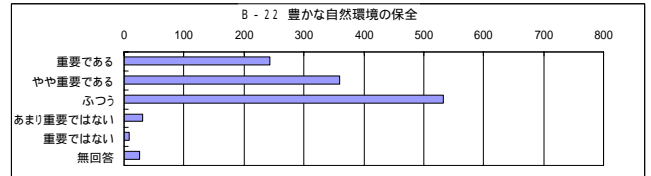
B - 2-1 災害に対応できる体制整備

問1	災害が起きても対応できる体制が整備されていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	666	55.55%
(2)	やや重要である	295	24.60%
(3)	ふつう	206	17.18%
(4)	あまり重要ではない	5	0.42%
(5)	重要ではない	2	0.17%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



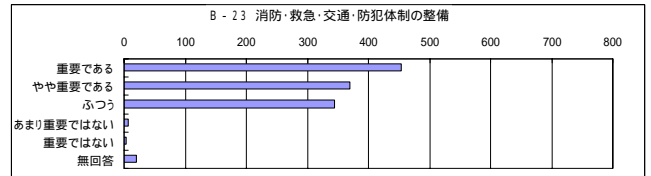
B - 2-2 豊かな自然環境の保全

問1	豊かな自然が保たれ、自然と親しめる場所が身近にあること。	回答数	構成比
(1)	重要である	243	20.27%
(2)	やや重要である	359	29.94%
(3)	ふつう	532	44.37%
(4)	あまり重要ではない	31	2.59%
(5)	重要ではない	8	0.67%
	無回答	26	2.17%
	計	1,199	100.00%



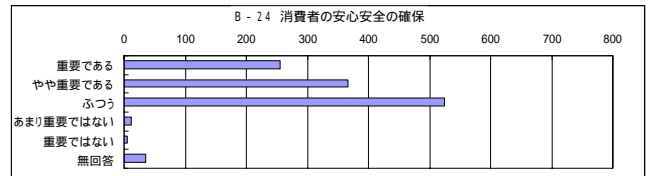
B - 2-3 消防・救急・交通・防犯体制の整備

問1	市民が安全に生活できるよう、消防・救急並びに交通安全・防犯に関する体制、環境が整っていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	454	37.86%
(2)	やや重要である	370	30.86%
(3)	ふつう	344	28.69%
(4)	あまり重要ではない	7	0.58%
(5)	重要ではない	4	0.33%
	無回答	20	1.67%
	計	1,199	100.00%



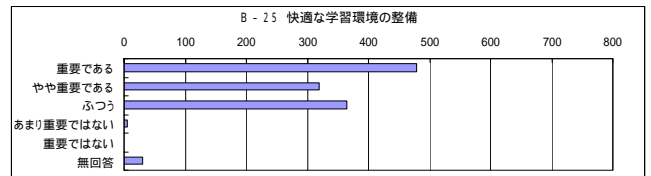
B - 2-4 消費者の安心安全の確保

問1	消費者の安全・安心を確保するため、苦情や被害等に対する消費者生活相談体制が推進されていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	256	21.35%
(2)	やや重要である	367	30.61%
(3)	ふつう	524	43.70%
(4)	あまり重要ではない	12	1.00%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	35	2.92%
	計	1,199	100.00%



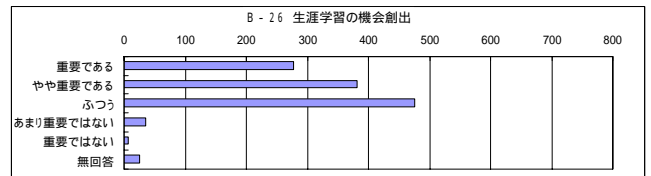
B - 2-5 快適な学習環境の整備

問1	小中学校の児童生徒が、快適な学習環境のもとで学習できること。	回答数	構成比
(1)	重要である	479	39.95%
(2)	やや重要である	320	26.69%
(3)	ふつう	365	30.44%
(4)	あまり重要ではない	5	0.42%
(5)	重要ではない	0	0.00%
	無回答	30	2.50%
	計	1,199	100.00%



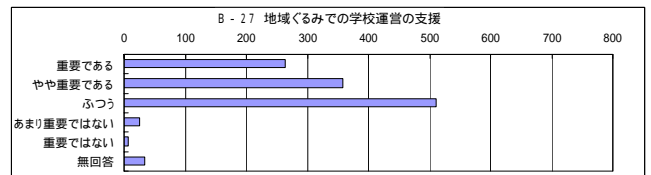
B - 2-6 生涯学習の機会創出

問1	生涯にわたって興味のあることを学んだり、取り組める環境や機会があること。	回答数	構成比
(1)	重要である	277	23.10%
(2)	やや重要である	381	31.78%
(3)	ふつう	475	39.62%
(4)	あまり重要ではない	35	2.92%
(5)	重要ではない	6	0.50%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



B - 2-7 地域ぐるみでの学校運営の支援

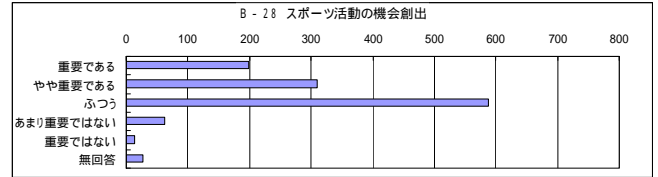
問1	地域ぐるみで学校運営を支援する体制が整備されていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	264	22.02%
(2)	やや重要である	358	29.86%
(3)	ふつう	511	42.62%
(4)	あまり重要ではない	25	2.09%
(5)	重要ではない	7	0.58%
	無回答	34	2.84%
	計	1,199	100.00%



将来の五所川原市の施策に対する重要度

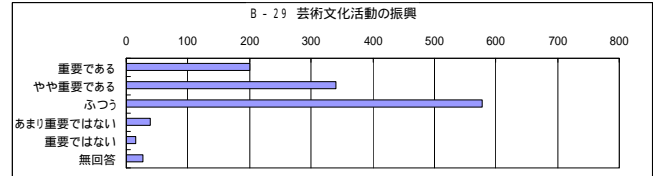
B - 2.8 スポーツ活動の機会創出

問1	誰でも気軽にスポーツに親しめる環境や機会があること。	回答数	構成比
(1)	重要である	198	16.51%
(2)	やや重要である	310	25.85%
(3)	ふつう	588	49.04%
(4)	あまり重要ではない	63	5.25%
(5)	重要ではない	13	1.08%
	無回答	27	2.25%
	計	1,199	100.00%



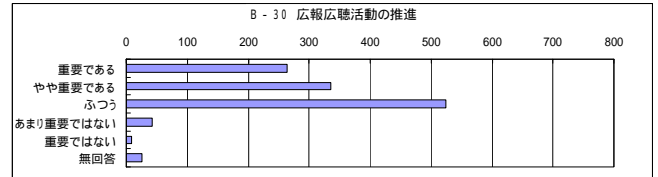
B - 2.9 芸術文化活動の振興

問1	市民によって地域の伝統が受け継がれるとともに、文化活動が盛んであること。	回答数	構成比
(1)	重要である	201	16.76%
(2)	やや重要である	340	28.36%
(3)	ふつう	577	48.12%
(4)	あまり重要ではない	39	3.25%
(5)	重要ではない	15	1.25%
	無回答	27	2.25%
	計	1,199	100.00%



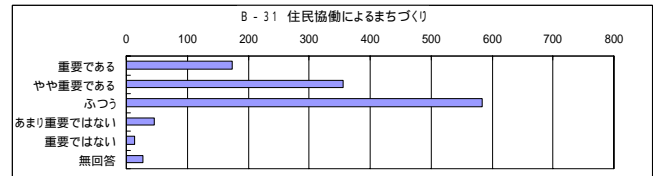
B - 3.0 広報広聴活動の推進

問1	知りたい市役所の情報を手に入れやすいこと。	回答数	構成比
(1)	重要である	263	21.93%
(2)	やや重要である	335	27.94%
(3)	ふつう	524	43.70%
(4)	あまり重要ではない	43	3.59%
(5)	重要ではない	8	0.67%
	無回答	26	2.17%
	計	1,199	100.00%



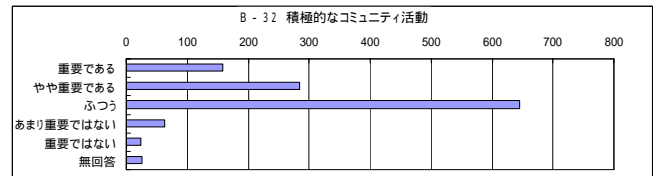
B - 3.1 住民協働によるまちづくり

問1	ボランティアやNPOなどの活動が活発で、行政との協働によってまちづくりが進められること。	回答数	構成比
(1)	重要である	174	14.51%
(2)	やや重要である	356	29.69%
(3)	ふつう	583	48.62%
(4)	あまり重要ではない	46	3.84%
(5)	重要ではない	13	1.08%
	無回答	27	2.25%
	計	1,199	100.00%



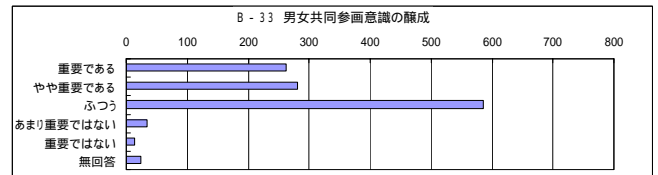
B - 3.2 積極的なコミュニティ活動

問1	町内会などによるコミュニティ活動が積極的に行われていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	158	13.18%
(2)	やや重要である	284	23.69%
(3)	ふつう	645	53.79%
(4)	あまり重要ではない	63	5.25%
(5)	重要ではない	24	2.00%
	無回答	25	2.09%
	計	1,199	100.00%



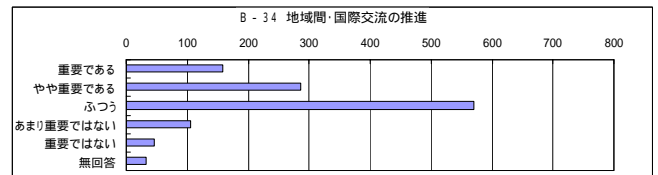
B - 3.3 男女共同参画意識の醸成

問1	男女の性別に関係なく、お互いを尊重し合う社会であること。	回答数	構成比
(1)	重要である	262	21.85%
(2)	やや重要である	281	23.44%
(3)	ふつう	585	48.79%
(4)	あまり重要ではない	34	2.84%
(5)	重要ではない	13	1.08%
	無回答	24	2.00%
	計	1,199	100.00%



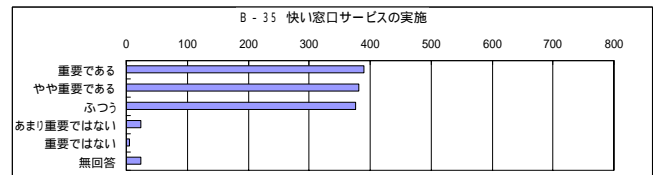
B - 3.4 地域間・国際交流の推進

問1	都会の人に移住してもらったり、外国人との異文化交流をすることによって、地域を活性化させること。	回答数	構成比
(1)	重要である	158	13.18%
(2)	やや重要である	286	23.85%
(3)	ふつう	571	47.62%
(4)	あまり重要ではない	106	8.84%
(5)	重要ではない	46	3.84%
	無回答	32	2.67%
	計	1,199	100.00%



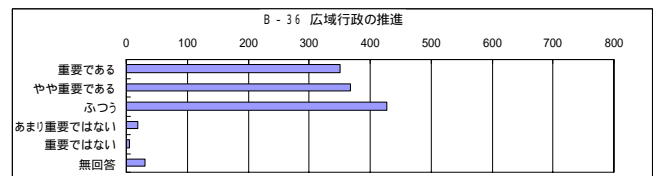
B - 3.5 快い窓口サービスの実施

問1	市民が満足できるような効率的な窓口サービスが行われていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	389	32.44%
(2)	やや重要である	382	31.86%
(3)	ふつう	377	31.44%
(4)	あまり重要ではない	23	1.92%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	23	1.92%
	計	1,199	100.00%



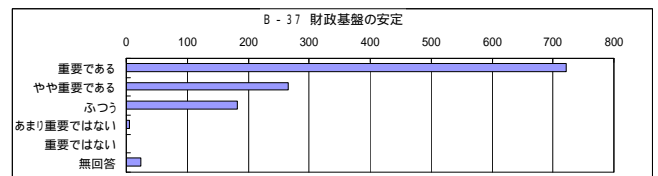
B - 3.6 広域行政の推進

問1	周辺市町村と力を合わせて、よりよい行政サービスが行われていること。	回答数	構成比
(1)	重要である	350	29.19%
(2)	やや重要である	368	30.69%
(3)	ふつう	427	35.61%
(4)	あまり重要ではない	19	1.58%
(5)	重要ではない	5	0.42%
	無回答	30	2.50%
	計	1,199	100.00%



B - 3.7 財政基盤の安定

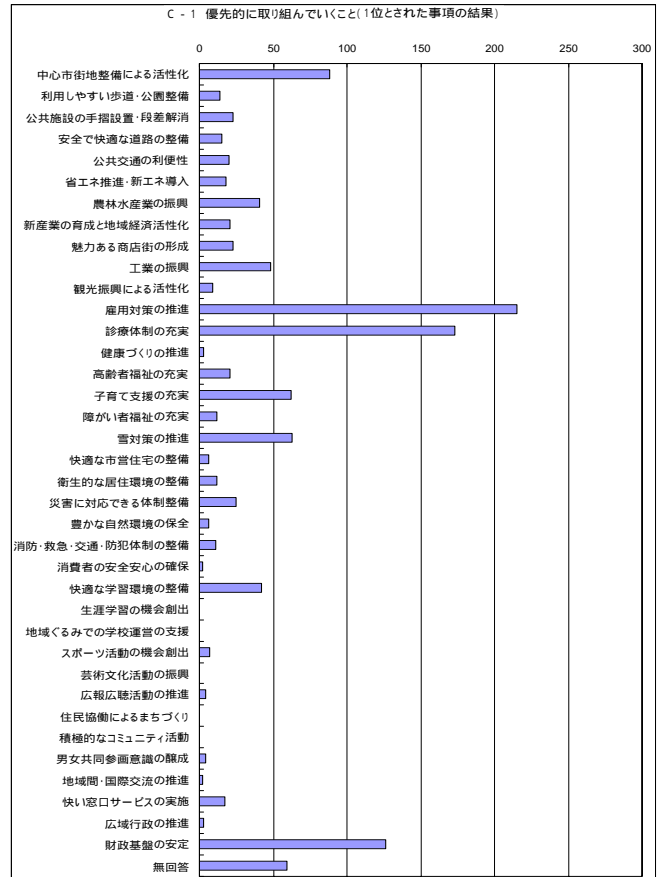
問1	市の財政基盤が安定していること。	回答数	構成比
(1)	重要である	721	60.13%
(2)	やや重要である	266	22.19%
(3)	ふつう	182	15.18%
(4)	あまり重要ではない	5	0.42%
(5)	重要ではない	2	0.17%
	無回答	23	1.92%
	計	1,199	100.00%



将来、五所川原市が取り組むべき施策の優先度

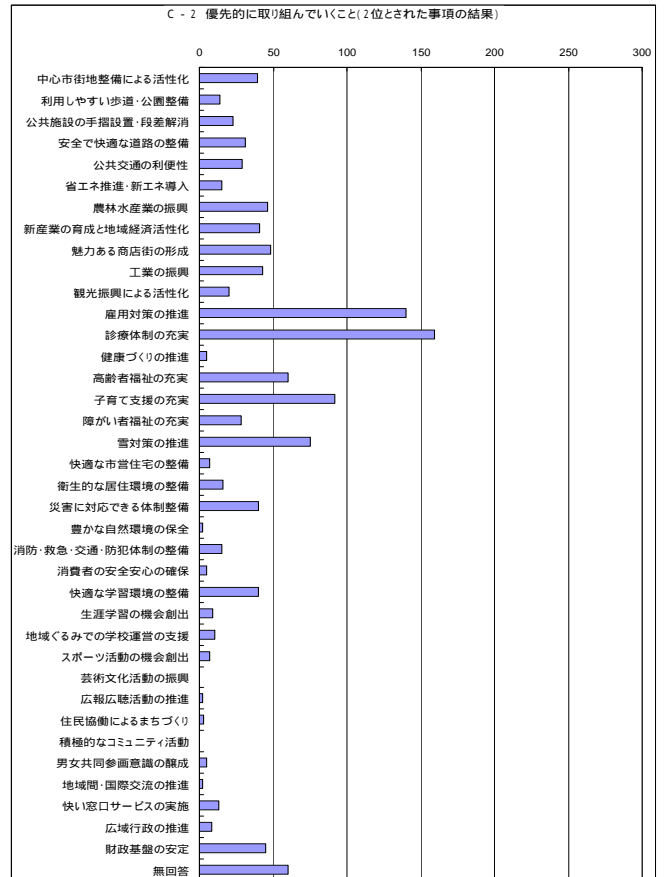
C-1 優先的に取り組んでいくこと(1位とされた事項の結果)

問2	あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと(もの)をのぞみますか。問1の設問項目<1~37>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。	回答数	構成比
(1)	中心市街地整備による活性化	88	7.34%
(2)	利用しやすい歩道・公園整備	14	1.17%
(3)	公共施設の手摺設置・段差解消	23	1.92%
(4)	安全で快適な道路の整備	15	1.25%
(5)	公共交通の利便性	20	1.67%
(6)	省エネ推進・新工ネ導入	18	1.50%
(7)	農林水産業の振興	41	3.42%
(8)	新産業の育成と地域経済活性化	21	1.75%
(9)	魅力ある商店街の形成	23	1.92%
(10)	工業の振興	48	4.00%
(11)	観光振興による活性化	9	0.75%
(12)	雇用対策の推進	215	17.93%
(13)	診療体制の充実	173	14.43%
(14)	健康づくりの推進	3	0.25%
(15)	高齢者福祉の充実	21	1.75%
(16)	子育て支援の充実	62	5.17%
(17)	障がい者福祉の充実	12	1.00%
(18)	雪対策の推進	63	5.25%
(19)	快適な市営住宅の整備	6	0.50%
(20)	衛生的な居住環境の整備	12	1.00%
(21)	災害に対応できる体制整備	25	2.09%
(22)	豊かな自然環境の保全	6	0.50%
(23)	消防・救急・交通・防犯体制の整備	11	0.92%
(24)	消費者の安全安心の確保	2	0.17%
(25)	快適な学習環境の整備	42	3.50%
(26)	生涯学習の機会創出	1	0.08%
(27)	地域ぐるみでの学校運営の支援	1	0.08%
(28)	スポーツ活動の機会創出	7	0.58%
(29)	芸術文化活動の振興	1	0.08%
(30)	広報広聴活動の推進	4	0.33%
(31)	住民協働によるまちづくり	0	0.00%
(32)	積極的なコミュニティ活動	1	0.08%
(33)	男女共同参画意識の醸成	4	0.33%
(34)	地域間・国際交流の推進	2	0.17%
(35)	快い窓口サービスの実施	17	1.42%
(36)	広域行政の推進	3	0.25%
(37)	財政基盤の安定	126	10.51%
	無回答	59	4.92%
	計	1,199	100.00%



C-2 優先的に取り組んでいくこと(2位とされた事項の結果)

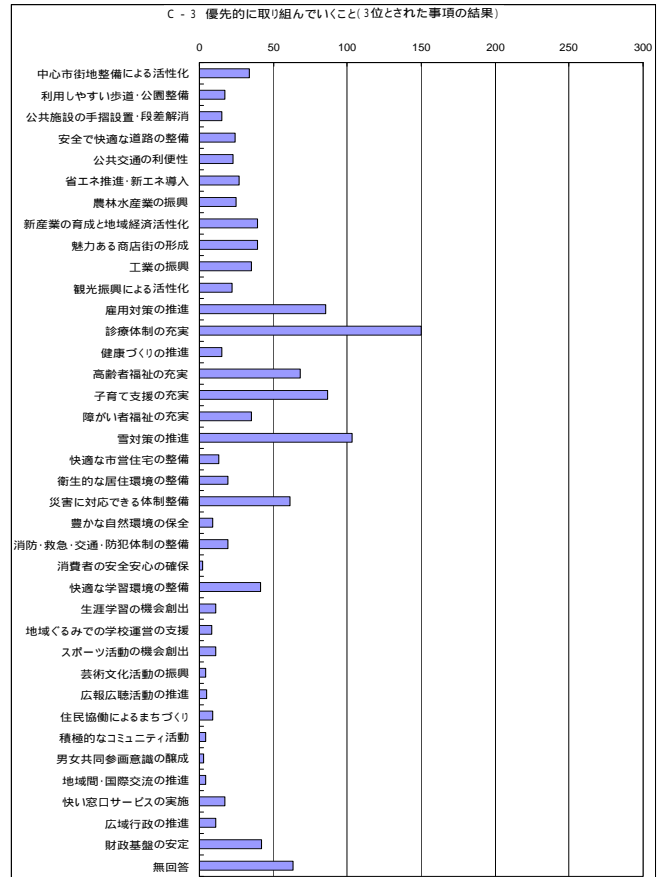
問2	あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと(もの)をのぞみますか。問1の設問項目<1~37>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。	回答数	構成比
(1)	中心市街地整備による活性化	39	3.25%
(2)	利用しやすい歩道・公園整備	14	1.17%
(3)	公共施設の手摺設置・段差解消	23	1.92%
(4)	安全で快適な道路の整備	31	2.59%
(5)	公共交通の利便性	29	2.42%
(6)	省エネ推進・新工ネ導入	15	1.25%
(7)	農林水産業の振興	46	3.84%
(8)	新産業の育成と地域経済活性化	41	3.42%
(9)	魅力ある商店街の形成	48	4.00%
(10)	工業の振興	43	3.59%
(11)	観光振興による活性化	20	1.67%
(12)	雇用対策の推進	140	11.68%
(13)	診療体制の充実	159	13.26%
(14)	健康づくりの推進	5	0.42%
(15)	高齢者福祉の充実	60	5.00%
(16)	子育て支援の充実	92	7.67%
(17)	障がい者福祉の充実	28	2.34%
(18)	雪対策の推進	75	6.26%
(19)	快適な市営住宅の整備	7	0.58%
(20)	衛生的な居住環境の整備	16	1.33%
(21)	災害に対応できる体制整備	40	3.34%
(22)	豊かな自然環境の保全	2	0.17%
(23)	消防・救急・交通・防犯体制の整備	15	1.25%
(24)	消費者の安全安心の確保	5	0.42%
(25)	快適な学習環境の整備	40	3.34%
(26)	生涯学習の機会創出	9	0.75%
(27)	地域ぐるみでの学校運営の支援	10	0.83%
(28)	スポーツ活動の機会創出	7	0.58%
(29)	芸術文化活動の振興	1	0.08%
(30)	広報広聴活動の推進	2	0.17%
(31)	住民協働によるまちづくり	3	0.25%
(32)	積極的なコミュニティ活動	1	0.08%
(33)	男女共同参画意識の醸成	5	0.42%
(34)	地域間・国際交流の推進	2	0.17%
(35)	快い窓口サービスの実施	13	1.08%
(36)	広域行政の推進	8	0.67%
(37)	財政基盤の安定	45	3.75%
	無回答	60	5.00%
	計	1,199	100.00%



将来、五所川原市が取り組むべき施策の優先度

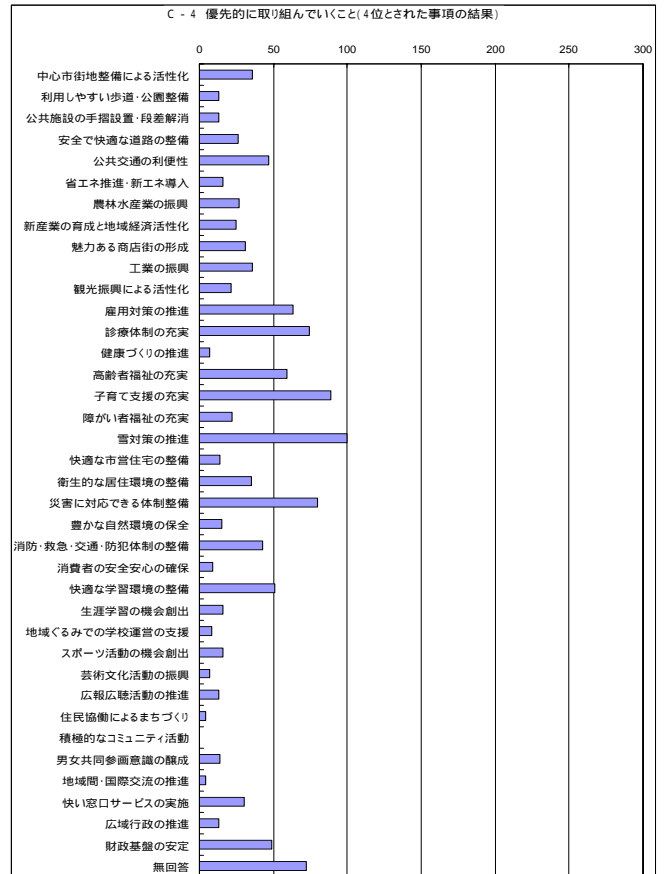
C-3 優先的に取り組んでいくこと(3位とされた事項の結果)

問2	あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと(もの)をのぞみますか。問1の設問項目<1~3>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。	回答数	構成比
(1)	中心市街地整備による活性化	34	2.84%
(2)	利用しやすい歩道・公園整備	17	1.42%
(3)	公共施設の手摺設置・段差解消	15	1.25%
(4)	安全で快適な道路の整備	24	2.00%
(5)	公共交通の利便性	23	1.92%
(6)	省エネ推進・新エネ導入	27	2.25%
(7)	農林水産業の振興	25	2.09%
(8)	新産業の育成と地域経済活性化	39	3.25%
(9)	魅力ある商店街の形成	39	3.25%
(10)	工業の振興	35	2.92%
(11)	観光振興による活性化	22	1.83%
(12)	雇用対策の推進	85	7.09%
(13)	診療体制の充実	150	12.51%
(14)	健康づくりの推進	15	1.25%
(15)	高齢者福祉の充実	68	5.67%
(16)	子育て支援の充実	87	7.26%
(17)	障がい者福祉の充実	35	2.92%
(18)	雪対策の推進	103	8.59%
(19)	快適な市営住宅の整備	13	1.08%
(20)	衛生的な居住環境の整備	19	1.58%
(21)	災害に対応できる体制整備	61	5.09%
(22)	豊かな自然環境の保全	9	0.75%
(23)	消防・救急・交通・防犯体制の整備	19	1.58%
(24)	消費者の安全安心の確保	2	0.17%
(25)	快適な学習環境の整備	41	3.42%
(26)	生涯学習の機会創出	11	0.92%
(27)	地域ぐるみでの学校運営の支援	8	0.67%
(28)	スポーツ活動の機会創出	11	0.92%
(29)	芸術文化活動の振興	4	0.33%
(30)	広報広聴活動の推進	5	0.42%
(31)	住民協働によるまちづくり	9	0.75%
(32)	積極的なコミュニティ活動	4	0.33%
(33)	男女共同参画意識の醸成	3	0.25%
(34)	地域間・国際交流の推進	4	0.33%
(35)	快い窓口サービスの実施	17	1.42%
(36)	広域行政の推進	11	0.92%
(37)	財政基盤の安定	42	3.50%
	無回答	63	5.25%
	計	1,199	100.00%



C-4 優先的に取り組んでいくこと(4位とされた事項の結果)

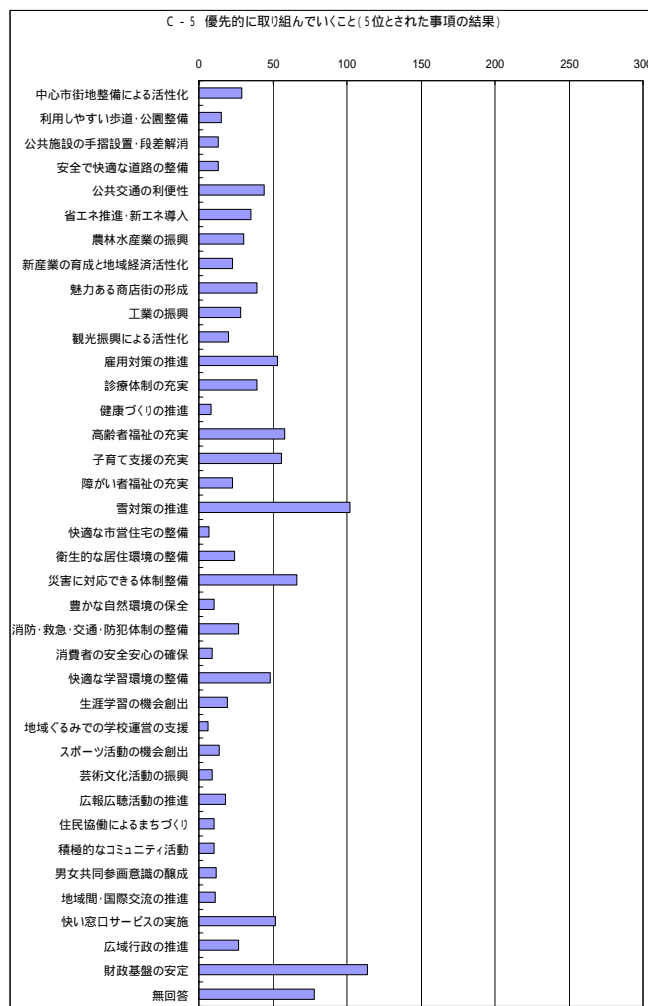
問2	あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと(もの)をのぞみますか。問1の設問項目<1~3>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。	回答数	構成比
(1)	中心市街地整備による活性化	36	3.00%
(2)	利用しやすい歩道・公園整備	13	1.08%
(3)	公共施設の手摺設置・段差解消	13	1.08%
(4)	安全で快適な道路の整備	26	2.17%
(5)	公共交通の利便性	47	3.92%
(6)	省エネ推進・新エネ導入	16	1.33%
(7)	農林水産業の振興	27	2.25%
(8)	新産業の育成と地域経済活性化	25	2.09%
(9)	魅力ある商店街の形成	31	2.59%
(10)	工業の振興	36	3.00%
(11)	観光振興による活性化	21	1.75%
(12)	雇用対策の推進	63	5.25%
(13)	診療体制の充実	74	6.17%
(14)	健康づくりの推進	7	0.58%
(15)	高齢者福祉の充実	59	4.92%
(16)	子育て支援の充実	89	7.42%
(17)	障がい者福祉の充実	22	1.83%
(18)	雪対策の推進	100	8.34%
(19)	快適な市営住宅の整備	14	1.17%
(20)	衛生的な居住環境の整備	35	2.92%
(21)	災害に対応できる体制整備	80	6.67%
(22)	豊かな自然環境の保全	15	1.25%
(23)	消防・救急・交通・防犯体制の整備	43	3.59%
(24)	消費者の安全安心の確保	9	0.75%
(25)	快適な学習環境の整備	51	4.25%
(26)	生涯学習の機会創出	16	1.33%
(27)	地域ぐるみでの学校運営の支援	8	0.67%
(28)	スポーツ活動の機会創出	16	1.33%
(29)	芸術文化活動の振興	7	0.58%
(30)	広報広聴活動の推進	13	1.08%
(31)	住民協働によるまちづくり	4	0.33%
(32)	積極的なコミュニティ活動	1	0.08%
(33)	男女共同参画意識の醸成	14	1.17%
(34)	地域間・国際交流の推進	4	0.33%
(35)	快い窓口サービスの実施	30	2.50%
(36)	広域行政の推進	13	1.08%
(37)	財政基盤の安定	49	4.09%
	無回答	72	6.01%
	計	1,199	100.00%



将来、五所川原市が取り組むべき施策の優先度

C-5 優先的に取り組んでいくこと（5位とされた事項の結果）

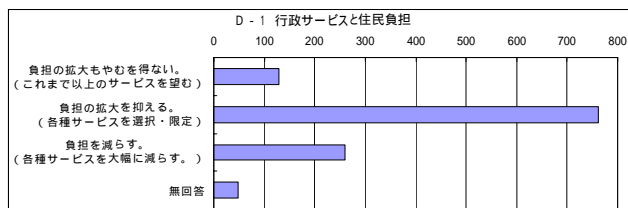
問2	あなたは、今後、五所川原市が重点的に取り組んでいくべきものとして、どのようなこと（もの）をのぞみますか。問1の設問項目<1～33>の中から、優先順位が高い順に5つ選んで、番号を記入してください。	回答数	構成比
(1)	中心市街地整備による活性化	29	2.42%
(2)	利用しやすい歩道・公園整備	15	1.25%
(3)	公共施設の手摺設置・段差解消	13	1.08%
(4)	安全で快適な道路の整備	13	1.08%
(5)	公共交通の利便性	44	3.67%
(6)	省エネ推進・新工機導入	35	2.92%
(7)	農林水産業の振興	30	2.50%
(8)	新産業の育成と地域経済活性化	23	1.92%
(9)	魅力ある商店街の形成	39	3.25%
(10)	工業の振興	28	2.34%
(11)	観光振興による活性化	20	1.67%
(12)	雇用対策の推進	53	4.42%
(13)	診療体制の充実	39	3.25%
(14)	健康づくりの推進	8	0.67%
(15)	高齢者福祉の充実	58	4.84%
(16)	子育て支援の充実	56	4.67%
(17)	障がい者福祉の充実	23	1.92%
(18)	雪対策の推進	102	8.51%
(19)	快適な市営住宅の整備	7	0.58%
(20)	衛生的な居住環境の整備	24	2.00%
(21)	災害に対応できる体制整備	66	5.50%
(22)	豊かな自然環境の保全	10	0.83%
(23)	消防・救急・交通・防犯体制の整備	27	2.25%
(24)	消費者の安全安心の確保	9	0.75%
(25)	快適な学習環境の整備	48	4.00%
(26)	生涯学習の機会創出	19	1.58%
(27)	地域ぐるみでの学校運営の支援	6	0.50%
(28)	スポーツ活動の機会創出	14	1.17%
(29)	芸術文化活動の振興	9	0.75%
(30)	広報広聴活動の推進	18	1.50%
(31)	住民協働によるまちづくり	10	0.83%
(32)	積極的なコミュニティ活動	10	0.83%
(33)	男女共同参画意識の醸成	12	1.00%
(34)	地域間・国際交流の推進	11	0.92%
(35)	快い窓口サービスの実施	52	4.34%
(36)	広域行政の推進	27	2.25%
(37)	財政基盤の安定	114	9.51%
	無回答	78	6.51%
	計	1,199	100.00%



行政サービスと住民負担・自由意見

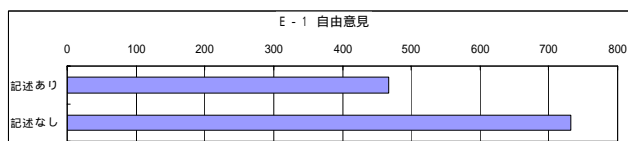
D - 1 行政サービスと住民負担

問3	回答数	構成比
問1のように、行政によるサービスはいろいろな方面で行われておりますが、将来的には、少子高齢化の進展を背景として、税金などの負担をする人が少なくなる一方で、福祉など行政サービスに対する需要がますます増加するものと予想されます。あなたが、これからも五所川原市で暮らしていくにあたって、五所川原市が行うサービスと市民の負担のあり方について、どのように考えますか。あなたのお考えに最も近いものを次の1～3の中から1つ選び、右の欄に 印を記入してください。		
(1) 負担を拡大しても、これまでどおり、もしくは、これまで以上のサービスを受けたい。	128	10.68%
(2) できるだけ負担の拡大を抑えるよう各種サービスを選択・限定してもらいたい。	762	63.55%
(3) 負担が減るように、各種サービスを市民団体や企業が提供するサービス（有料も含む）に任せるなど、市によるサービスを大幅に減らしてもらいたい。	260	21.68%
無回答	49	4.09%
計	1,199	100.00%



E - 1 自由意見

自由回答	回答数	構成比
五所川原市の行政サービスについて何かお気づきの点等ございましたら、ご記入願います。		
(1) 記述あり	467	38.95%
(2) 記述なし	732	61.05%
計	1,199	100.00%



市民意識調査結果報告書

～ 五所川原市に関するアンケート ～

調査時期 平成23年 9月

報告書作成 平成23年12月

五所川原市総務部企画課（企画調整係）

住所 〒037-8686 青森県五所川原市字岩木町12番地（4F）

電話番号 0173-35-2111（内線2151～2154）

FAX番号 0173-35-3617

ホームページアドレス <http://www.city.goshogawara.lg.jp>